

四街道市都市計画マスタープラン策定

市民向けアンケート調査 結果報告書

令和5年5月

四街道市 都市計画課

目次

1 調査概要.....	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査対象	1
(3) 地区の分け方	1
(4) 調査項目	2
2 調査結果.....	4
(1) 基本属性	4
(2) 住居周辺の生活環境について.....	8
(3) 土地利用の方針について.....	99
(4) 道路・交通機関の整備について	100
(5) 公園の配置について.....	101
(6) 緑地の保全・緑化の推進について.....	102
(7) 今後のまちづくりについて	103
(8) コンパクトシティについて	107
(9) まちづくりへの参加について.....	110
(10) その他（自由記述）	111

～留意点～

●回答について

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、比率の合計は100%とならない場合があります。
- 1人の回答者が複数回答することができる設問（複数回答）では、比率の合計が100%を超える場合があります。
- 単一回答の設問で複数回答している回答者は、無回答として集計しています。

●表記について

- 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。

1 調査概要

(1) 調査目的

四街道市都市計画マスタープランに関する住民の要望、意見を十分に反映した計画とするため、市民向けアンケート調査を実施した上で集計・分析を行いました。

(2) 調査対象

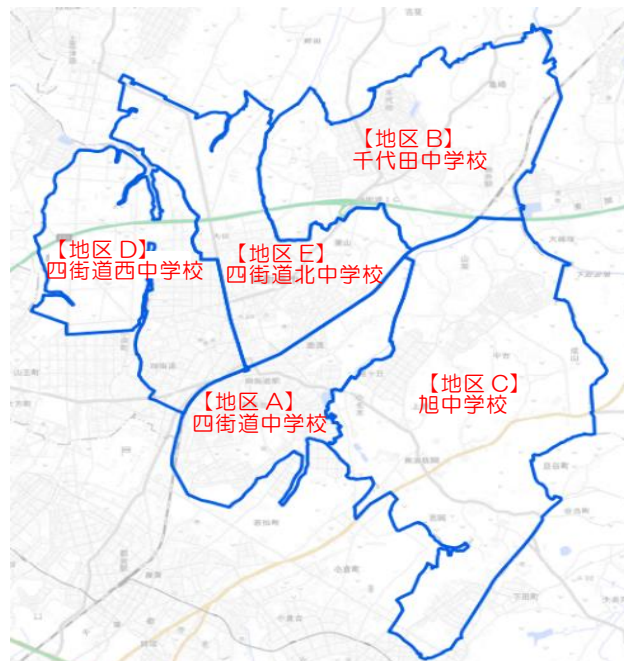
アンケート調査の対象者は、以下のとおりです。

- 調査対象：四街道市内在住の18歳以上の男女
- 抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出
- 調査期間：令和4年12月から令和5年1月
- 調査方法：郵送による配布・郵送とWEBによる回収（無記名方式）
- 配布票数：3,000票
- 回収票数：1,458票（回収率48.6%）

(3) 地区の分け方

・各地区は以下のとおりに分類しています。

地区	地域
A 四街道中学校通学区域	四街道2丁目、鹿渡の一部、和良比、みのり町、美しが丘、めいわ
B 千代田中学校通学区域	亀崎、物井、長岡、栗山の一部、内黒田の一部、千代田、池花、もねの里
C 旭中学校通学区域	山梨、吉岡、小名木、成山、中台、中野、南波佐間、上野、和田、旭ヶ丘、みそら、鷹の台、たかおの杜
D 四街道西中学校通学区域	下志津新田、四街道、四街道1丁目・3丁目、大日の一部、鹿放ヶ丘、さつきヶ丘
E 四街道北中学校通学区域	栗山の一部、内黒田の一部、萱橋、大日の一部、鹿渡の一部、つくし座、さちが丘、中央



(4) 調査項目

調査項目	内容
基本属性	<ul style="list-style-type: none"> ・性別、年齢、家族構成、職業 ・居住地区（5地区）、勤務地（通学地） ・居住年数 ・住宅の種類
生活環境の満足度と今後の重要度について	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な買い物の便利さ ・道路の混雑状況 ・道路の舗装や草木などの管理状況 ・歩行者の安全性 ・鉄道の利便性 ・路線バス等の利便性 ・通勤・通学時間 ・騒音・日照・通風等の周辺の居住環境 ・身近な公園の量（距離や広さ） ・身近な公園の使いやすさ（遊具等の施設内容、管理状況） ・大きな公園（近隣公園・総合公園など）の遊具や芝生広場等の施設内容 ・公園、街路樹などの緑の豊かさ ・道路や住宅地の街並みや景観 ・医療施設の充実度や利便性 ・高齢者や障がい者等へのバリアフリーの対応状況 ・地域のコミュニティ・文化施設 ・地域のスポーツ・レクリエーション施設 ・子どもの教育環境 ・幼稚園や保育所の場所 ・身近な子どもの遊び場 ・ごみ処理等の衛生状態 ・上下水道の整備状況 ・派出所や街路灯などの防犯対策 ・地震や火災などに対する安全対策 ・氾濫や浸水などに対する安全対策 ・総合的な暮らしやすさ
土地利用の方針について	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅地を拡大する ・工業用地を拡大する ・商業用地を拡大する ・農地を保全する ・自然を保全のうえ、活用する公園を増やす ・現在のままでよい
道路・交通機関の整備について	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺市と四街道市を結ぶ幹線的道路の整備 ・市内の地域と地域を結ぶ幹線的道路の整備 ・家の前などの生活に密着した道路の拡幅・改良 ・交通安全施設（ガードレールなど）の整備 ・安全で快適な歩道の整備 ・自転車交通帯の整備 ・駅周辺での駐車場及び駐輪場の整備 ・公共交通（鉄道・市内循環バス「ヨッピー」・タクシー等）を利用しやすい環境の整備 ・カーシェアリング（必要な時に車を借用できるサービス）の充実

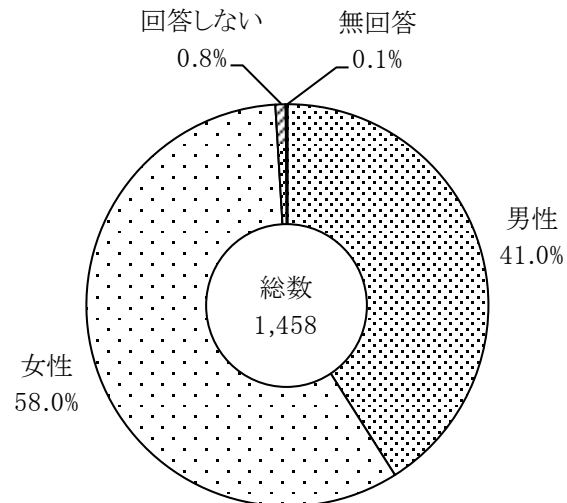
調査項目	内 容
公園の配置について	<ul style="list-style-type: none"> ・少ないと思うので、もっと整備すべきである ・多いと思うので、統廃合などにより減らすべきである ・数は十分であるが、ニーズを踏まえてリニューアルを推進すべきである ・現状で問題ない
緑地の保全・緑化の推進について	<ul style="list-style-type: none"> ・市域全体の緑地を積極的に保全すべきである ・市街地の緑化を積極的に推進すべきである ・少なくとも現状を維持していくべきである ・開発に伴って、緑が減ることはやむをえない
今後のまちづくりについて（不安要素）	<ul style="list-style-type: none"> ・居住環境の悪化 ・人材が不足する ・公共施設の統廃合 ・地元の交流の消滅 ・道路・橋梁等の維持 ・買物する場所が無くなる ・子育て等のサービスの低下 ・高齢者福祉等のサービスの低下 ・鉄道・バス等の運行本数や路線の減少
今後のまちづくりについて（効果的な人口増加の取組み）	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が暮らしやすい就労・雇用環境を整える ・若者が暮らしやすい住宅環境を整備する ・若者が暮らしやすい子育て環境を整える ・観光と産業を活発にする ・グリーンツーリズム・新規就農を促進する ・生きがいを感じられる趣味や遊び、ボランティア活動を支援する ・他市町村からの若者や団塊の世代の移住を促すための支援策を講じる ・自然環境や景観を適切に保全し、まちの魅力をさらに高める
今後のまちづくりについて（期待すること）	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊かで調和のとれたまち ・歴史・文化を大切にするまち ・遊戯施設など楽しめる場所があるまち ・働く場や仕事が充実したまち ・医療と福祉が充実したまち ・観光が盛んなまち ・生涯学習と教育の盛んなまち ・買い物する場所が充実したまち ・防犯や交通安全等の生活安全が充実したまち ・災害に対する備えが充実したまち ・バスや鉄道が使いやすく、移動がしやすいまち ・産業が盛んで、新たな産業が生まれるまち ・子育て環境が充実し、感情豊かな子どもを育むまち ・住民によるまちづくり活動が盛んなまち
今後のまちづくりについて（将来の地区像）	<ul style="list-style-type: none"> ・文化施設や娯楽施設、スポーツ施設などがある地区 ・地域の区・自治会やサークル活動などが盛んな地区 ・産業基盤などが整備された地区 ・地域を代表する場所や歴史的、文化的な建造物や風景等が保全された地区
コンパクトシティについて	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトシティの認知確認 ・コンパクトシティの必要性
まちづくりへの参加	<ul style="list-style-type: none"> ・参加の意向確認 ・興味があることや関わりたい企画

2 調査結果

(1) 基本属性

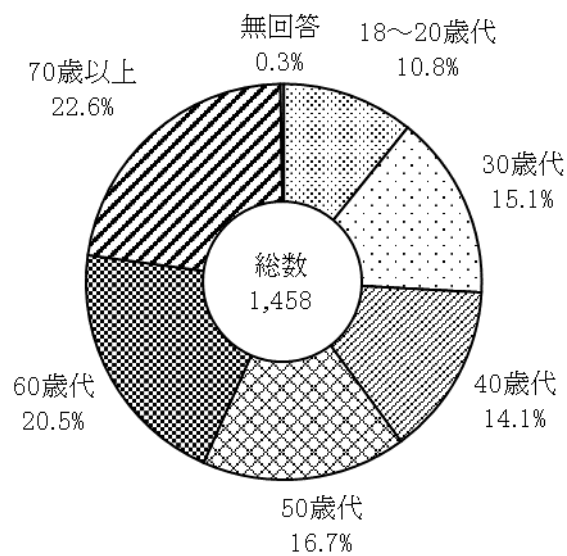
問1 性別

「女性」が58.0%、「男性」が41.0%と、女性がやや多くなっています。



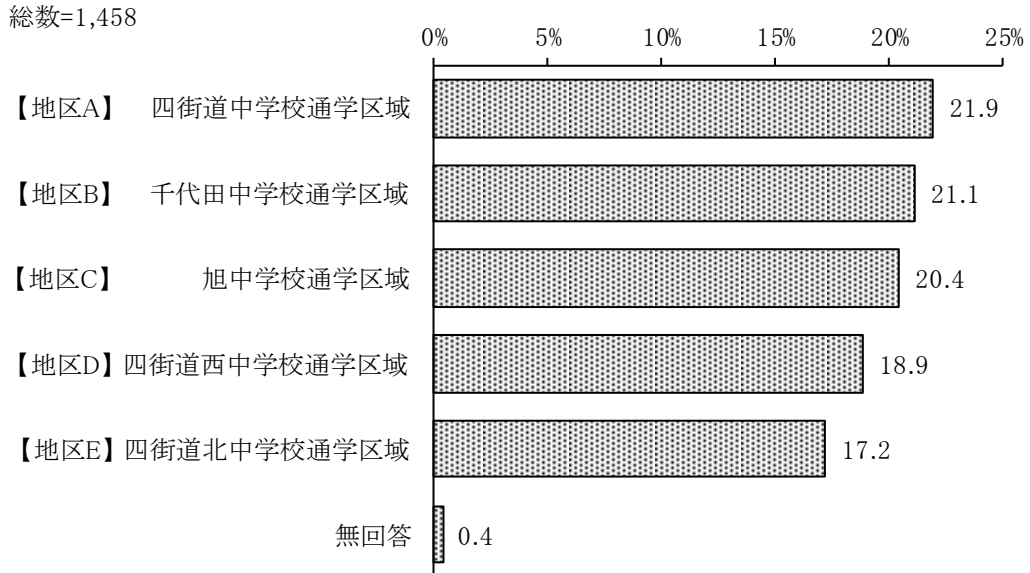
問2 年齢

「70歳以上」が最も多く22.6%、次いで「60歳代」(20.5%)、「50歳代」(16.7%)、「30歳代」(15.1%)となっています。



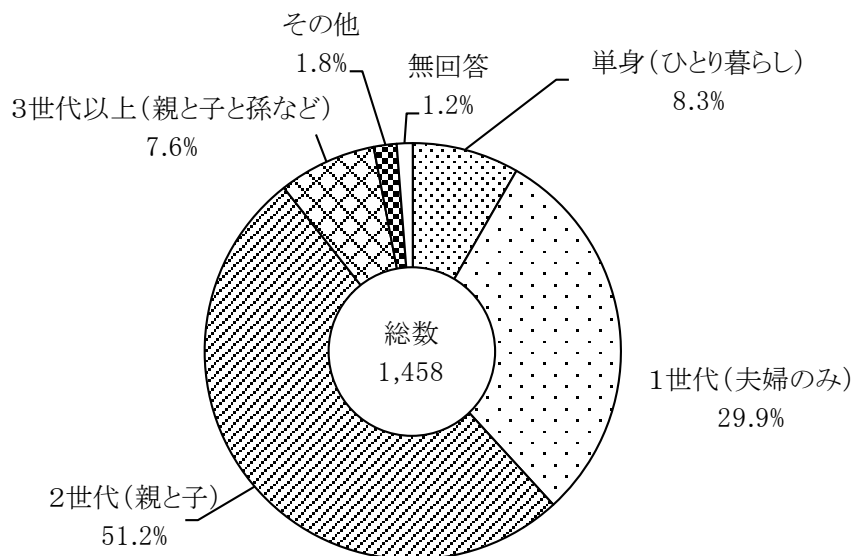
問3 居住地区

「【地区A】四街道中学校通学区域」が21.9%で最も多く、次いで「【地区B】千代田中学校通学区域」(21.1%)、「【地区C】旭中学校通学区域」(20.4%)、「【地区D】四街道西中学校通学区域」(18.9%)と続きます。



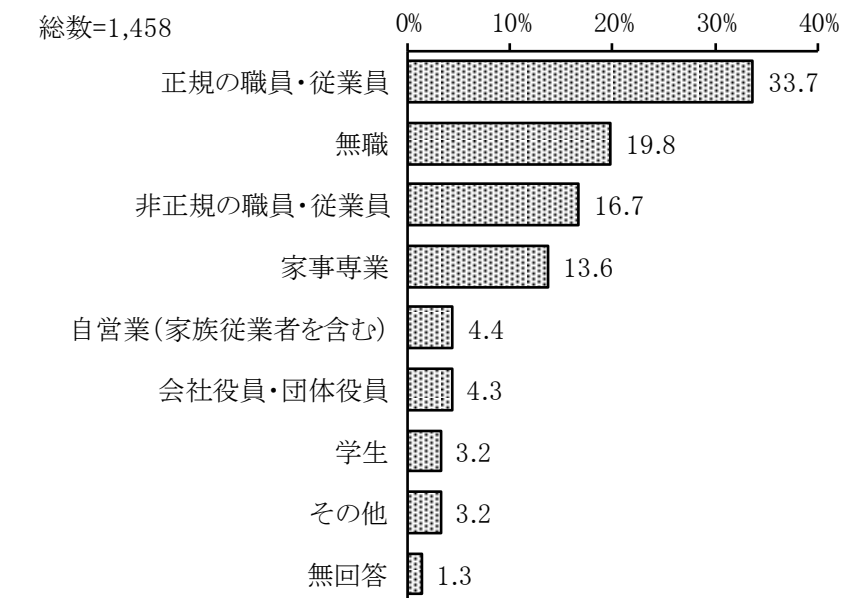
問4 家族構成

「2世代(親と子)」が51.2%で最も多く、次いで「1世代(夫婦のみ)」(29.9%)、「単身(ひとり暮らし)」(8.3%)、「3世代以上(親と子と孫など)」(7.6%)と続きます。



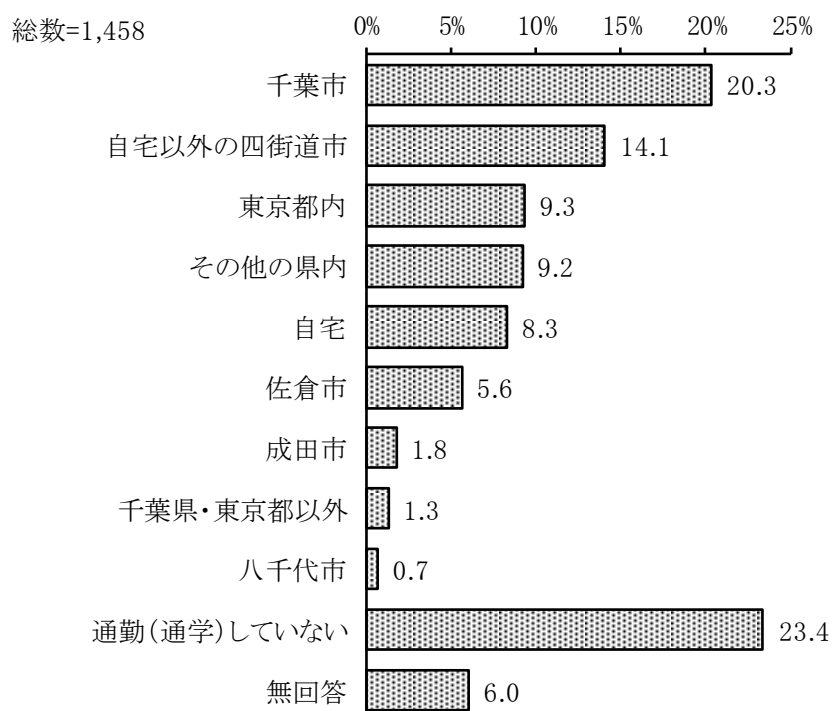
問5 職業

「正規の職員・従業員」が33.7%で最も多く、次いで「無職」(19.8%)、「非正規の職員・従業員」(16.7%)、「家事専業」(13.6%)と続きます。



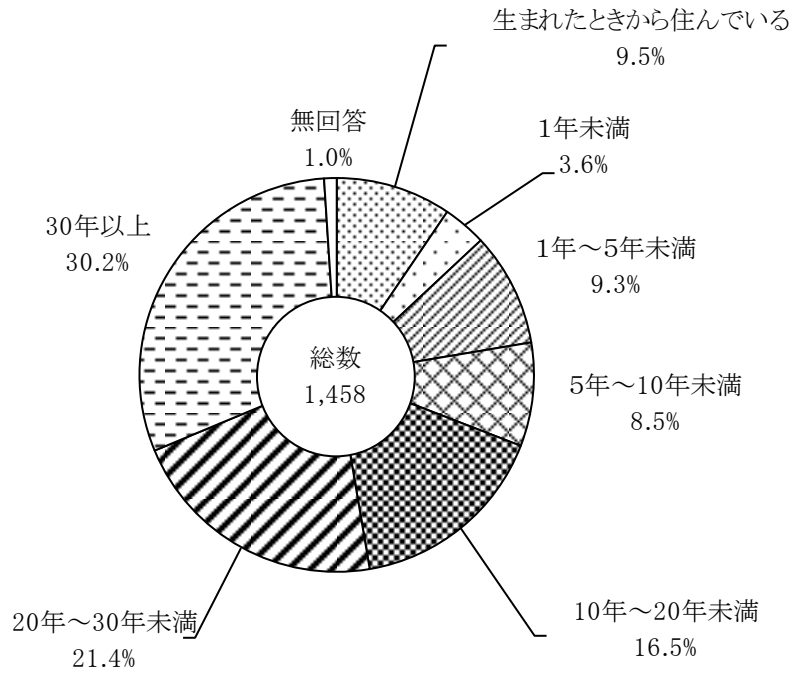
問6 勤務地(通学地)

「千葉市」が20.3%で最も多く、次いで「自宅以外の四街道市」(14.1%)、「東京都内」(9.3%)、「その他の県内」(9.2%)と続きます。



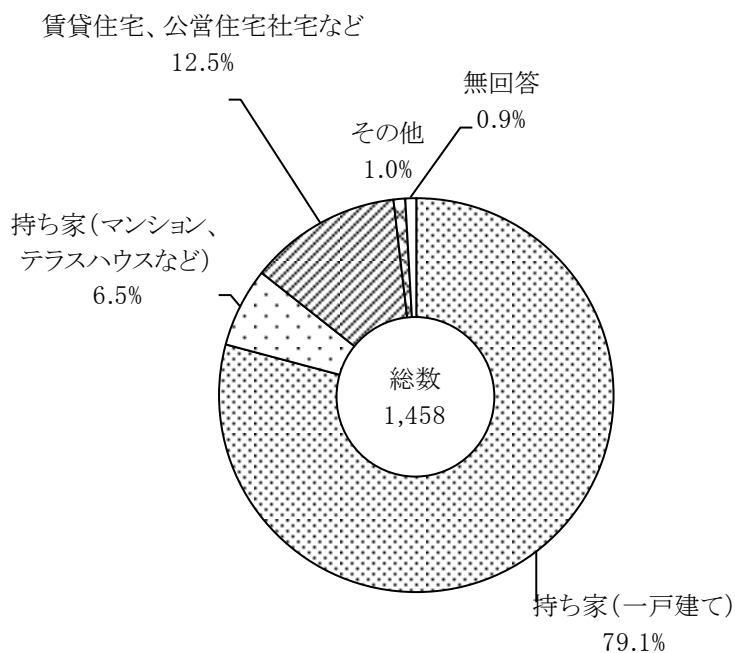
問7 居住年数

「30年以上」が30.2%で最も多く、次いで「20年～30年未満」(21.4%)、「10年～20年未満」(16.5%)、「生まれたときから住んでいる」(9.5%)と続きます。



問8 住宅の種類

「持ち家（一戸建て）」が79.1%で最も多く、次いで「賃貸住宅、公営住宅社宅など」(12.5%)、「持ち家（マンション、テラスハウスなど）」(6.5%)と続きます。

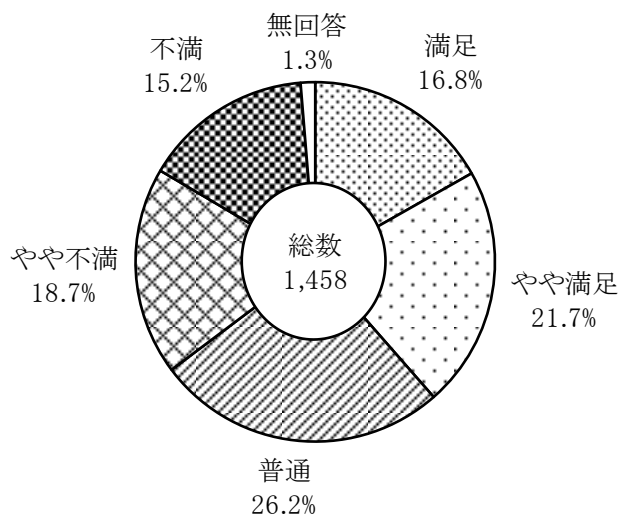


(2) 住居周辺の生活環境について

問 9-1 生活環境の満足度

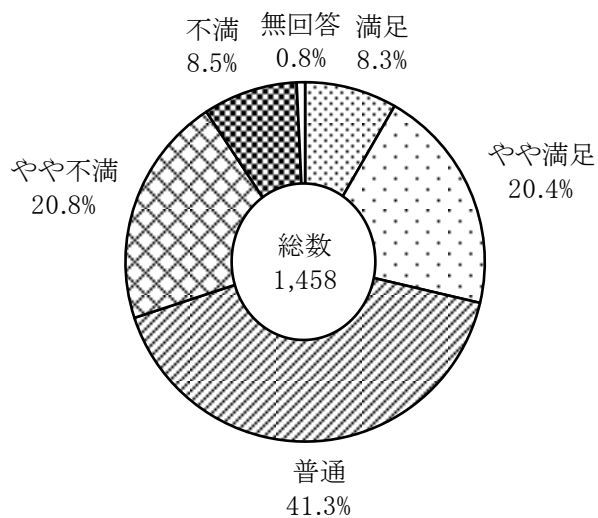
1. 身近な買い物の便利さ

「普通」が 26.2%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は 38.5%、「不満」と「やや不満」の合計は 33.9%となっています。



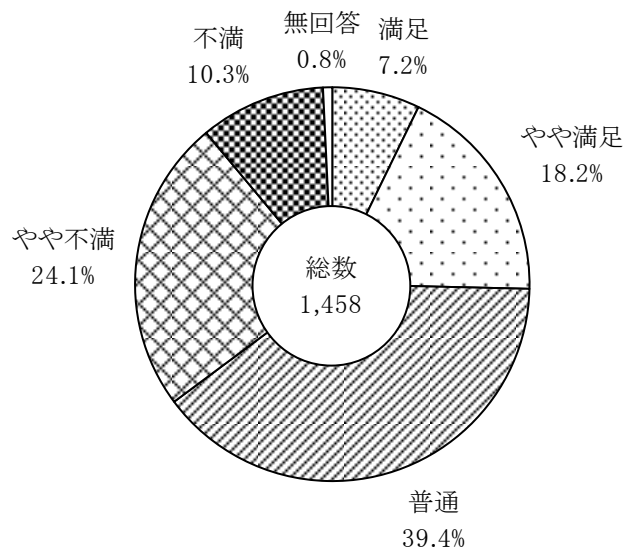
2. 道路の混雑状況

「普通」が 41.3%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は 28.7%、「不満」と「やや不満」の合計は 29.3%となっています。



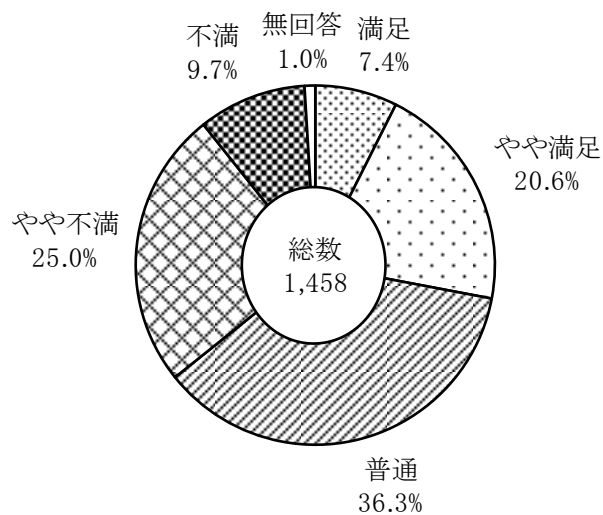
3. 道路の舗装や草木などの管理状況

「普通」が39.4%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は25.4%、「不満」と「やや不満」の合計は34.4%となっています。



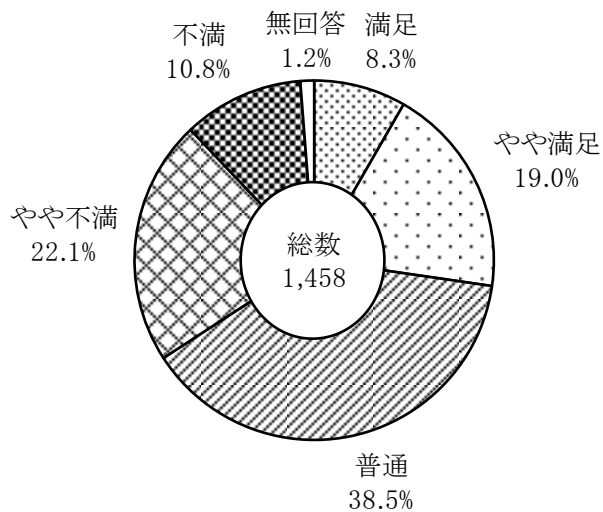
4. 歩行者の安全性

「普通」が36.3%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は28.0%、「不満」と「やや不満」の合計は34.7%となっています。



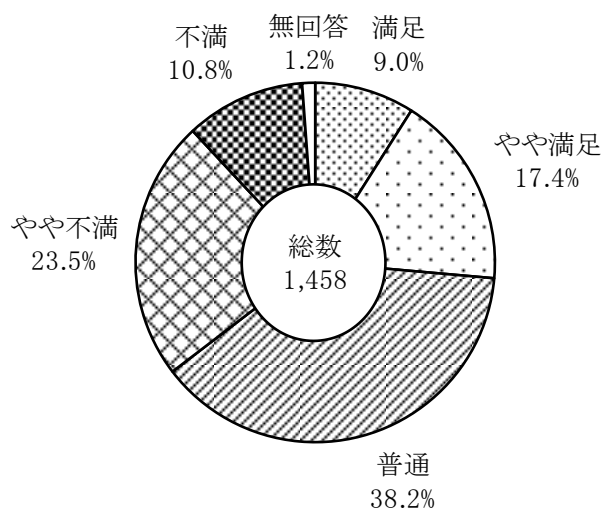
5. 鉄道の利便性

「普通」が38.5%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は27.3%、「不満」と「やや不満」の合計は32.9%となっています。



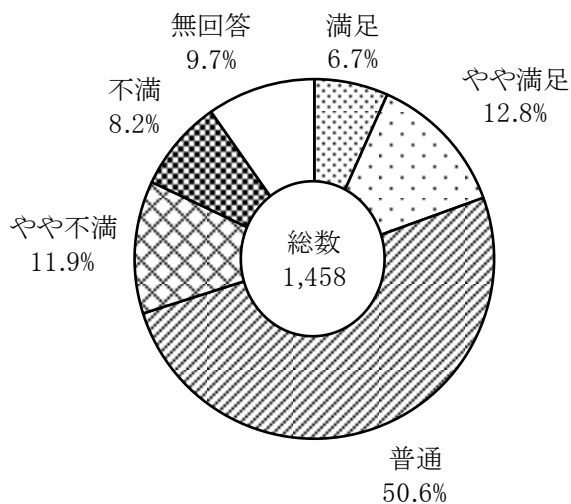
6. 路線バス等の利便性

「普通」が38.2%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は26.4%、「不満」と「やや不満」の合計は34.3%となっています。



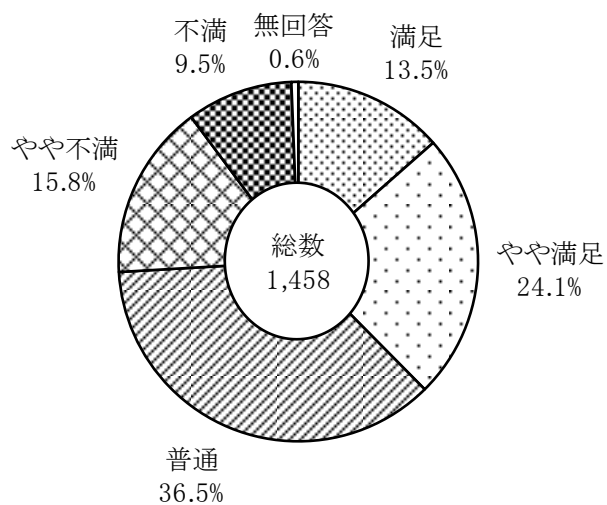
7. 通勤・通学時間

「普通」が50.6%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は19.5%、「不満」と「やや不満」の合計は20.1%となっています。



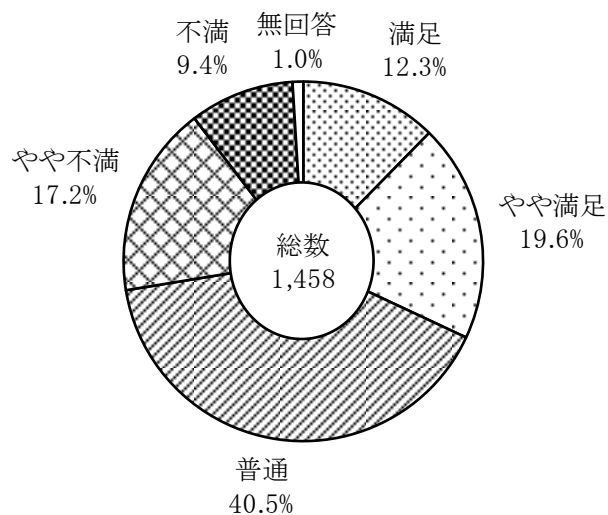
8. 騒音・日照・通風等の周辺の居住環境

「普通」が36.5%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は37.6%、「不満」と「やや不満」の合計は25.3%となっています。



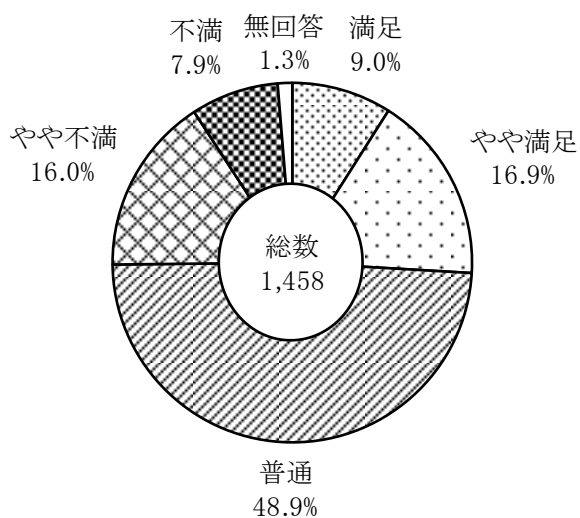
9. 身近な公園の量（距離や広さ）

「普通」が40.5%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は31.9%、「不満」と「やや不満」の合計は26.6%となっています。

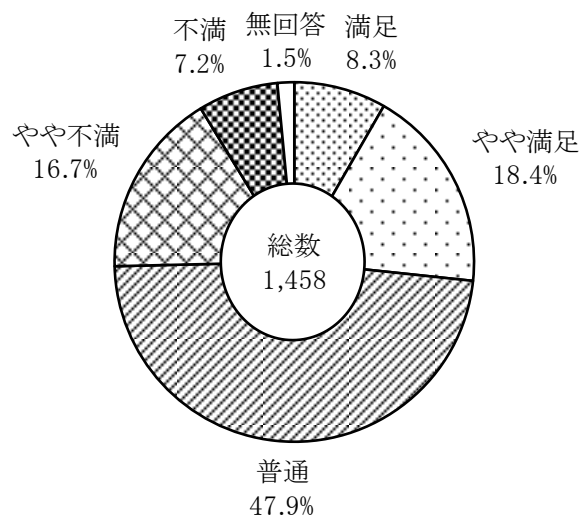


10. 身近な公園の使いやすさ（遊具等の施設内容、管理状況）

「普通」が48.9%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は25.9%、「不満」と「やや不満」の合計は23.9%となっています。

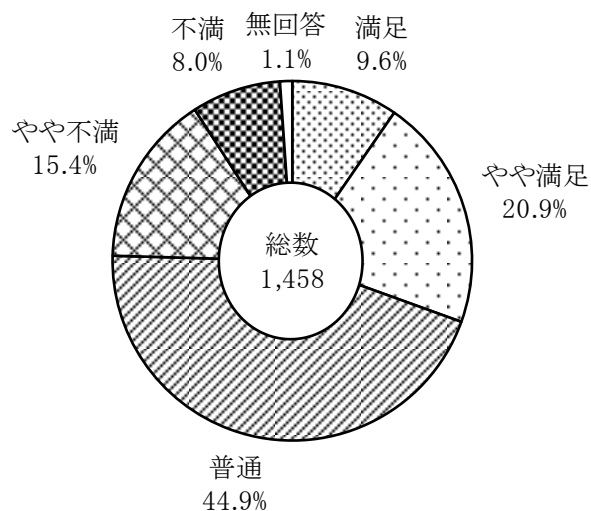


11. 大きな公園（近隣公園・総合公園など）の遊具や芝生広場等の施設内容
「普通」が47.9%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は26.7%、
「不満」と「やや不満」の合計は23.9%となっています。



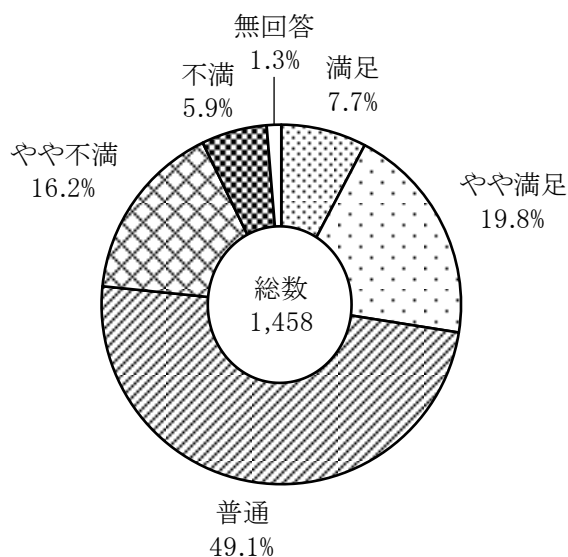
12. 公園、街路樹などの緑の豊かさ

「普通」が44.9%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は30.5%、
「不満」と「やや不満」の合計は23.4%となっています。



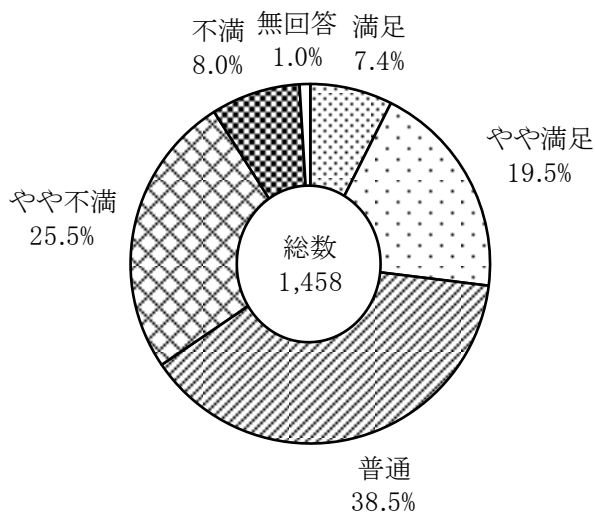
13. 道路や住宅地の街並みや景観

「普通」が49.1%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は27.5%、「不満」と「やや不満」の合計は22.1%となっています。



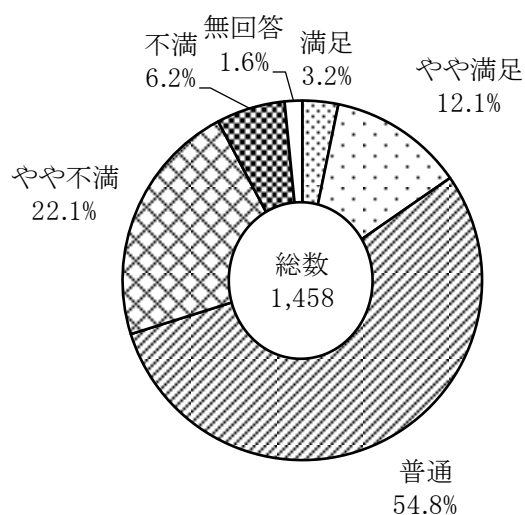
14. 医療施設の充実度や利便性

「普通」が38.5%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は26.9%、「不満」と「やや不満」の合計は33.5%となっています。



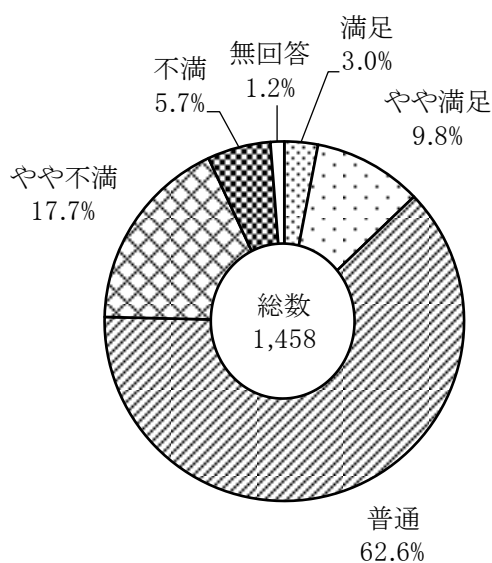
15. 高齢者や障がい者等へのバリアフリーの対応状況

「普通」が54.8%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は15.3%、「不満」と「やや不満」の合計は28.3%となっています。



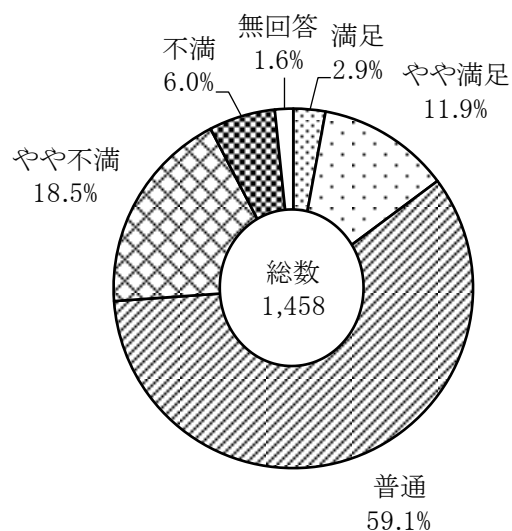
16. 地域のコミュニティ・文化施設

「普通」が62.6%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は12.8%、「不満」と「やや不満」の合計は23.4%となっています。



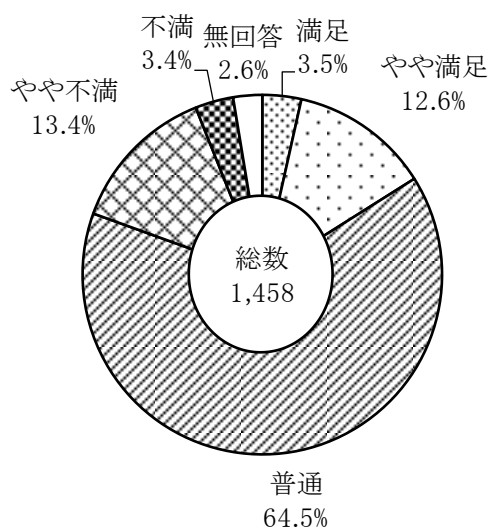
17. 地域のスポーツ・レクリエーション施設

「普通」が59.1%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は14.8%、「不満」と「やや不満」の合計は24.5%となっています。



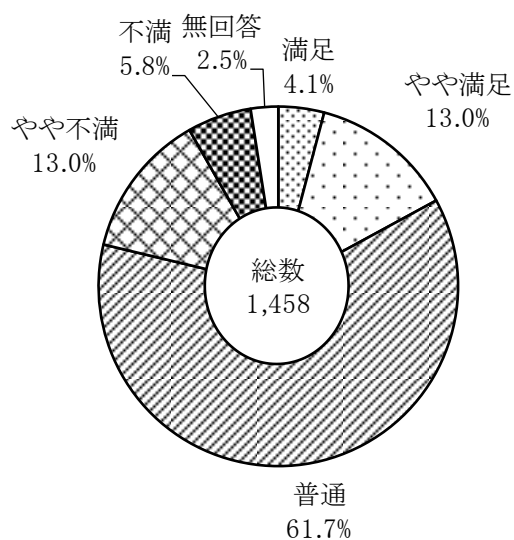
18. 子どもの教育環境

「普通」が64.5%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は16.1%、「不満」と「やや不満」の合計は16.8%となっています。



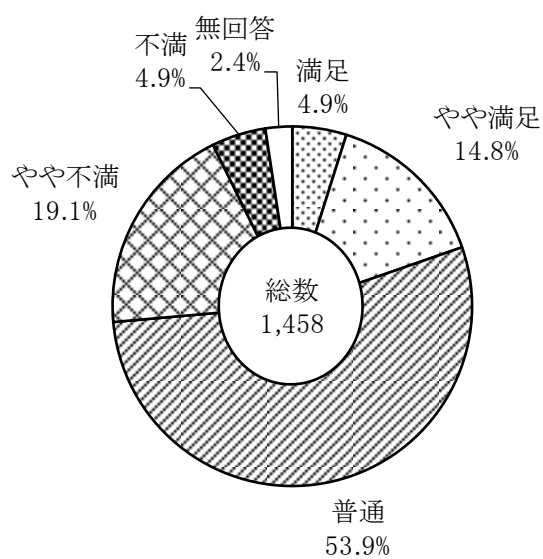
19. 幼稚園や保育所の場所

「普通」が61.7%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は17.1%、「不満」と「やや不満」の合計は18.8%となっています。



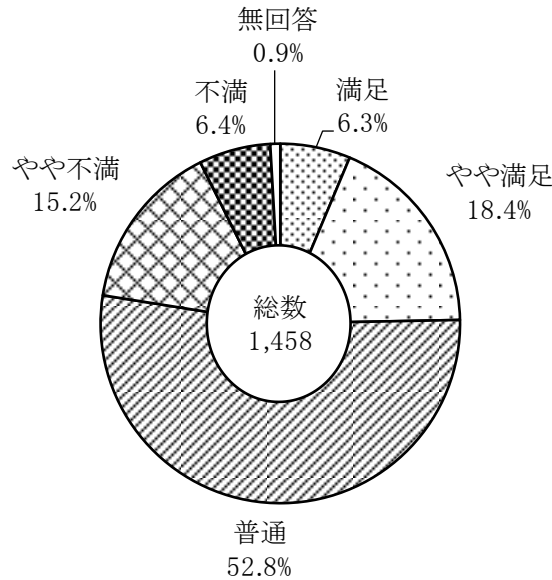
20. 身近な子どもの遊び場

「普通」が53.9%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は19.7%、「不満」と「やや不満」の合計は24.0%となっています。



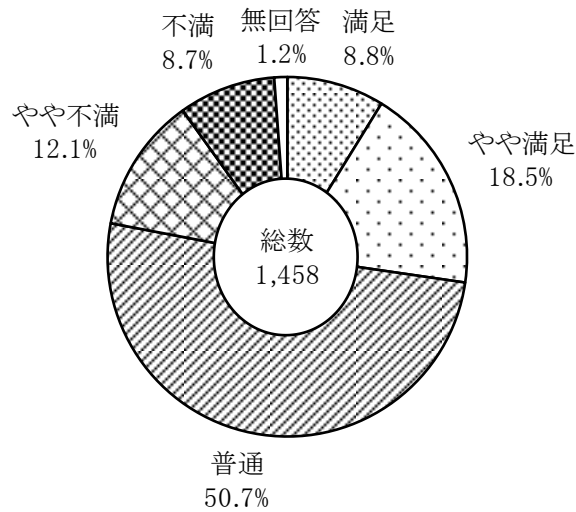
21. ごみ処理等の衛生状態

「普通」が52.8%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は24.7%、「不満」と「やや不満」の合計は21.6%となっています。



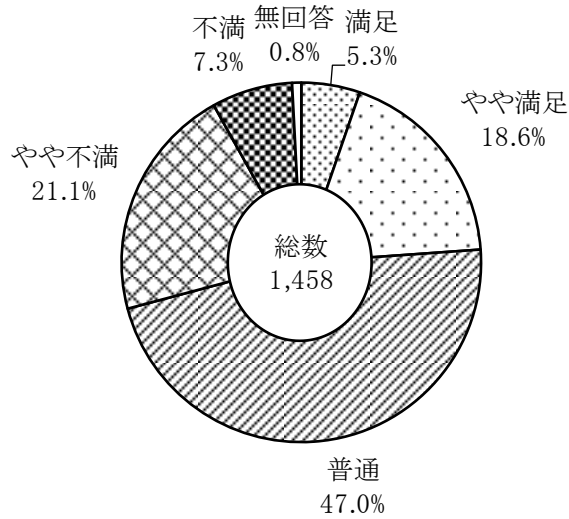
22. 上下水道の整備状況

「普通」が50.7%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は27.3%、「不満」と「やや不満」の合計は20.8%となっています。



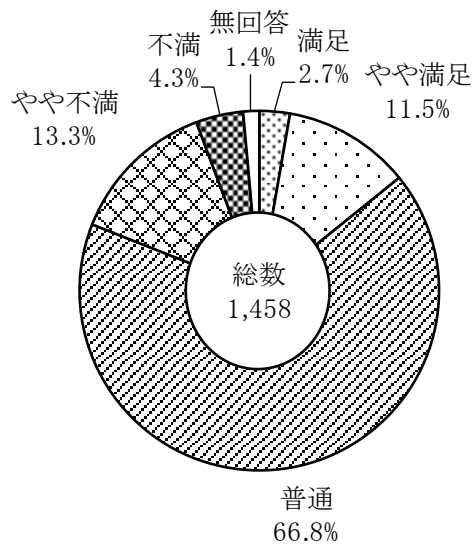
23. 派出所や街路灯などの防犯対策

「普通」が47.0%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は23.9%、「不満」と「やや不満」の合計は28.4%となっています。



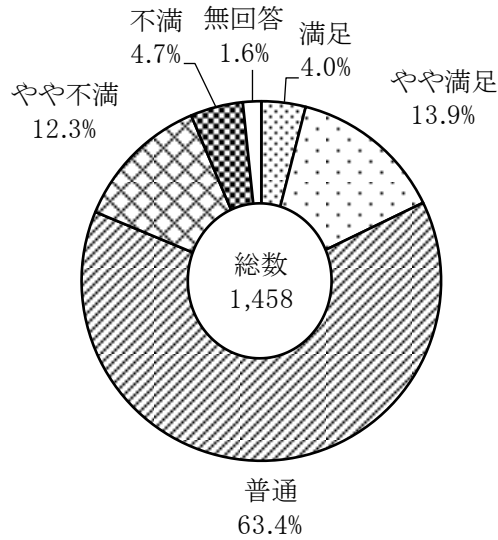
24. 地震や火災などに対する安全対策

「普通」が66.8%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は14.2%、「不満」と「やや不満」の合計は17.6%となっています。



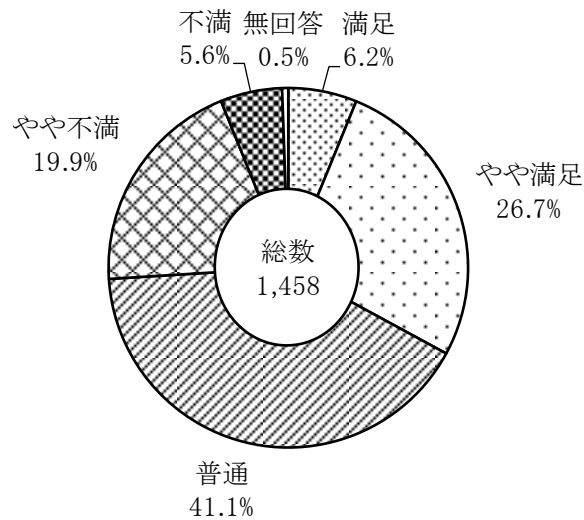
25. 氾濫や浸水などに対する安全対策

「普通」が63.4%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は17.9%、「不満」と「やや不満」の合計は17.0%となっています。



26. 総合的な暮らしやすさ

「普通」が41.1%で最も多く、「満足」と「やや満足」の合計は32.9%、「不満」と「やや不満」の合計は25.5%となっています。

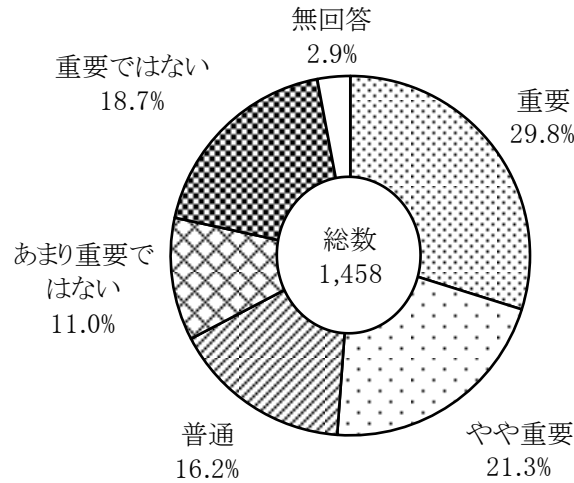


問 9-2 生活環境の今後の重要度

1. 身近な買い物の便利さ

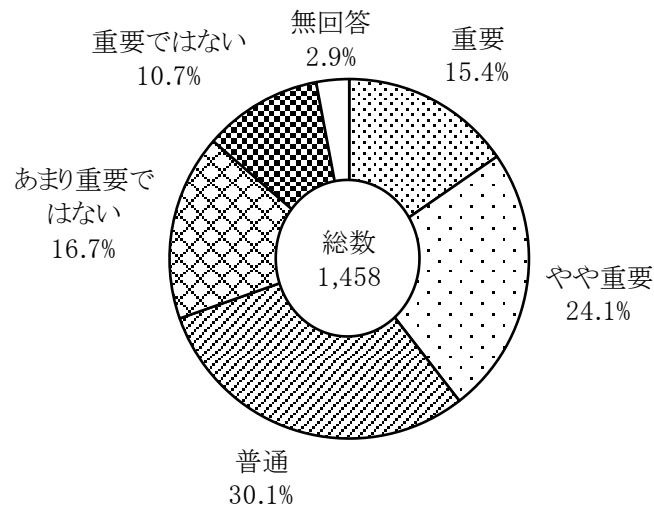
「重要」が 29.8%で最も多く、次いで「やや重要」(21.3%)、「重要ではない」(18.7%)、「普通」(16.2%)が続きます。

なお、「重要」と「やや重要」を合わせると 51.1%と半数以上を占めています。



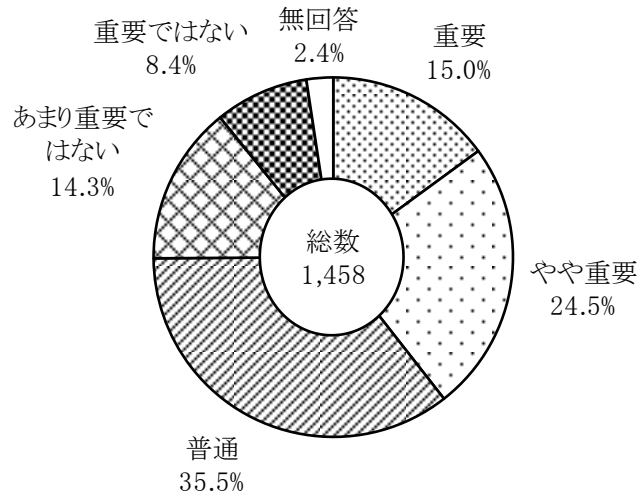
2. 道路の混雑状況

「普通」が 30.1%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は 39.5%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は 27.4%となっています。



3. 道路の舗装や草木などの管理状況

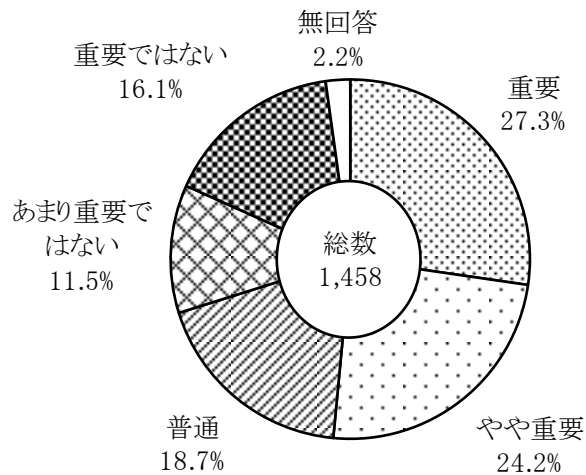
「普通」が35.5%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は39.5%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は22.7%となっています。



4. 歩行者の安全性

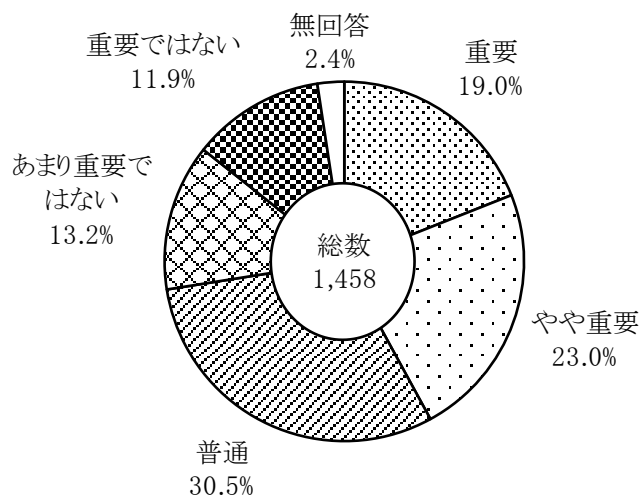
「重要」が27.3%で最も多く、次いで「やや重要」(24.2%)、「普通」(18.7%)、「重要ではない」(16.1%)が続きます。

なお、「重要」と「やや重要」を合わせると51.5%と半数以上を占めています。



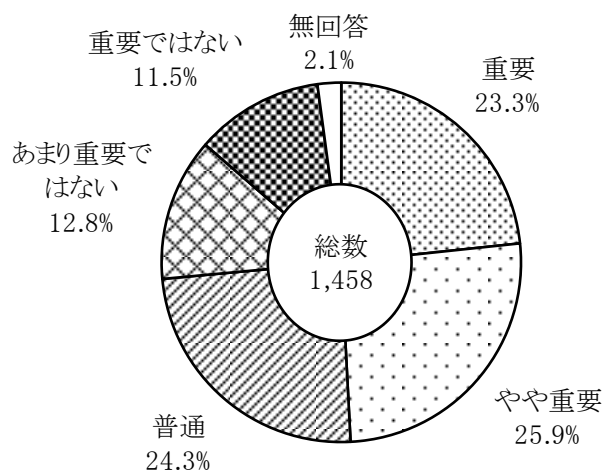
5. 鉄道の利便性

「普通」が30.5%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は42.0%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は25.1%となっています。



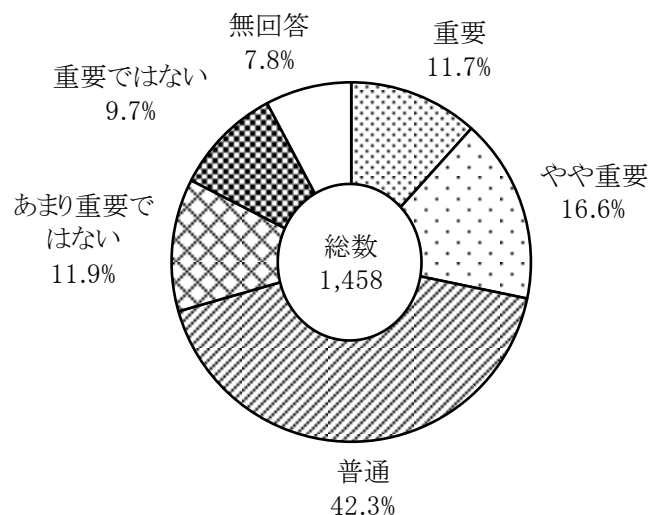
6. 路線バス等の利便性

「やや重要」が25.9%で最も多く、次いで「普通」(24.3%)、「重要」(23.3%)、「あまり重要ではない」(12.8%)と続きます。



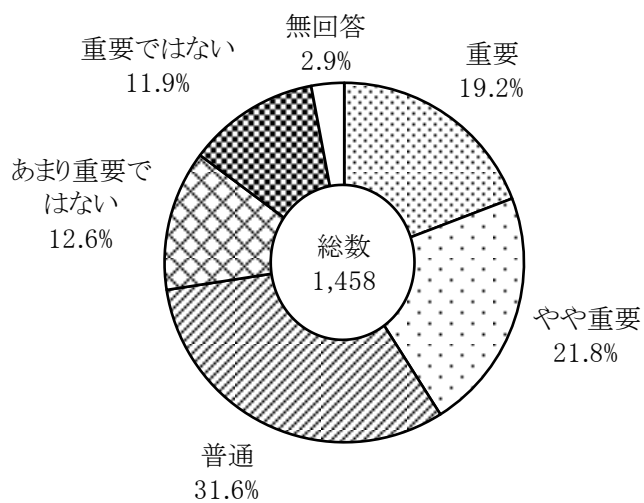
7. 通勤・通学時間

「普通」が42.3%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は28.3%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は21.6%となっています。



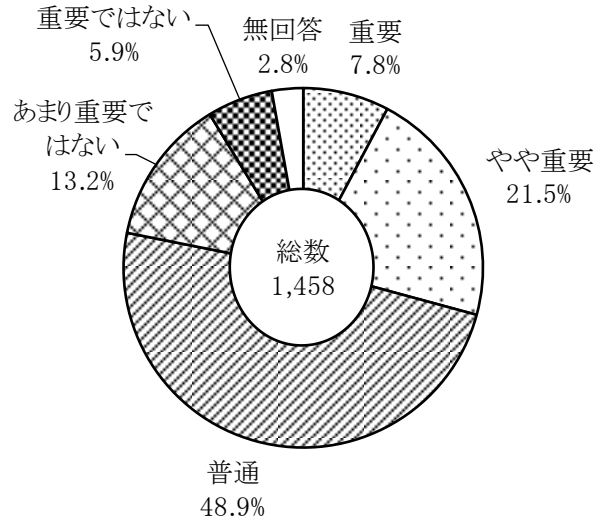
8. 騒音・日照・通風等の周辺の居住環境

「普通」が31.6%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は41.0%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は24.5%となっています。



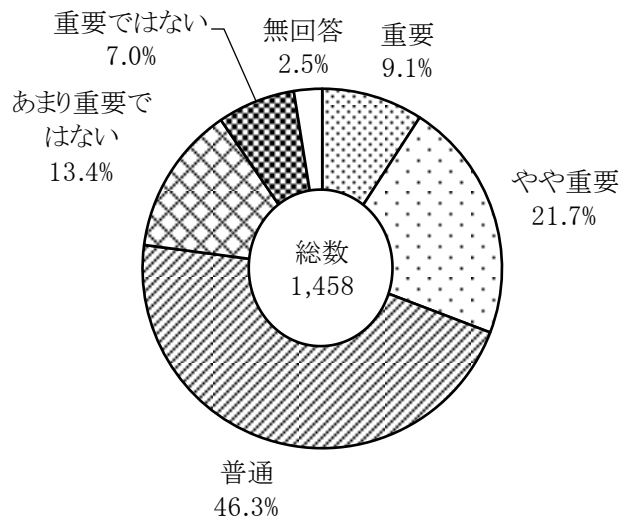
9. 身近な公園の量（距離や広さ）

「普通」が48.9%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は29.3%、「重要ではない」「あまり重要ではない」の合計は19.1%となっています。

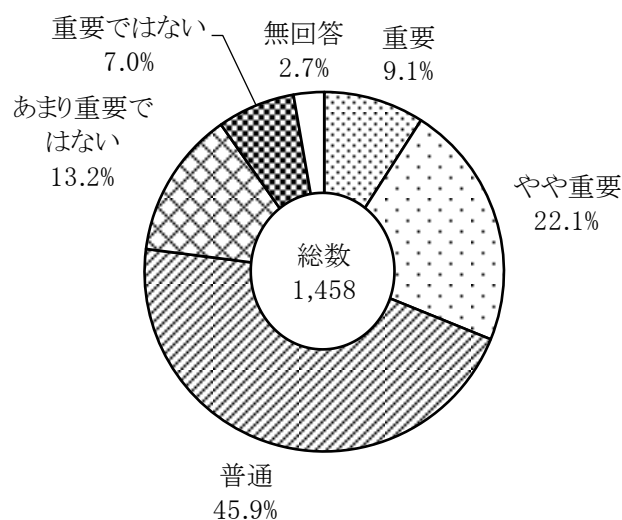


10. 身近な公園の使いやすさ（遊具等の施設内容、管理状況）

「普通」が46.3%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は30.8%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は20.4%となっています。

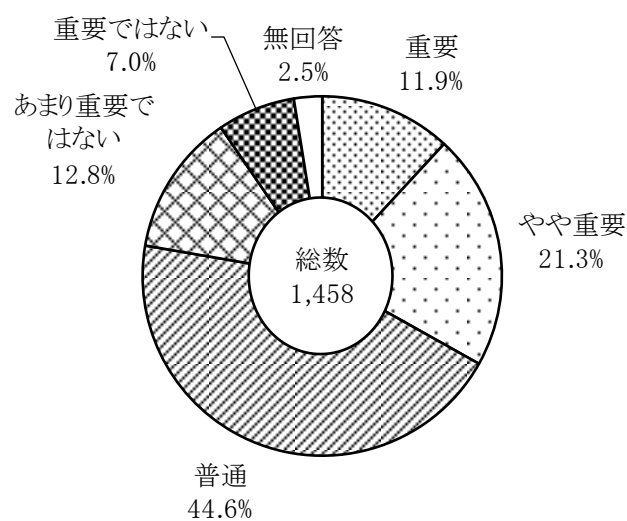


11. 大きな公園（近隣公園・総合公園など）の遊具や芝生広場等の施設内容
「普通」が45.9%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は31.2%、
「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は20.2%となっています。



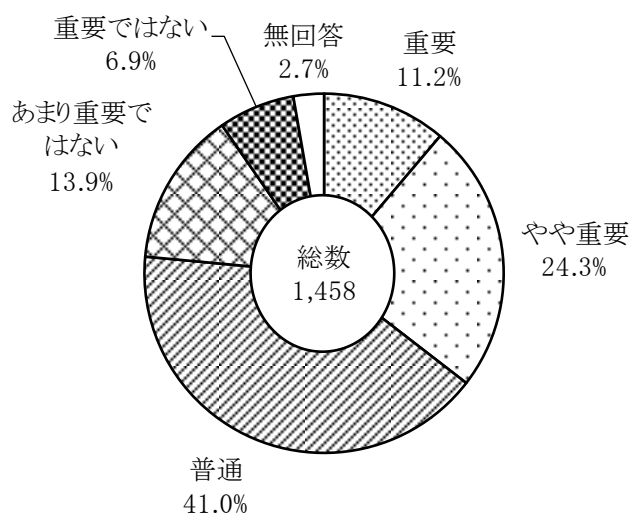
12. 公園、街路樹などの緑の豊かさ

「普通」が44.6%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は33.2%、
「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は19.8%となっています。



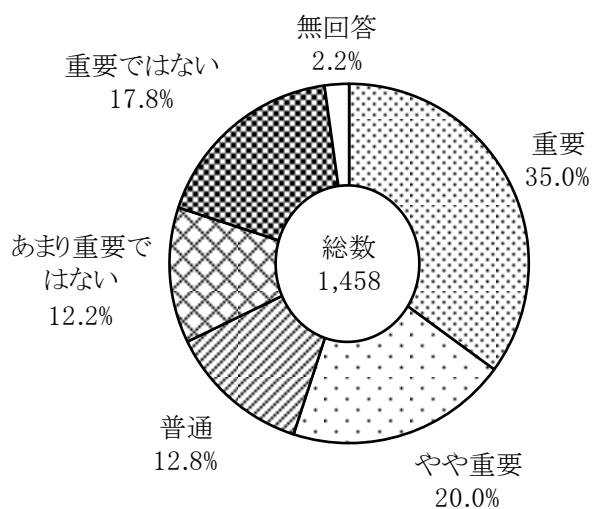
13. 道路や住宅地の街並みや景観

「普通」が41.0%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は35.5%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は20.8%となっています。



14. 医療施設の充実度や利便性

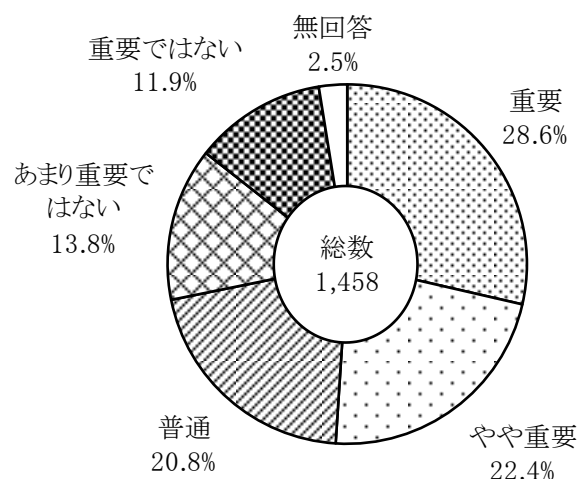
「重要」が35.0%で最も多く、次いで「やや重要」(20.0%)、「重要ではない」(17.8%)、「普通」(12.8%)と続きます。
なお、「重要」と「やや重要」を合わせると55.0%と半数以上を占めています。



15. 高齢者や障がい者等へのバリアフリーの対応状況

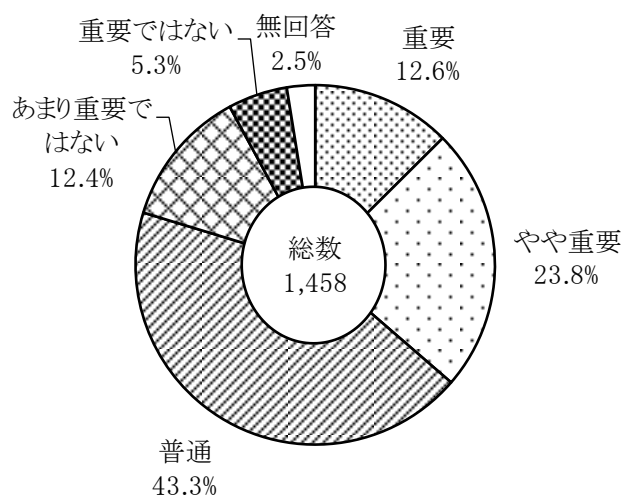
「重要」が28.6%で最も多く、次いで「やや重要」(22.4%)、「普通」(20.8%)、「あまり重要ではない」(13.8%)と続きます。

なお、「重要」と「やや重要」を合わせると51.0%と半数以上を占めています。



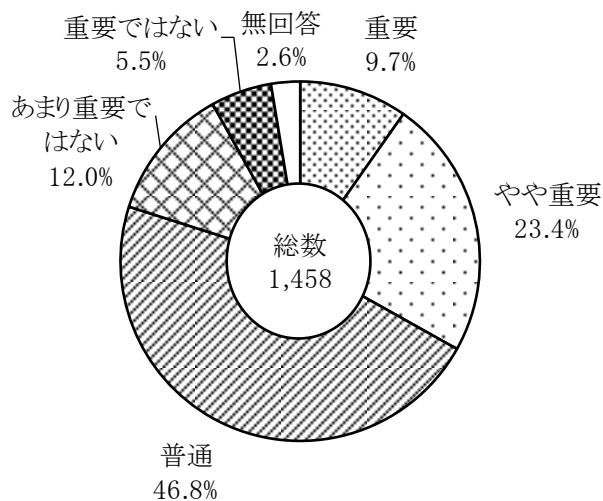
16. 地域のコミュニティ・文化施設

「普通」が43.3%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は36.4%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は17.7%となっています。



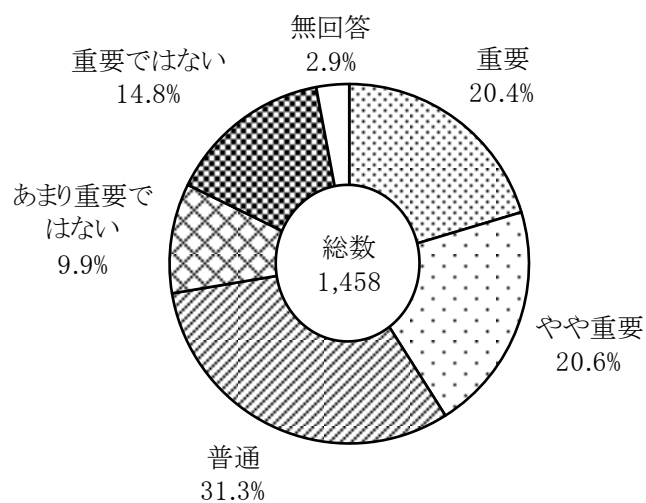
17. 地域のスポーツ・レクリエーション施設

「普通」が46.8%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は33.1%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は17.5%となっています。



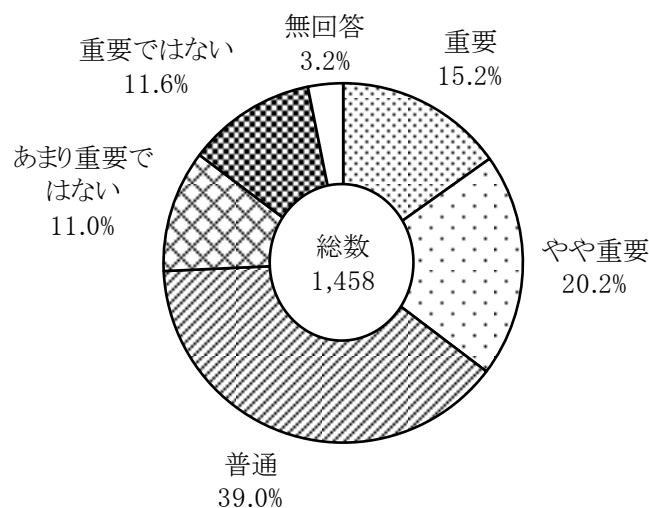
18. 子どもの教育環境

「普通」が31.3%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は41.0%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は24.7%となっています。



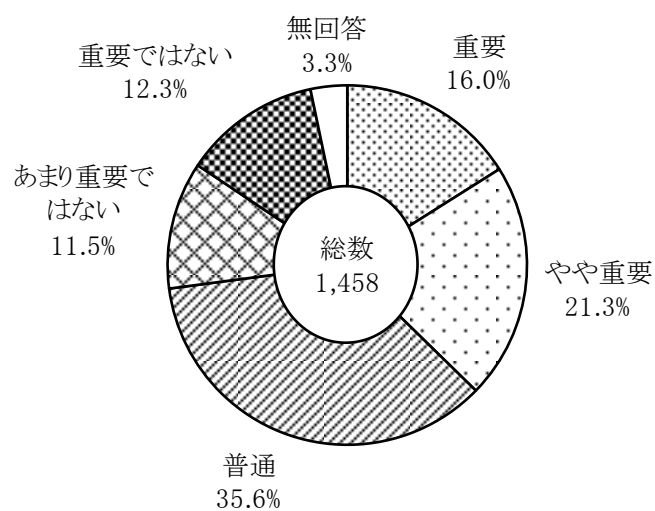
19. 幼稚園や保育所の場所

「普通」が39.0%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は35.4%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は22.6%となっています。



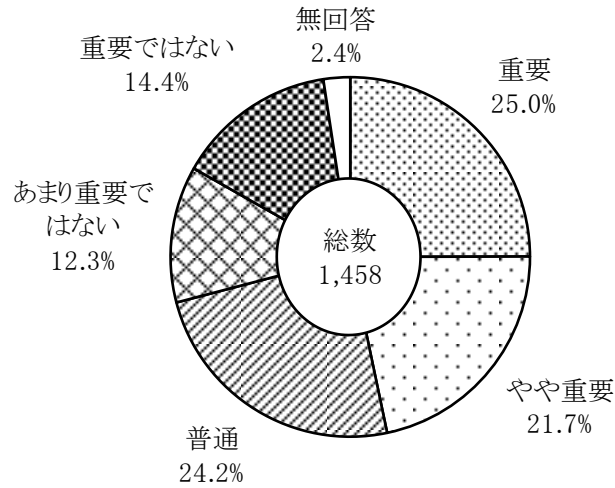
20. 身近な子どもの遊び場

「普通」が35.6%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は37.3%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は23.8%となっています。



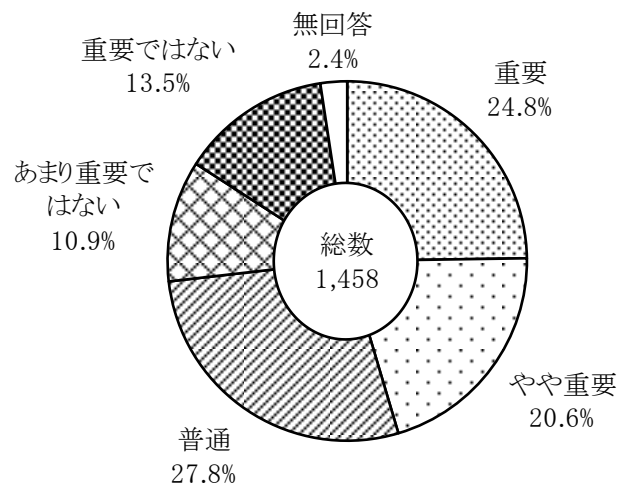
21. ごみ処理等の衛生状態

「重要」が25.0%で最も多く、次いで「普通」(24.2%)、「やや重要」(21.7%)、「重要ではない」(14.4%)と続きます。



22. 上下水道の整備状況

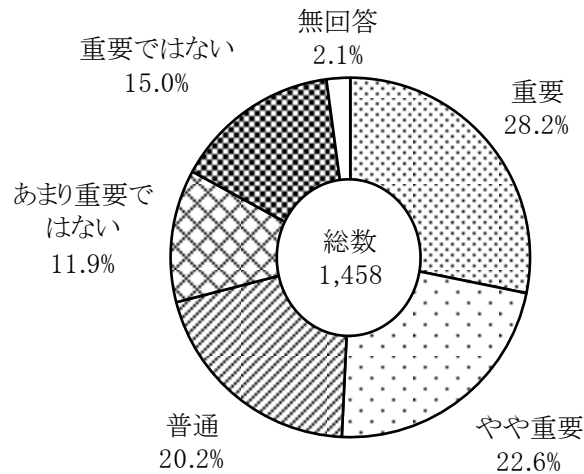
「普通」が27.8%で最も多く、「重要」と「やや重要」の合計は45.4%、「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計は24.4%となっています。



23. 派出所や街路灯などの防犯対策

「重要」が28.2%で最も多く、次いで「やや重要」(22.6%)、「普通」(20.2%)、「重要ではない」(15.0%)と続きます。

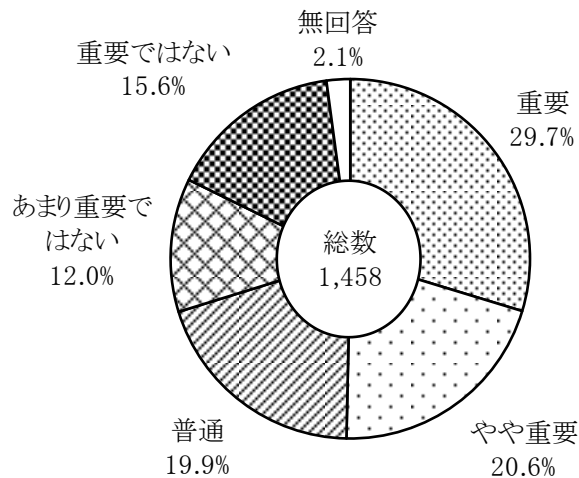
なお、「重要」と「やや重要」を合わせると50.8%と半数以上を占めています。



24. 地震や火災などに対する安全対策

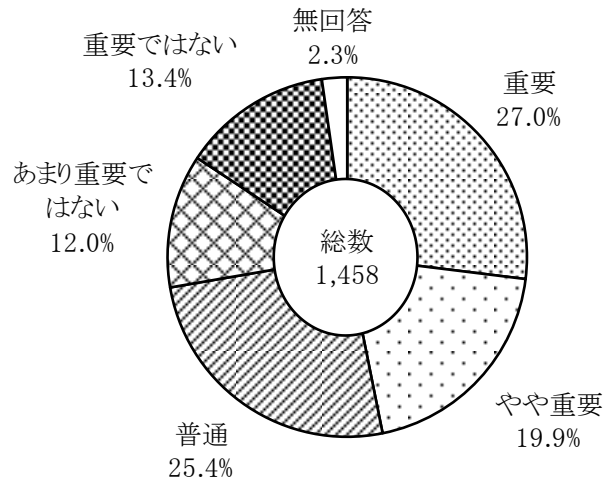
「重要」が29.7%で最も多く、次いで「やや重要」(20.6%)、「普通」(19.9%)、「重要ではない」(15.6%)と続きます。

なお、「重要」と「やや重要」を合わせると50.3%と半数以上を占めています。



25. 氾濫や浸水などに対する安全対策

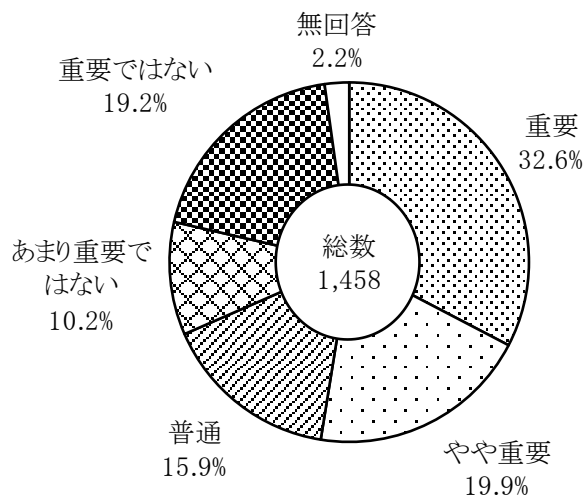
「重要」が 27.0%で最も多く、次いで「普通」(25.4%)、「やや重要」(19.9%)、「重要ではない」(13.4%)と続きます。



26. 総合的な暮らしやすさ

「重要」が 32.6%で最も多く、次いで「やや重要」(19.9%)、「重要ではない」(19.2%)、「普通」(15.9%)と続きます。

なお、「重要」と「やや重要」を合わせると 52.5%と半数以上を占めています。



問 9-1 生活環境の満足度

全体の集計結果（P35～39に掲載）では、『満足（「満足」と「やや満足」の合計）』は、「1.身近な買い物の便利さ」が 38.5%と最も高く、次いで「8.騒音・日照・通風等の周辺の居住環境」が 37.6%、「26.総合的な暮らしやすさ」が 32.9%、「9.身近な公園の量」が 31.9%となっています。一方、「16.地域のコミュニティ・文化施設」が 12.8%と最も低く、次いで「24.地震や火災などに対する安全対策」が 14.2%、「17.地域のスポーツ・レクリエーション施設」が 14.8%となっています。

性別の集計結果（P36、37、P40～43に掲載）では、『満足』は、男女とも市全体と第 1～4 位までは変わらず、男性では「6.路線バス等の利便性」、女性では「12.公園、街路樹などの緑の豊かさ」が第 5 位となっています。

年齢別の集計結果（P36、37、P44～55に掲載）では、『満足』は、各世代とも「1.身近な買い物の便利さ」「8.騒音・日照・通風等の周辺の居住環境」が上位となっている一方で、【18～20 歳代】【30 歳代】では「2.道路の混雑状況」、【18～20 歳代】【30 歳代】【40 歳代】では「4.歩行者の安全性」などが上位となっています。また、【60 歳代】は、全体集計結果と同じ順位になっており、【70 歳以上】では「22.上下水道の整備状況」が上位となっています。

地区別の集計結果（P36、37、P56～65に掲載）では、『満足』は、市全体と同じく「8.騒音・日照・通風等の周辺の居住環境」が上位に入っています。【地区 A】四街道中学校通学区域、【地区 B】千代田中学校通学区域、【地区 D】四街道西中学校通学区域、【地区 E】四街道北中学校通学区域では、「1.身近な買い物の便利さ」が 1 位となっていますが、【地区 C】旭中学校通学区域では、上位にありません。また、【地区 B】千代田中学校通学区域、【地区 C】旭中学校通学区域では「12.公園、街路樹などの緑の豊かさ」が、【地区 E】四街道北中学校通学区域では「2.道路の混雑状況」が第 3 位となっています。

(i) 単純集計

総数=1,458

単位:%

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	
1. 身近な買い物の便利さ	16.8	21.7	26.2	18.7	15.2		1.3
2. 道路の混雑状況	8.3	20.4	41.3	20.8	8.5		0.8
3. 道路の舗装や草木などの管理状況	7.2	18.2	39.4	24.1	10.3		0.8
4. 歩行者の安全性	7.4	20.6	36.3	25.0	9.7		1.0
5. 鉄道の利便性	8.3	19.0	38.5	22.1	10.8		1.2
6. 路線バス等の利便性	9.0	17.4	38.2	23.5	10.8		1.2
7. 通勤・通学時間	6.7	12.8	50.6	11.9	8.2	9.7	
8. 騒音・日照・通風等の周辺の居住環境	13.5	24.1	36.5	15.8	9.5		0.6
9. 身近な公園の量	12.3	19.6	40.5	17.2	9.4		1.0
10. 身近な公園の使いやすさ	9.0	16.9	48.9	16.0	7.9		1.3
11. 大きな公園の遊具や芝生広場等の施設内容	8.3	18.4	47.9	16.7	7.2		1.5
12. 公園、街路樹などの緑の豊かさ	9.6	20.9	44.9	15.4	8.0		1.1
13. 道路や住宅地の街並みや景観	7.7	19.8	49.1	16.2	5.9		1.3
14. 医療施設の充実度や利便性	7.4	19.5	38.5	25.5	8.0		1.0
15. 高齢者や障がい者等へのバリアフリーの対応状況	3.2	12.1	54.8	22.1	6.2		1.6
16. 地域のコミュニティ・文化施設	3.0	9.8	62.6	17.7	5.7		1.2
17. 地域のスポーツ・レクリエーション施設	2.9	11.9	59.1	18.5	6.0		1.6
18. 子どもの教育環境	3.5	12.6	64.5	13.4	3.4		2.6
19. 幼稚園や保育所の場所	4.1	13.0	61.7	13.0	5.8		2.5
20. 身近な子どもの遊び場	4.9	14.8	53.9	19.1	4.9		2.4
21. ごみ処理等の衛生状態	6.3	18.4	52.8	15.2	6.4		0.9
22. 上下水道の整備状況	8.8	18.5	50.7	12.1	8.7		1.2
23. 派出所や街路灯などの防犯対策	5.3	18.6	47.0	21.1	7.3		0.8
24. 地震や火災などに対する安全対策	2.7	11.5	66.8	13.3	4.3		1.4
25. 氾濫や浸水などに対する安全対策	4.0	13.9	63.4	12.3	4.7		1.6
26. 総合的な暮らしやすさ	6.2	26.7	41.1	19.9	5.6		0.5

(ii) 「満足」と「やや満足」の合計割合

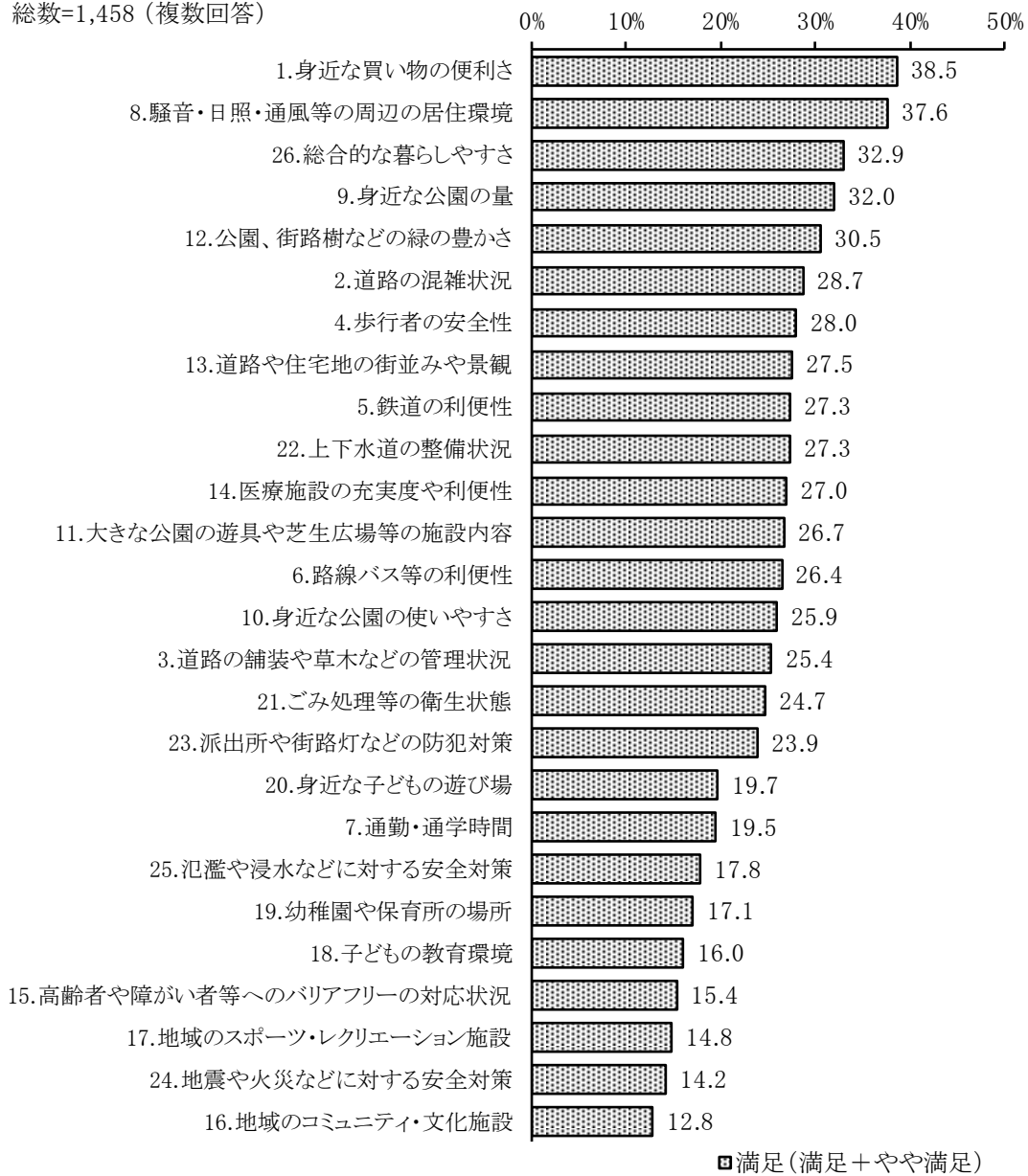
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		1. 身近な買い物の便利 さ 38.5	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 37.6	26. 総合的な暮らしや すさ 32.9	9. 身近な公園の量 32.0	12. 公園、街路樹など の緑の豊かさ 30.5
性別	男性	1. 身近な買い物の便利 さ 37.1	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 36.6	26. 総合的な暮らしや すさ 32.6	9. 身近な公園の量 31.6	6. 路線バス等の利便性 29.8
	女性	1. 身近な買い物の便利 さ 39.6	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 38.3	26. 総合的な暮らしや すさ 33.1	9. 身近な公園の量 32.3	12. 公園、街路樹など の緑の豊かさ 31.7
年齢別	18～20歳代	1. 身近な買い物の便利 さ 8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 35.7		2. 道路の混雑状況 34.4	23. 派出所や街路灯な どの防犯対策 33.1	4. 歩行者の安全性 5. 鉄道の利便性 32.5
	30歳代	1. 身近な買い物の便利 さ 37.3	2. 道路の混雑状況 4. 歩行者の安全性 33.2		26. 総合的な暮らしや すさ 32.7	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 9. 身近な公園の量 32.3
	40歳代	1. 身近な買い物の便利 さ 37.6	4. 歩行者の安全性 37.1	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 36.1	6. 路線バス等の利便性 35.6	10. 身近な公園の使い やすさ 34.6
	50歳代	1. 身近な買い物の便利 さ 35.7	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 32.8	6. 路線バス等の利便性 29.5	5. 鉄道の利便性 29.1	9. 身近な公園の量 28.7
	60歳代	1. 身近な買い物の便利 さ 42.5	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 39.8	26. 総合的な暮らしや すさ 33.1	9. 身近な公園の量 32.8	12. 公園、街路樹など の緑の豊かさ 30.4
	70歳以上	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 44.4	26. 総合的な暮らしや すさ 41.3	1. 身近な買い物の便利 さ 40.1	22. 上下水道の整備状 況 37.1	9. 身近な公園の量 35.0
居住地別	【地区A】 四街道中学校通学 区域	1. 身近な買い物の便利 さ 50.0	26. 総合的な暮らしや すさ 42.8	9. 身近な公園の量 42.2	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 40.6	12. 公園、街路樹など の緑の豊かさ 35.3
	【地区B】 千代田中学校通学 区域	1. 身近な買い物の便利 さ 39.0	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 38.0	12. 公園、街路樹など の緑の豊かさ 34.4	9. 身近な公園の量 34.1	26. 総合的な暮らしや すさ 33.4
	【地区C】 旭中学校通学区域	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 37.9	9. 身近な公園の量 33.9	12. 公園、街路樹など の緑の豊かさ 33.2	13. 道路や住宅地の街 並みや景観 30.2	22. 上下水道の整備状 況 28.5
	【地区D】 四街道西中学校通 学区域	1. 身近な買い物の便利 さ 40.4	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 36.0	26. 総合的な暮らしや すさ 32.4	5. 鉄道の利便性 29.5	4. 歩行者の安全性 27.3
	【地区E】 四街道北中学校通 学区域	1. 身近な買い物の便利 さ 37.1	8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 34.7	2. 道路の混雑状況 30.7	26. 総合的な暮らしや すさ 29.1	4. 歩行者の安全性 27.1

「不満」と「やや不満」の合計割合

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		4. 歩行者の安全性 34.8	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 34.4	6. 路線バス等の利便性 34.2	1. 身近な買い物の利便性 34.0	14. 医療施設の充実度や利便性 33.5
性別	男性	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 34.3	4. 歩行者の安全性 32.9	1. 身近な買い物の利便性 32.8	5. 鉄道の利便性 32.3	14. 医療施設の充実度や利便性 32.1
	女性	4. 歩行者の安全性 6. 路線バス等の利便性 36.2		1. 身近な買い物の利便性 34.8	14. 医療施設の充実度や利便性 34.6	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 34.5
年齢別	18～20歳代	1. 身近な買い物の利便性 46.5	9. 身近な公園の量 45.9	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 40.1	26. 総合的な暮らしやすさ 38.2	11. 大きな公園の遊具や芝生広場等の施設内容 12. 公園、街路樹などの緑の豊かさ 37.6
	30歳代	1. 身近な買い物の利便性 39.1	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 37.3	4. 歩行者の安全性 35.0	8. 騒音・日照・通風等の周辺の居住環境 33.2	9. 身近な公園の量 26. 総合的な暮らしやすさ 32.7
	40歳代	1. 身近な買い物の利便性 37.6	5. 鉄道の利便性 33.7	26. 総合的な暮らしやすさ 32.7	4. 歩行者の安全性 31.7	2. 道路の混雑状況 3. 道路の舗装や草木などの管理状況 30.2
	50歳代	1. 身近な買い物の利便性 14. 医療施設の充実度や利便性 38.9		6. 路線バス等の利便性 38.5	4. 歩行者の安全性 38.1	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 34.4
	60歳代	15. 高齢者や障がい者等へのバリアフリー対応状況 39.8	6. 路線バス等の利便性 36.5	4. 歩行者の安全性 35.5	14. 医療施設の充実度や利便性 34.1	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 33.4
	70歳以上	15. 高齢者や障がい者等へのバリアフリー対応状況 35.6	6. 路線バス等の利便性 35.3	5. 鉄道の利便性 34.7	4. 歩行者の安全性 34.0	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 14. 医療施設の充実度や利便性 33.7
居住地区別	【地区A】 四街道中学校通学区域	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 4. 歩行者の安全性 30.9		2. 道路の混雑状況 29.7	14. 医療施設の充実度や利便性 27.2	5. 鉄道の利便性 26.9
	【地区B】 千代田中学校通学区域	6. 路線バス等の利便性 41.2	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 39.0	5. 鉄道の利便性 33.8	1. 身近な買い物の利便性 4. 歩行者の安全性 32.8	
	【地区C】 旭中学校通学区域	1. 身近な買い物の利便性 48.3	5. 鉄道の利便性 14. 医療施設の充実度や利便性 42.3		6. 路線バス等の利便性 40.6	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 40.3
	【地区D】 四街道西中学校通学区域	4. 歩行者の安全性 35.6	14. 医療施設の充実度や利便性 34.5	1. 身近な買い物の利便性 31.3	6. 路線バス等の利便性 30.5	2. 道路の混雑状況 29.1
	【地区E】 四街道北中学校通学区域	4. 歩行者の安全性 38.6	9. 身近な公園の量 15. 高齢者や障がい者等へのバリアフリー対応状況 34.7		5. 鉄道の利便性 34.3	3. 道路の舗装や草木などの管理状況 33.9

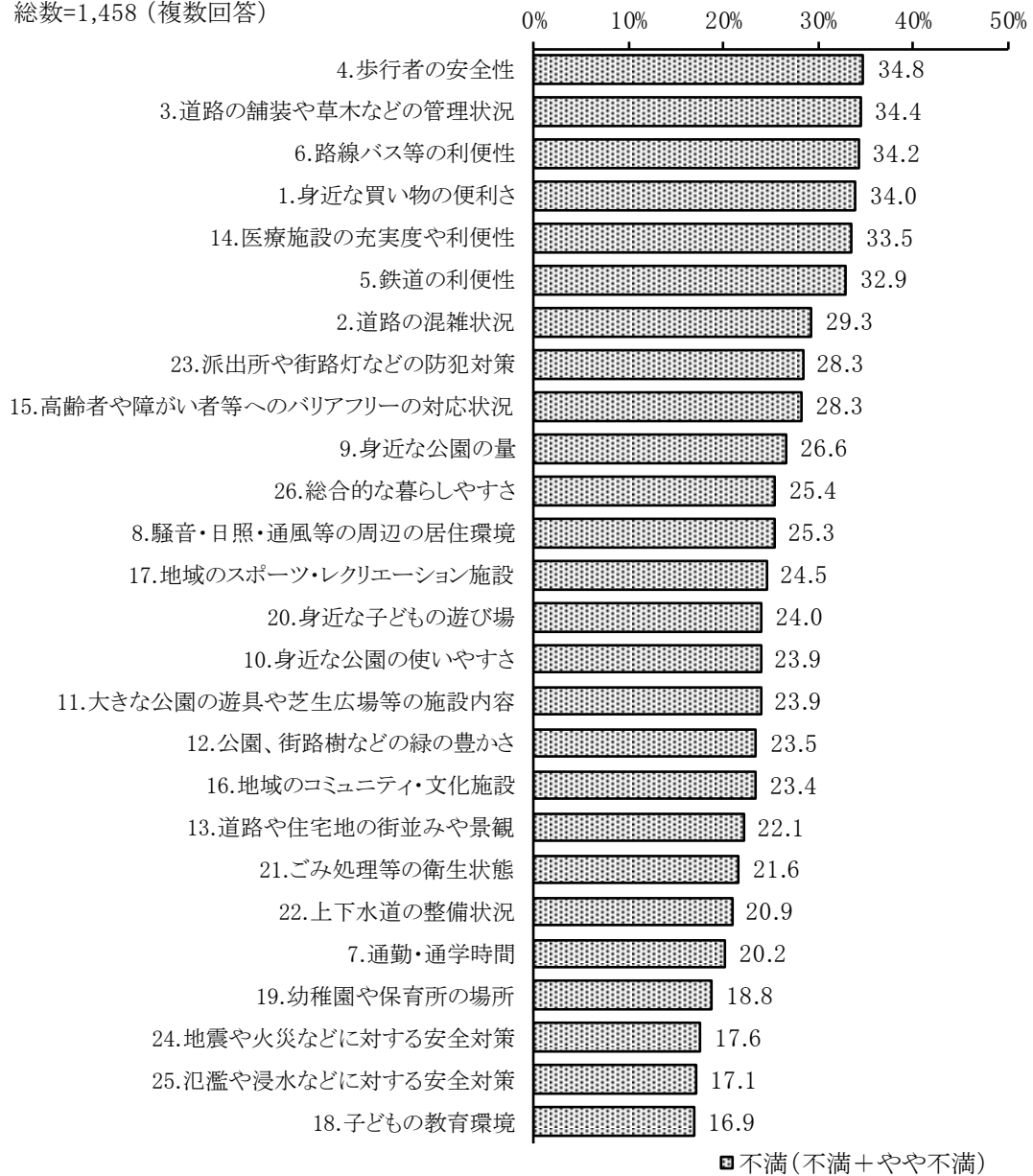
全体：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=1,458 (複数回答)



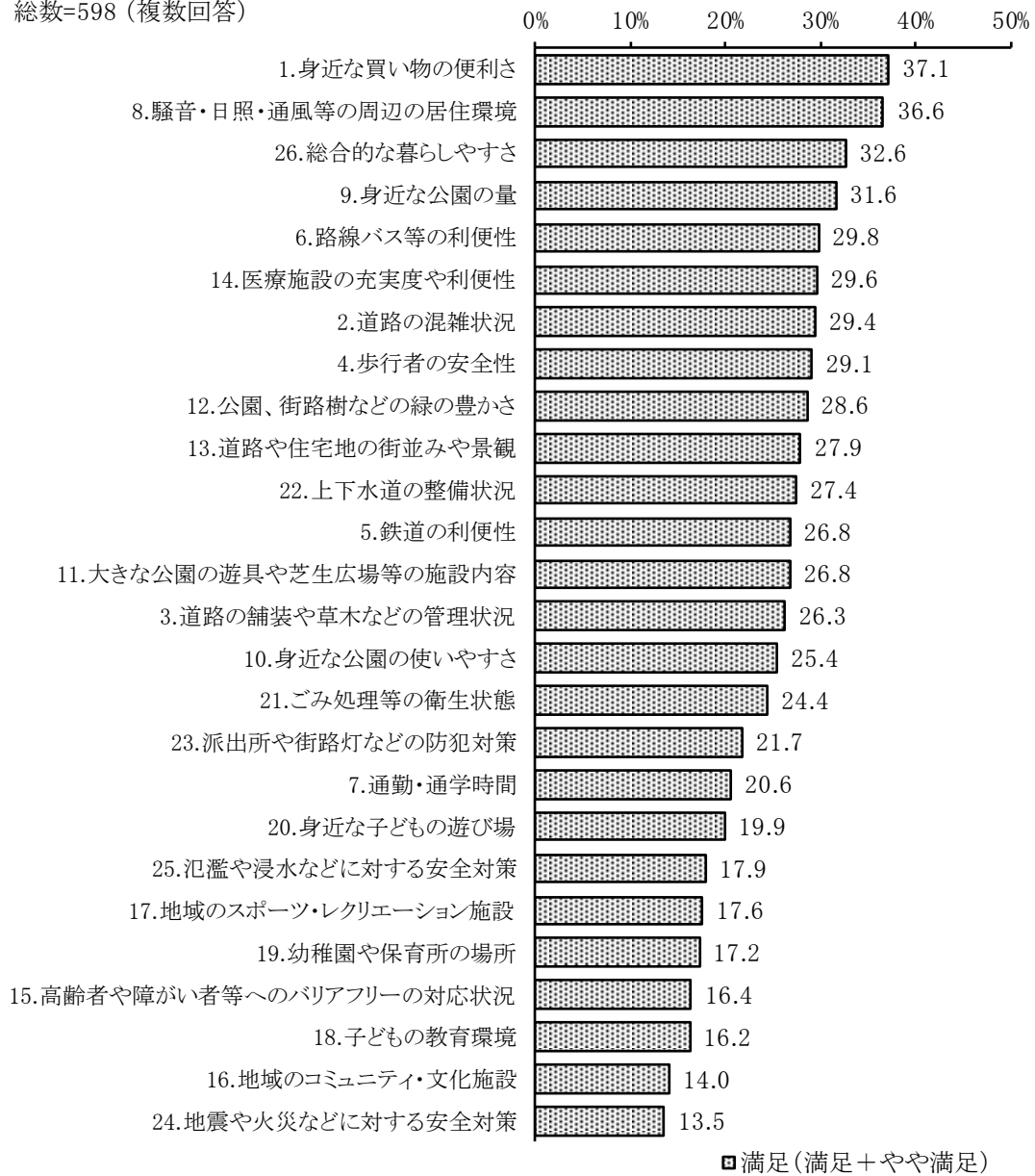
全体：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=1,458 (複数回答)



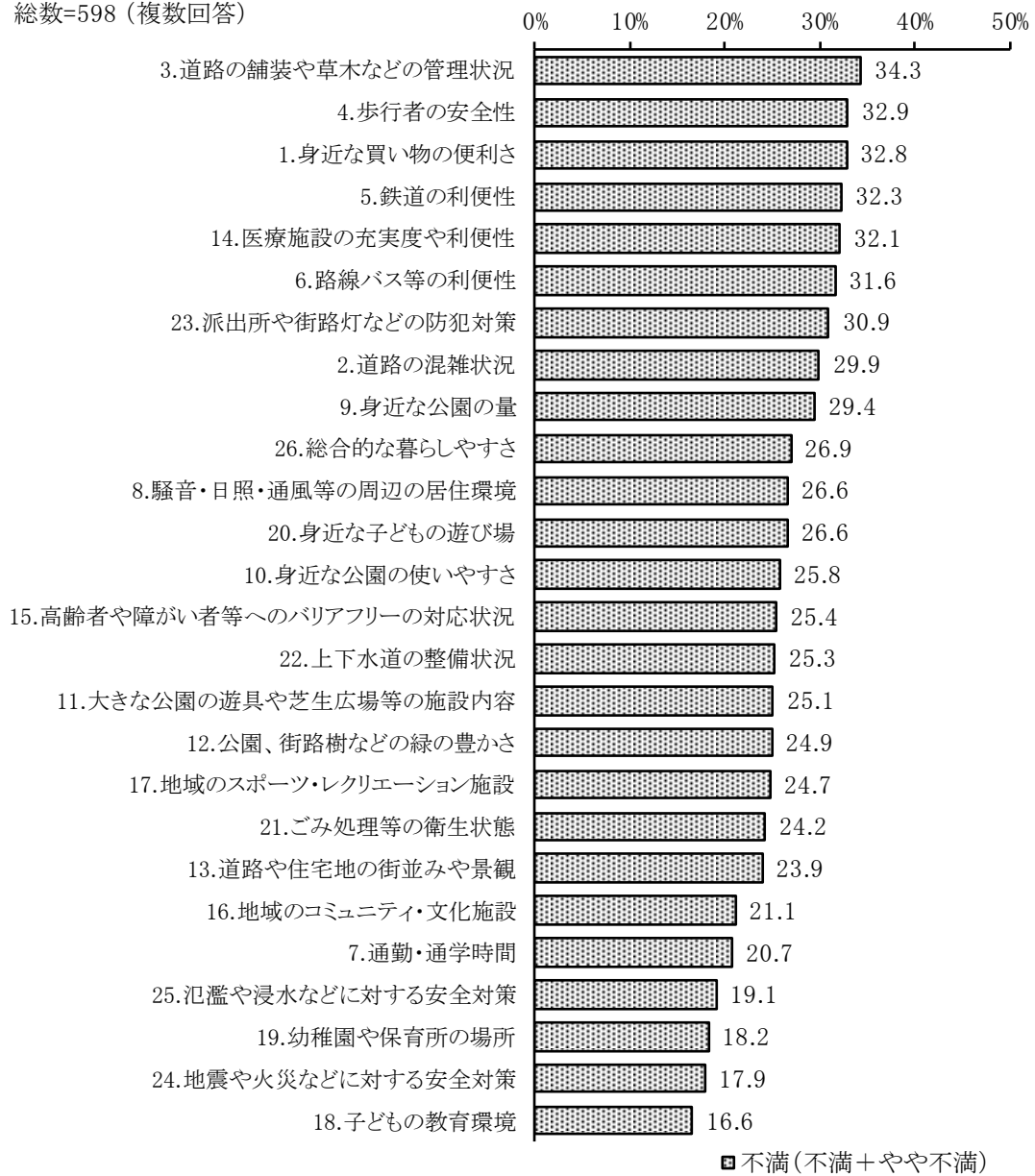
性別：男性：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=598（複数回答）



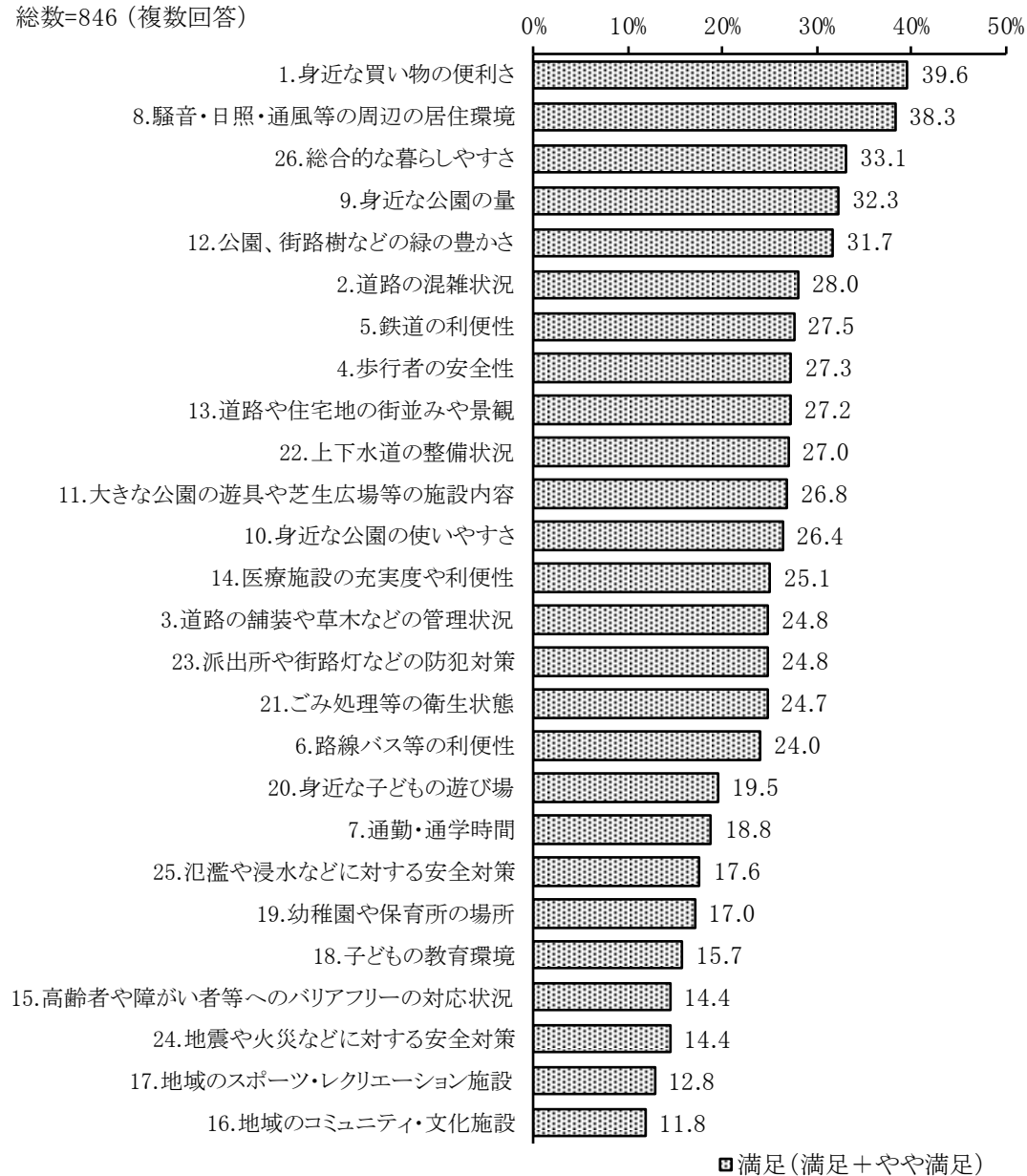
性別：男性：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=598（複数回答）



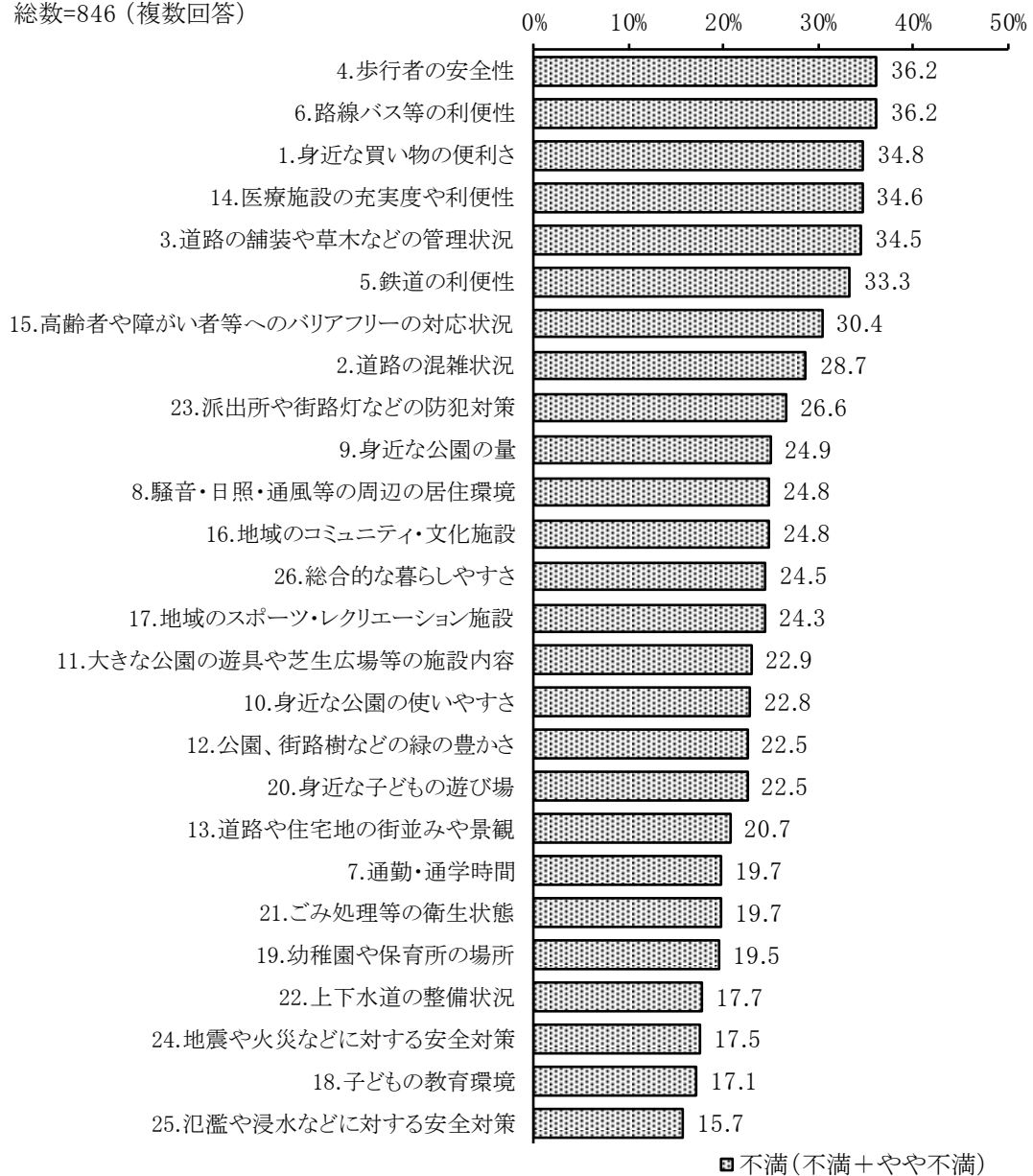
性別：女性：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=846（複数回答）



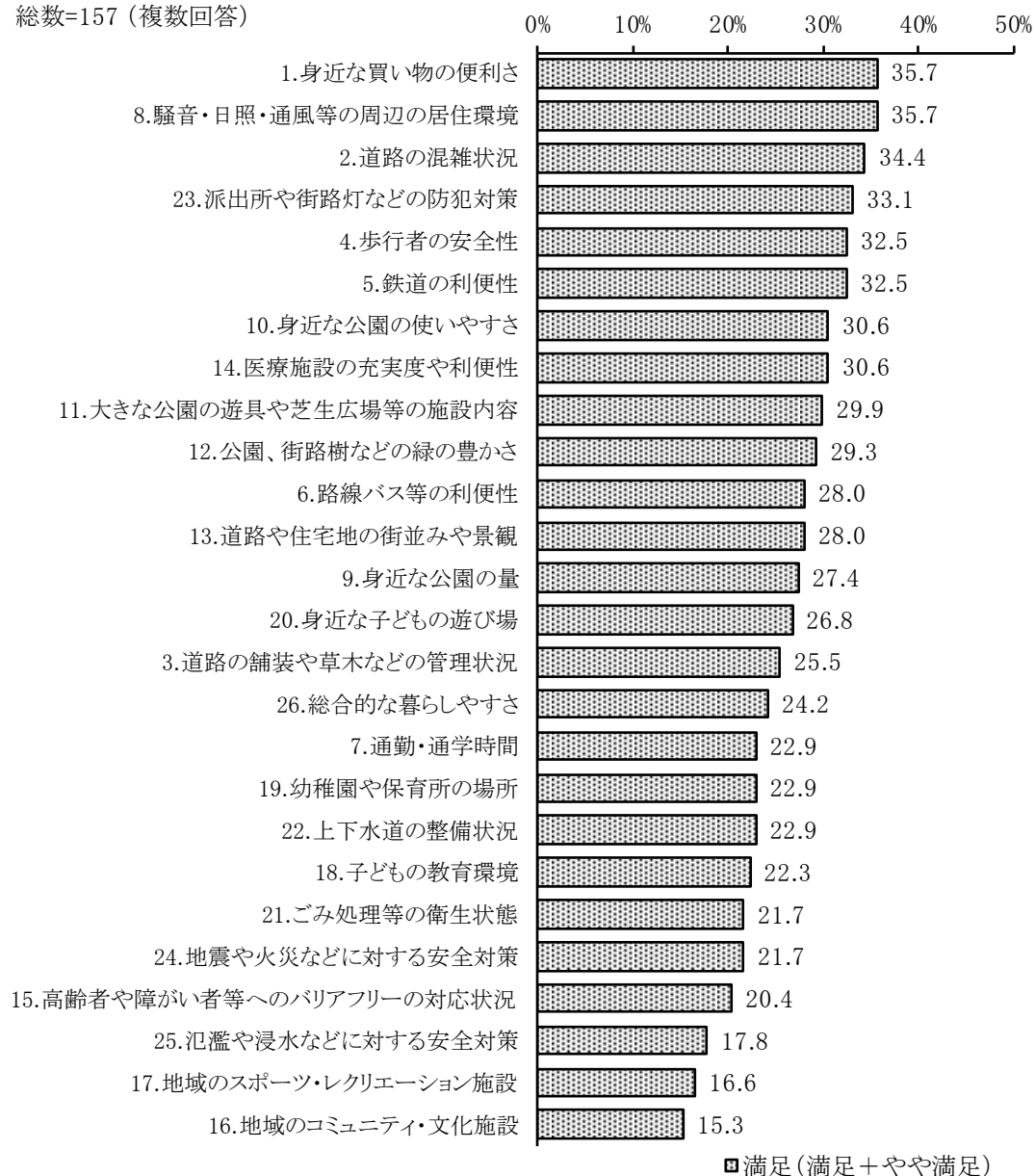
性別：女性：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=846（複数回答）



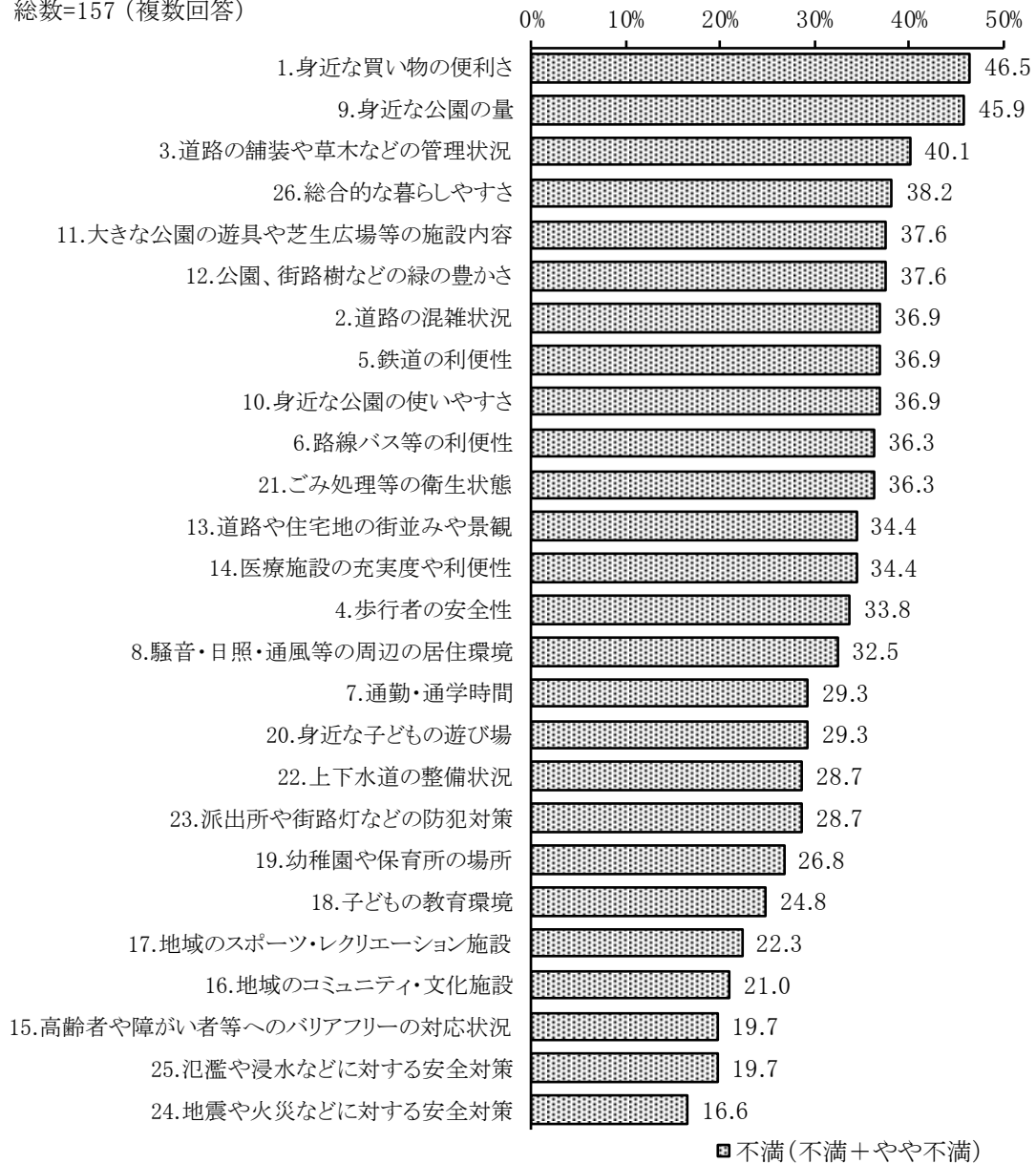
年齢別：18～20歳代：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=157（複数回答）



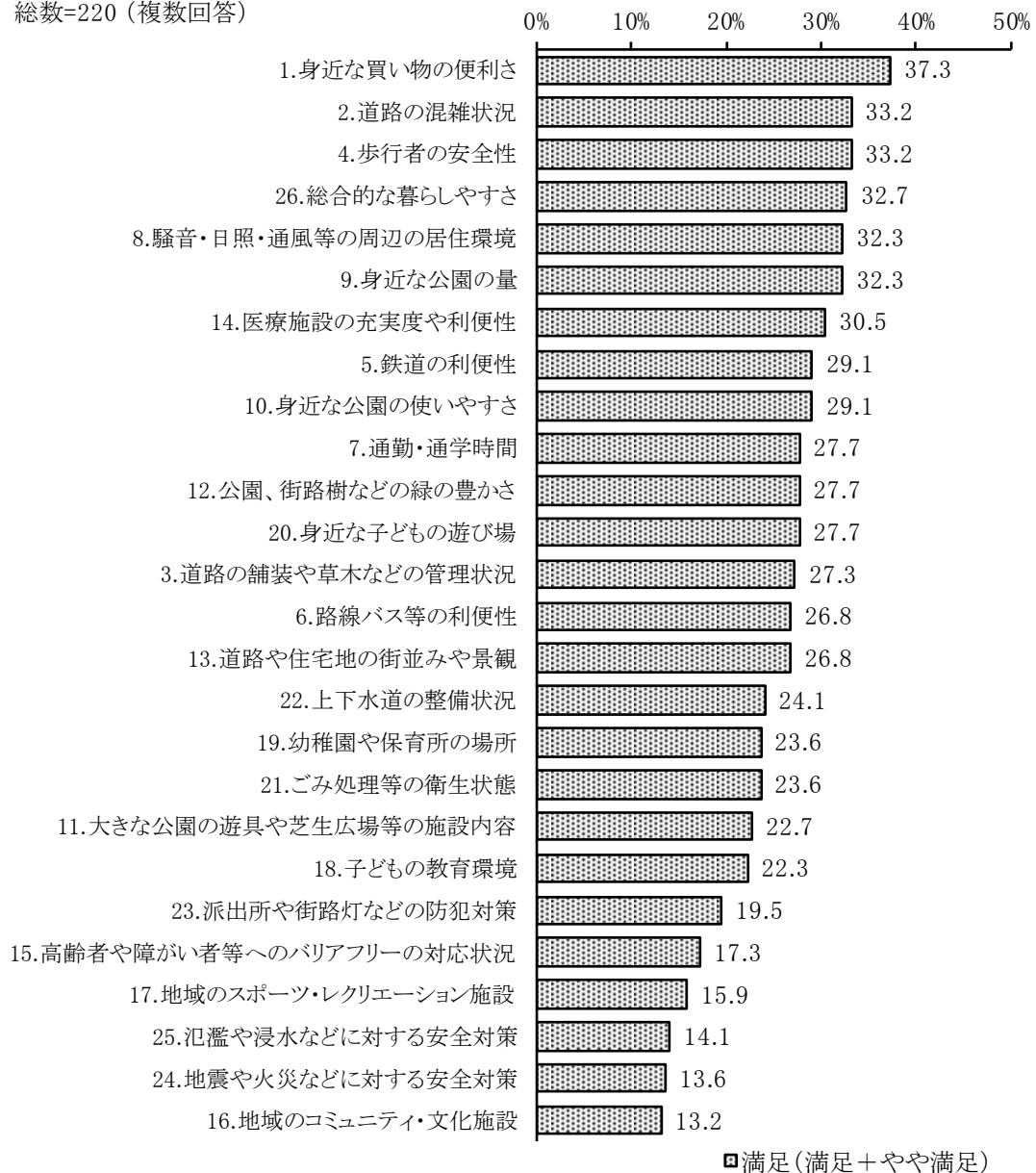
年齢別：18～20歳代：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=157（複数回答）



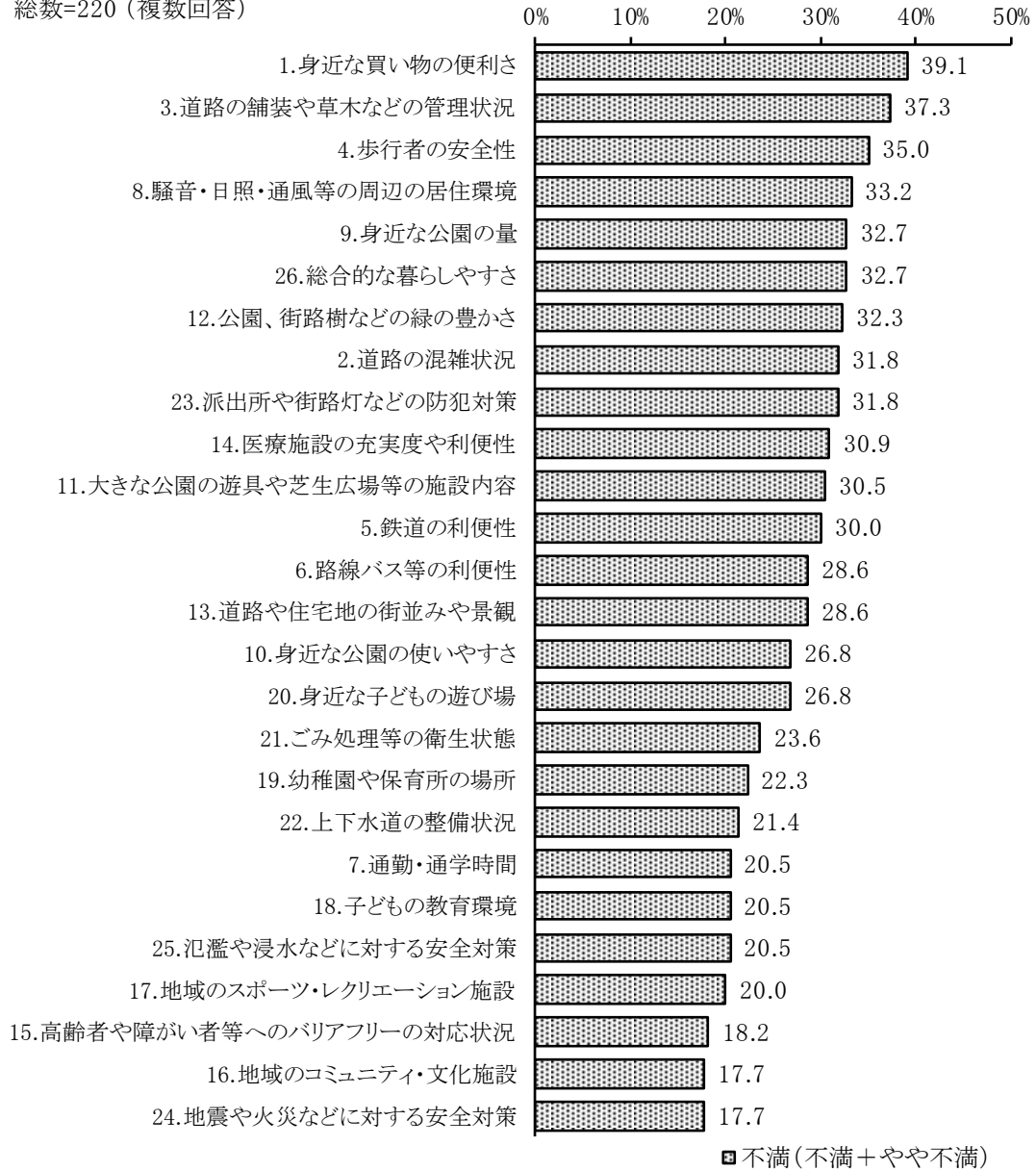
年齢別：30歳代：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=220（複数回答）



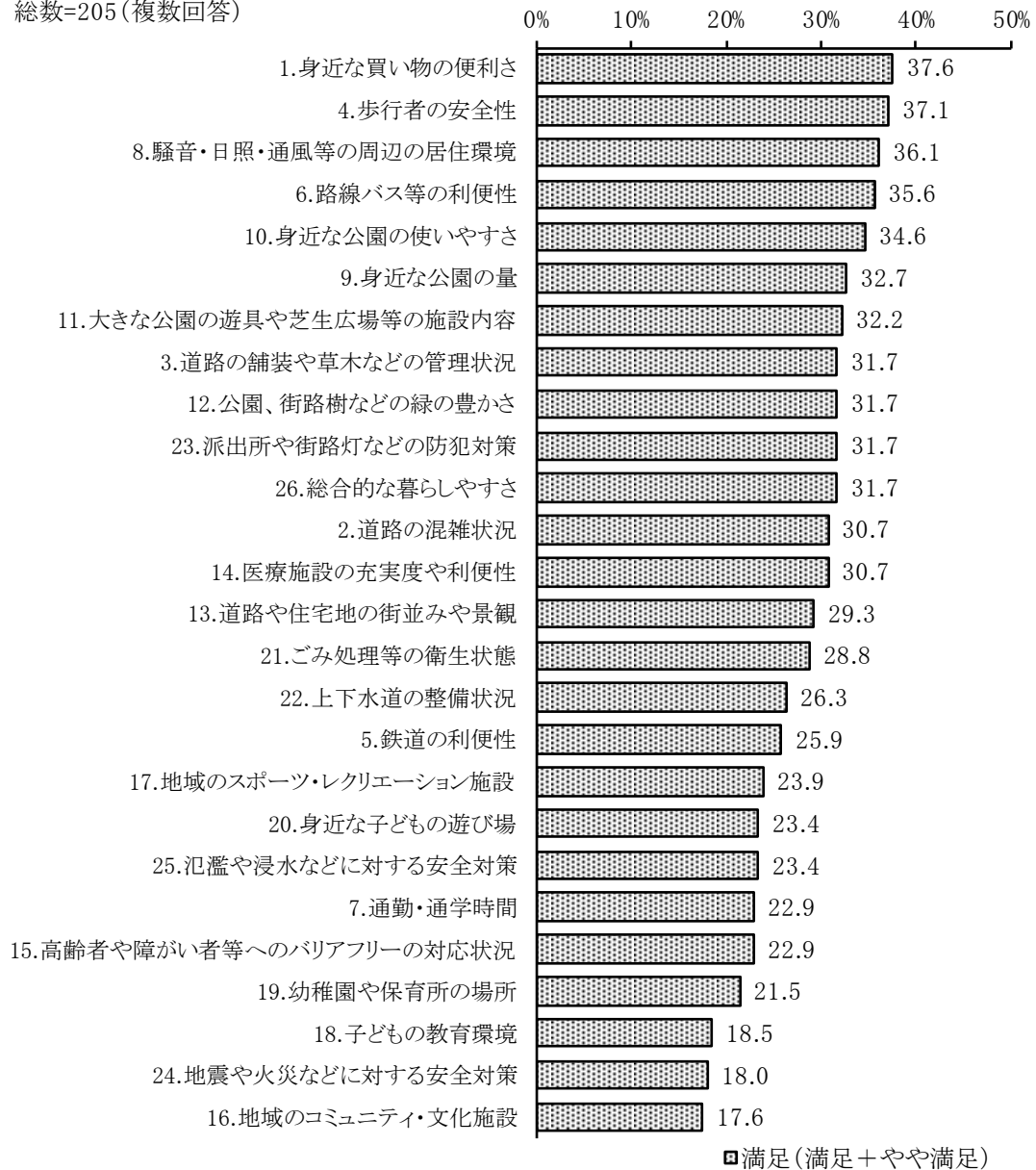
年齢別：30歳代：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=220（複数回答）



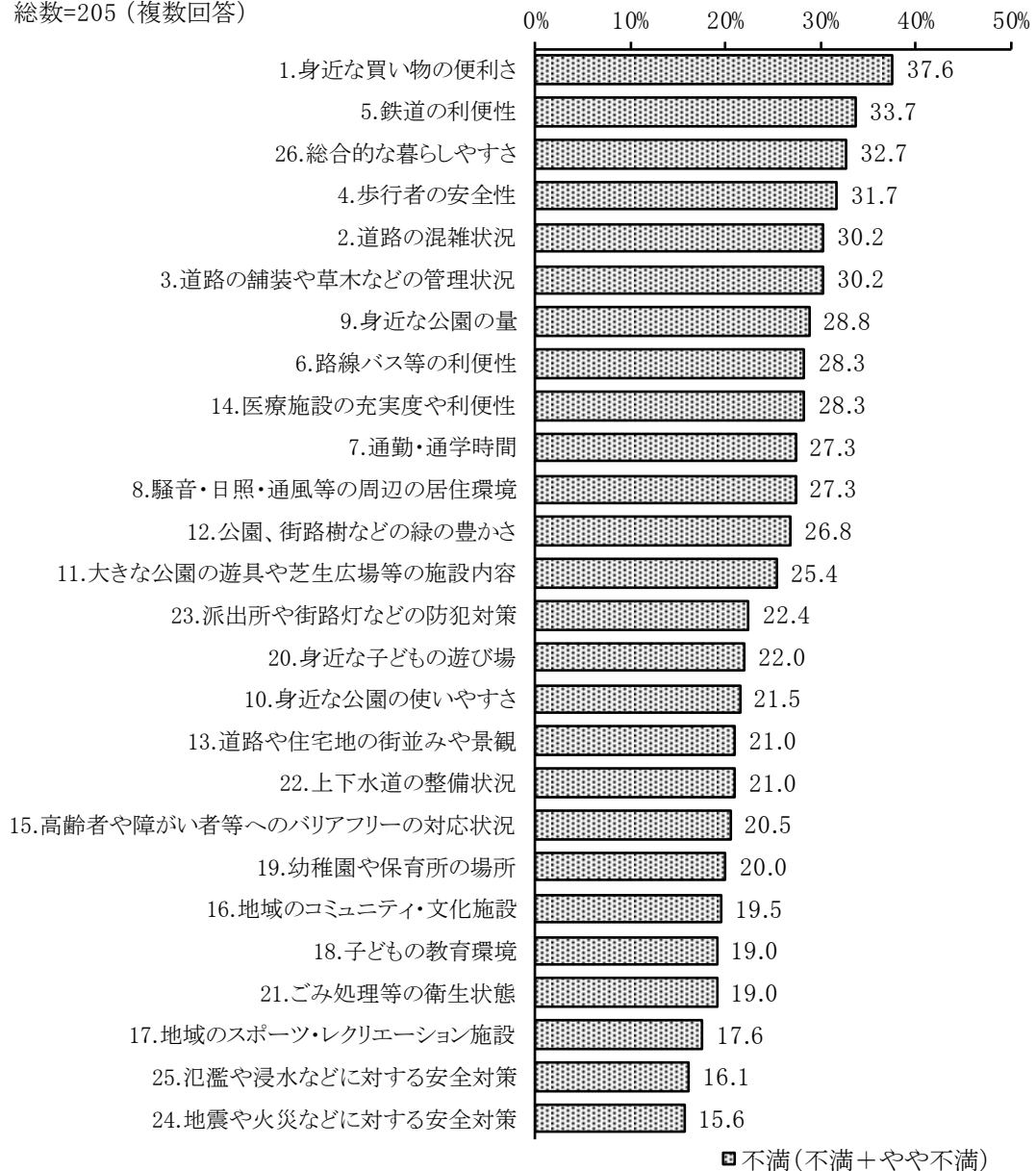
年齢別：40歳代：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=205(複数回答)



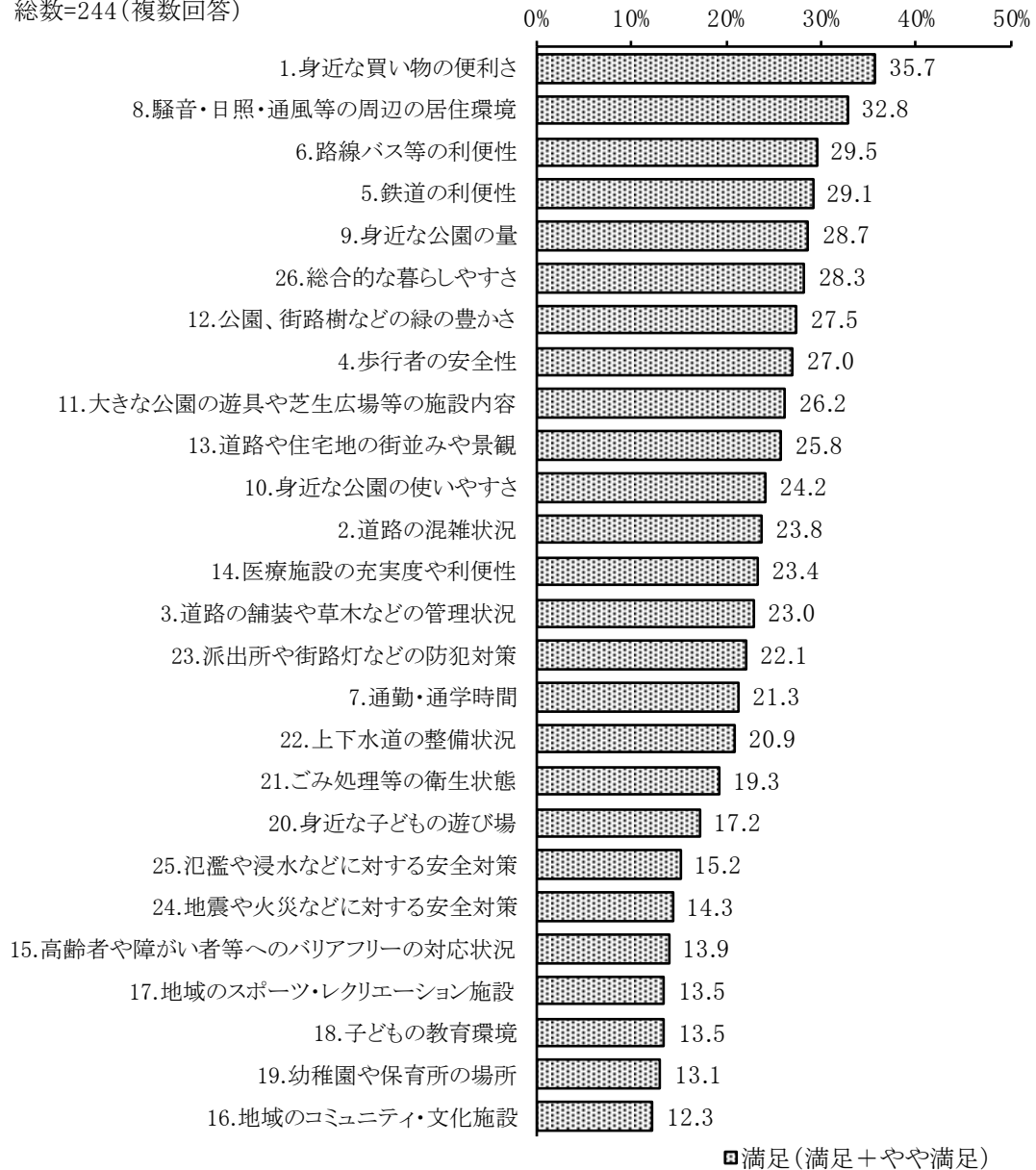
年齢別：40歳代：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=205（複数回答）



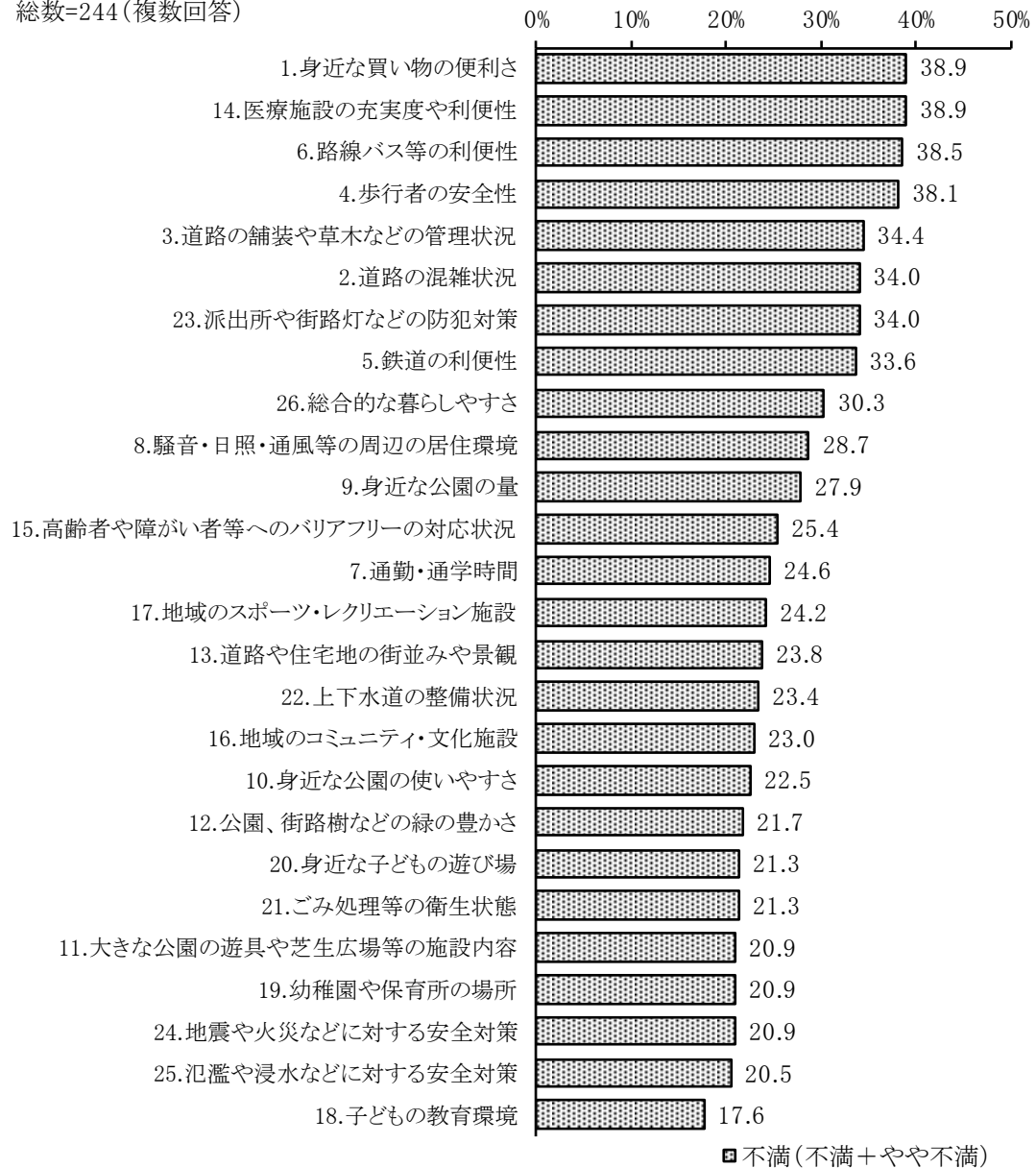
年齢別：50歳代：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=244(複数回答)



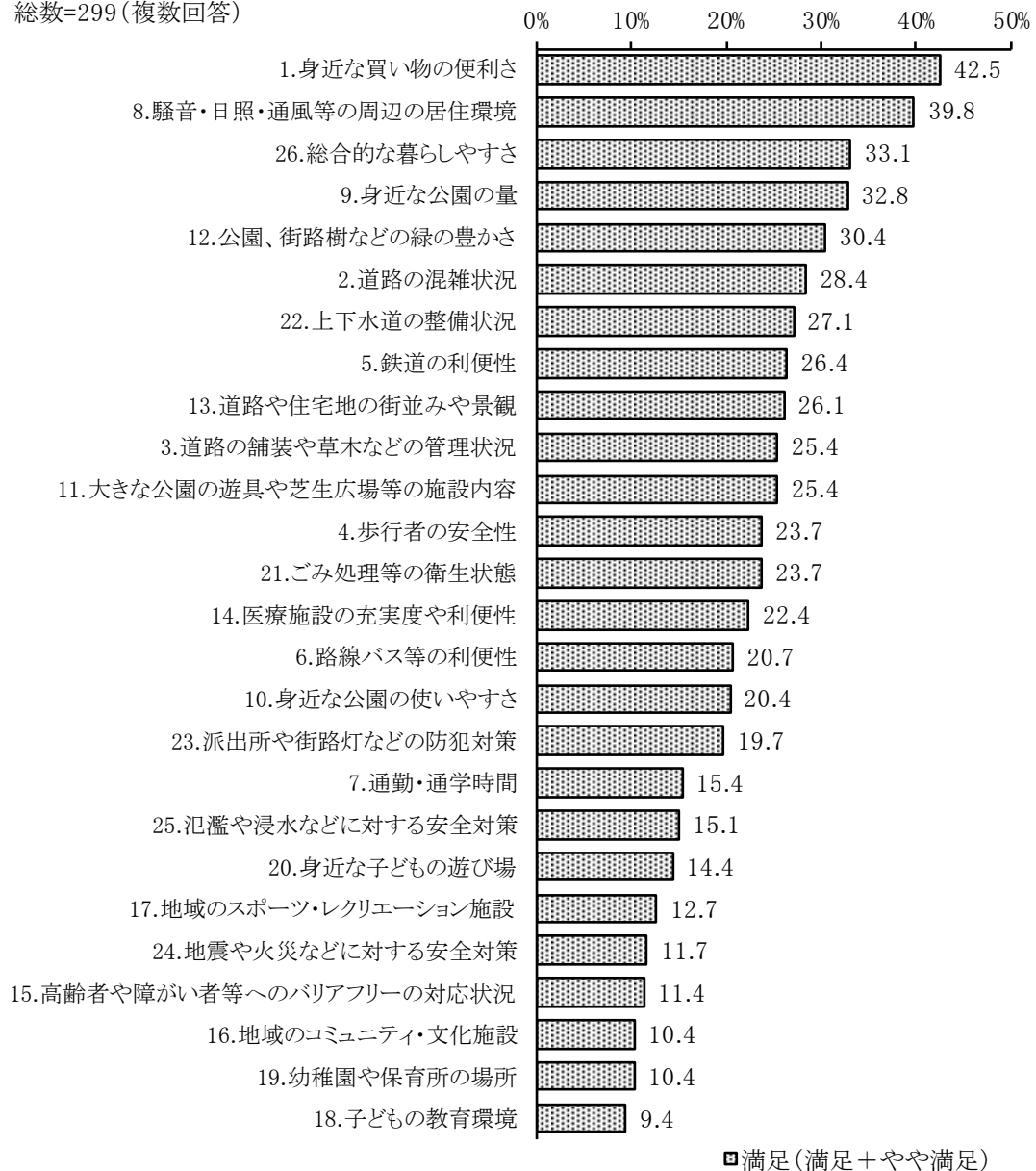
年齢別：50歳代：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=244(複数回答)



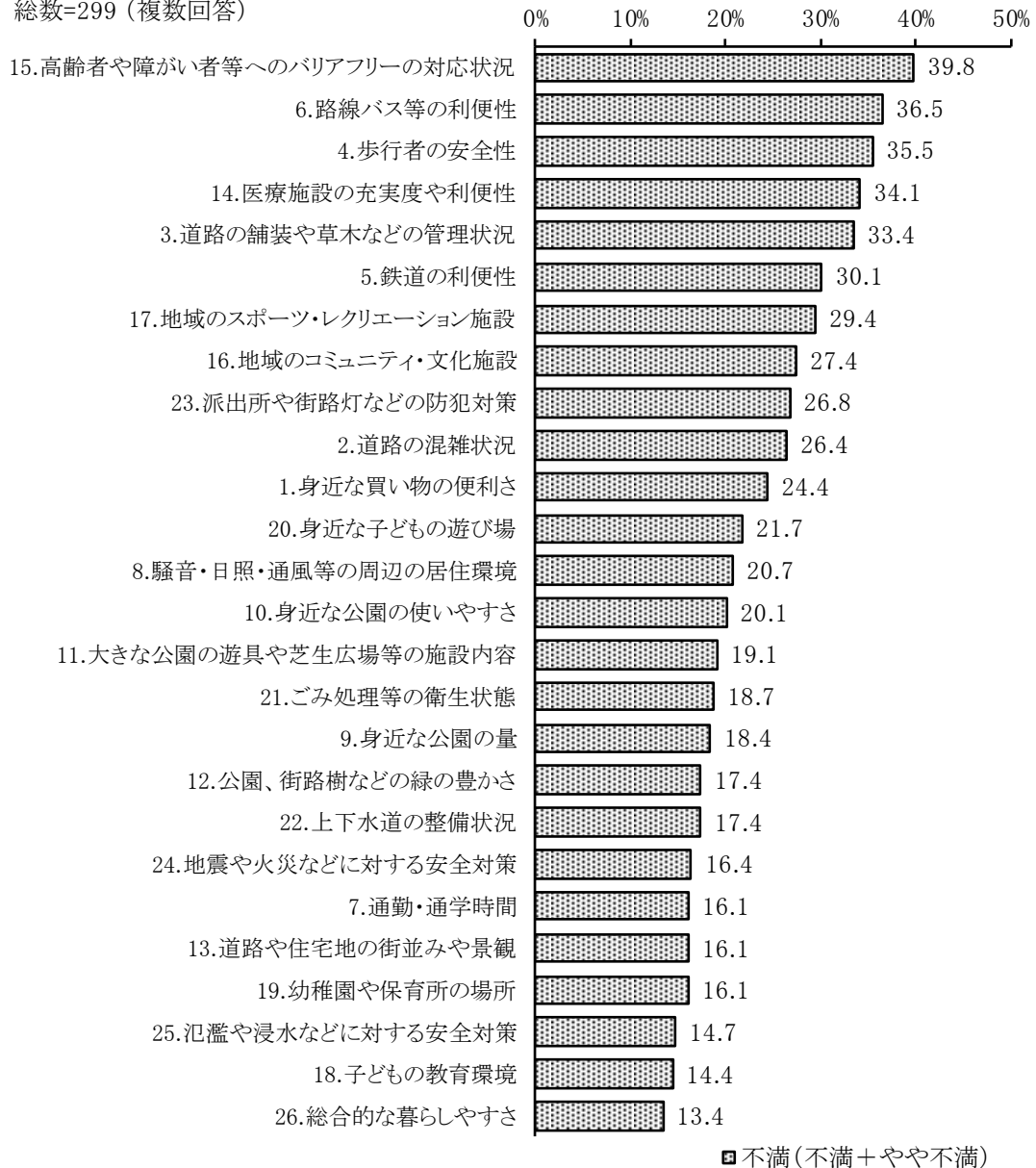
年齢別：60歳代：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=299(複数回答)



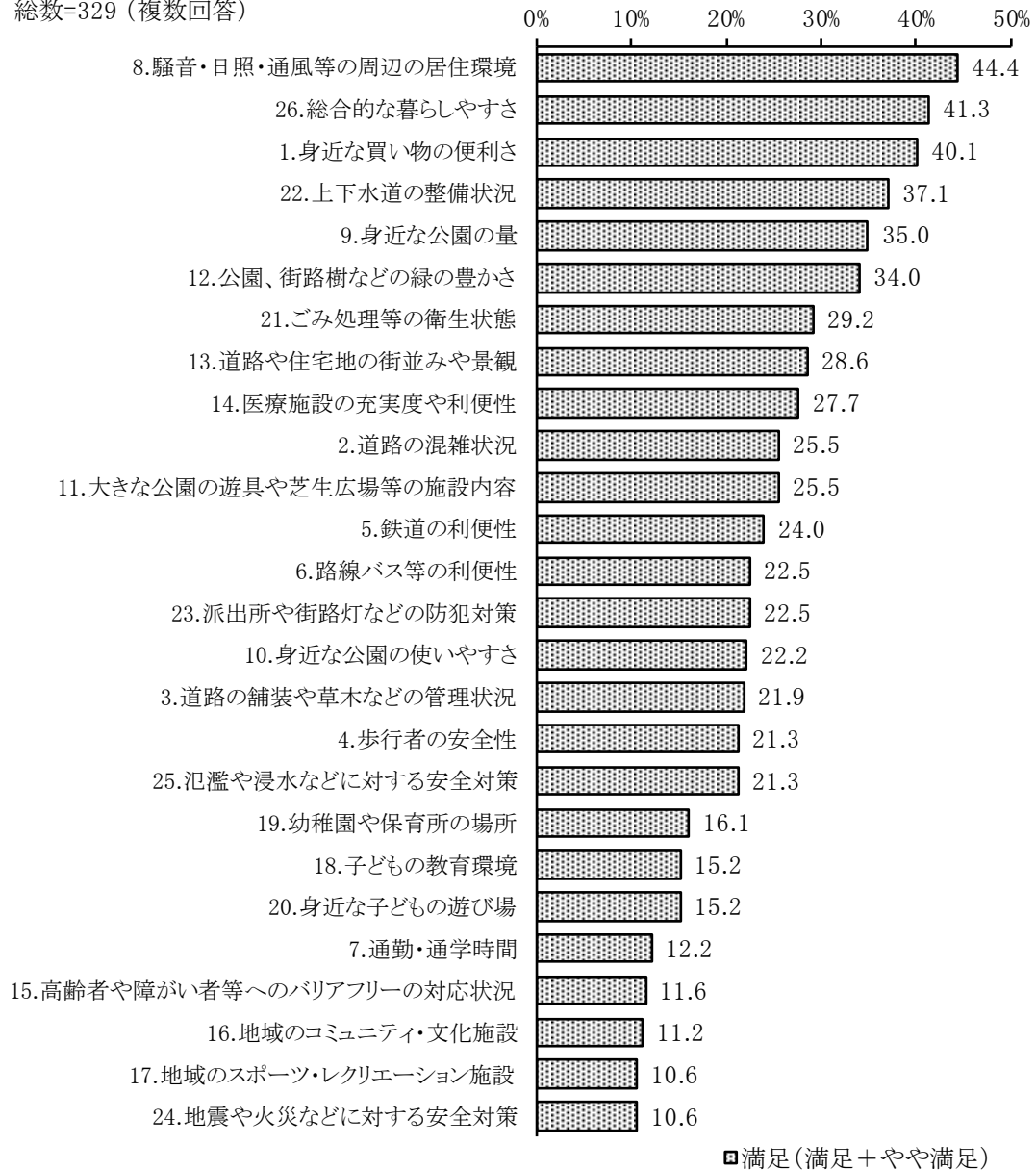
年齢別：60歳代：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=299（複数回答）



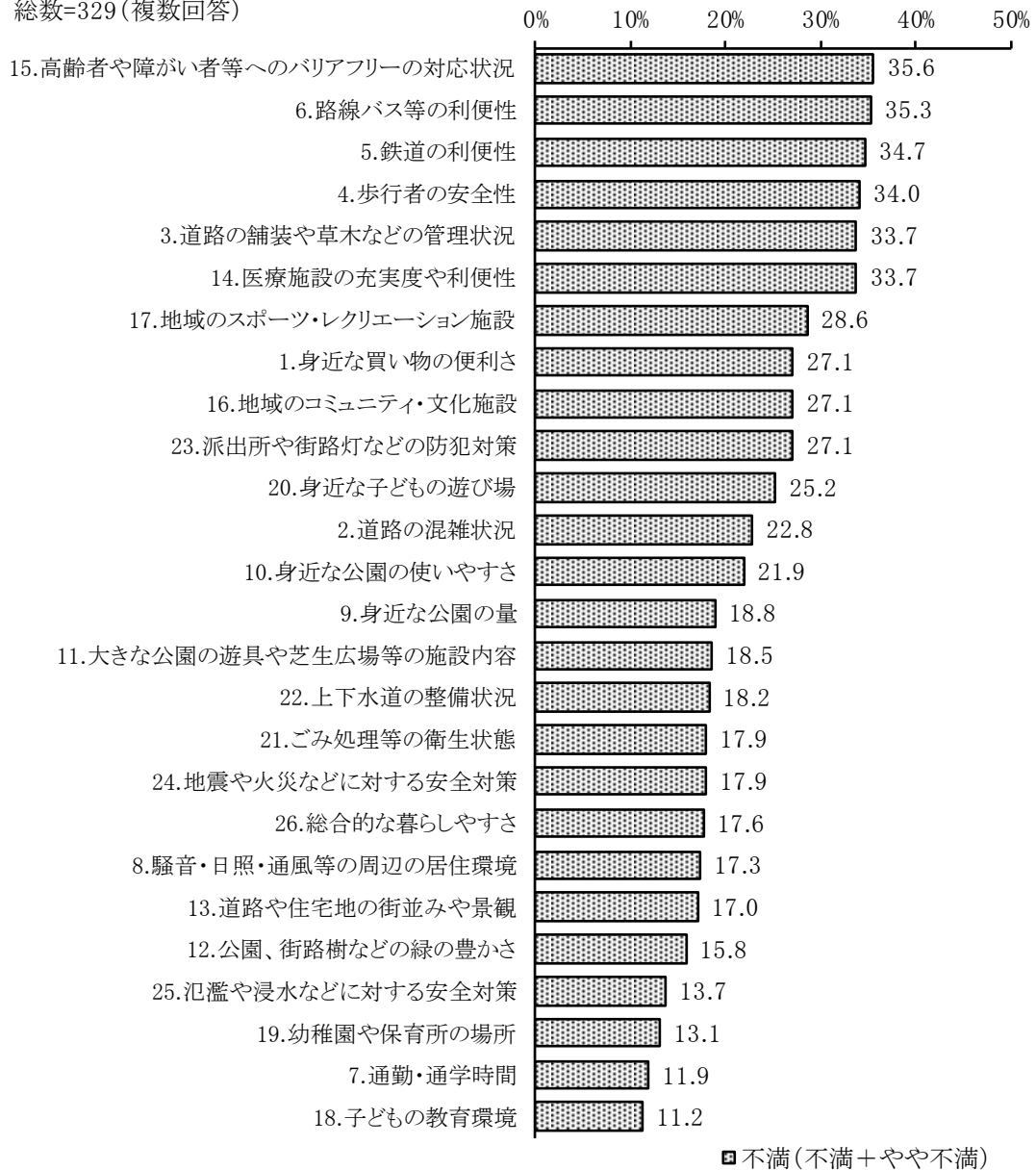
年齢別：70歳以上：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=329 (複数回答)



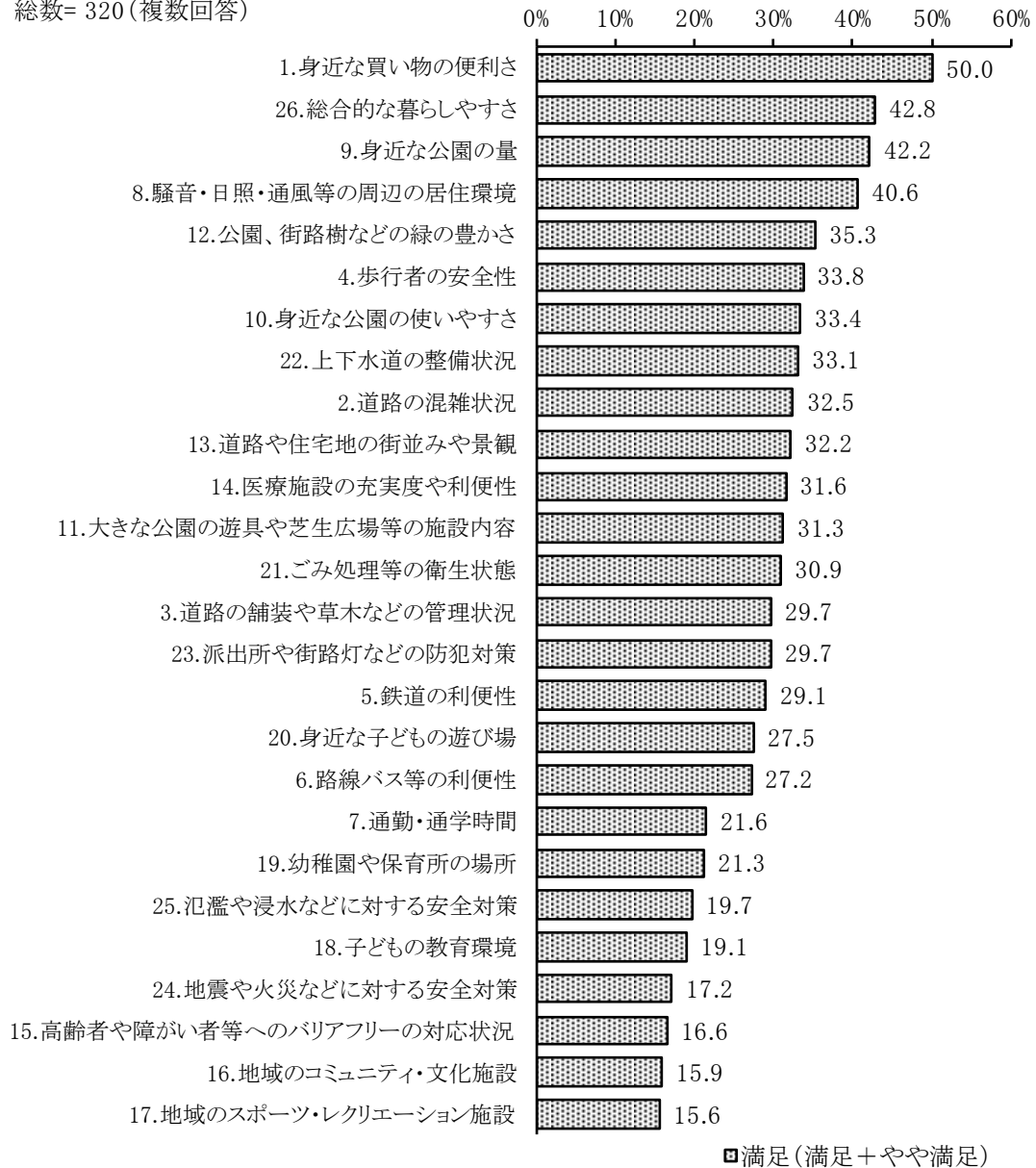
年齢別：70歳以上：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=329(複数回答)



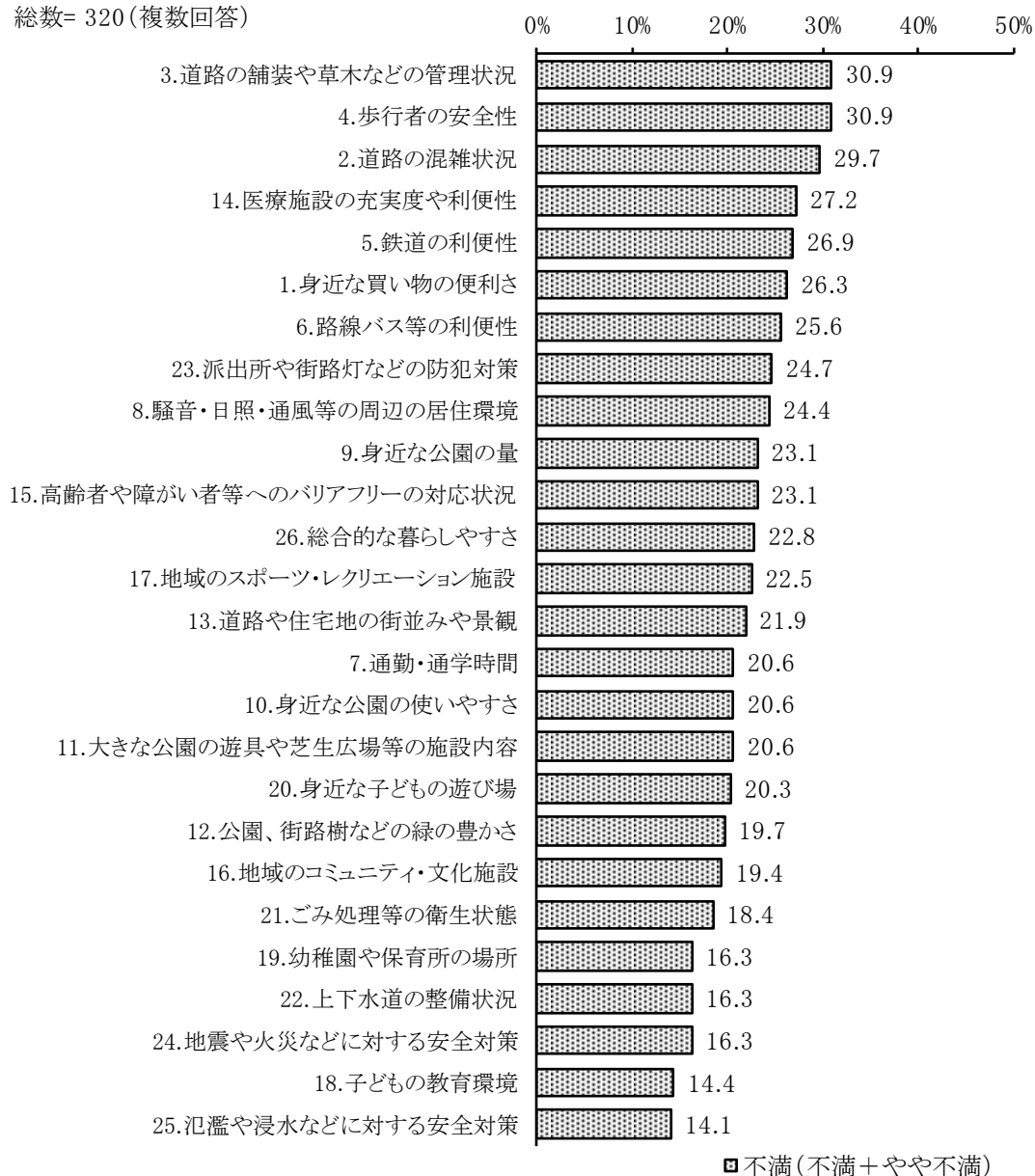
地区別：【地区 A】四街道中学校通学区域：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数= 320 (複数回答)



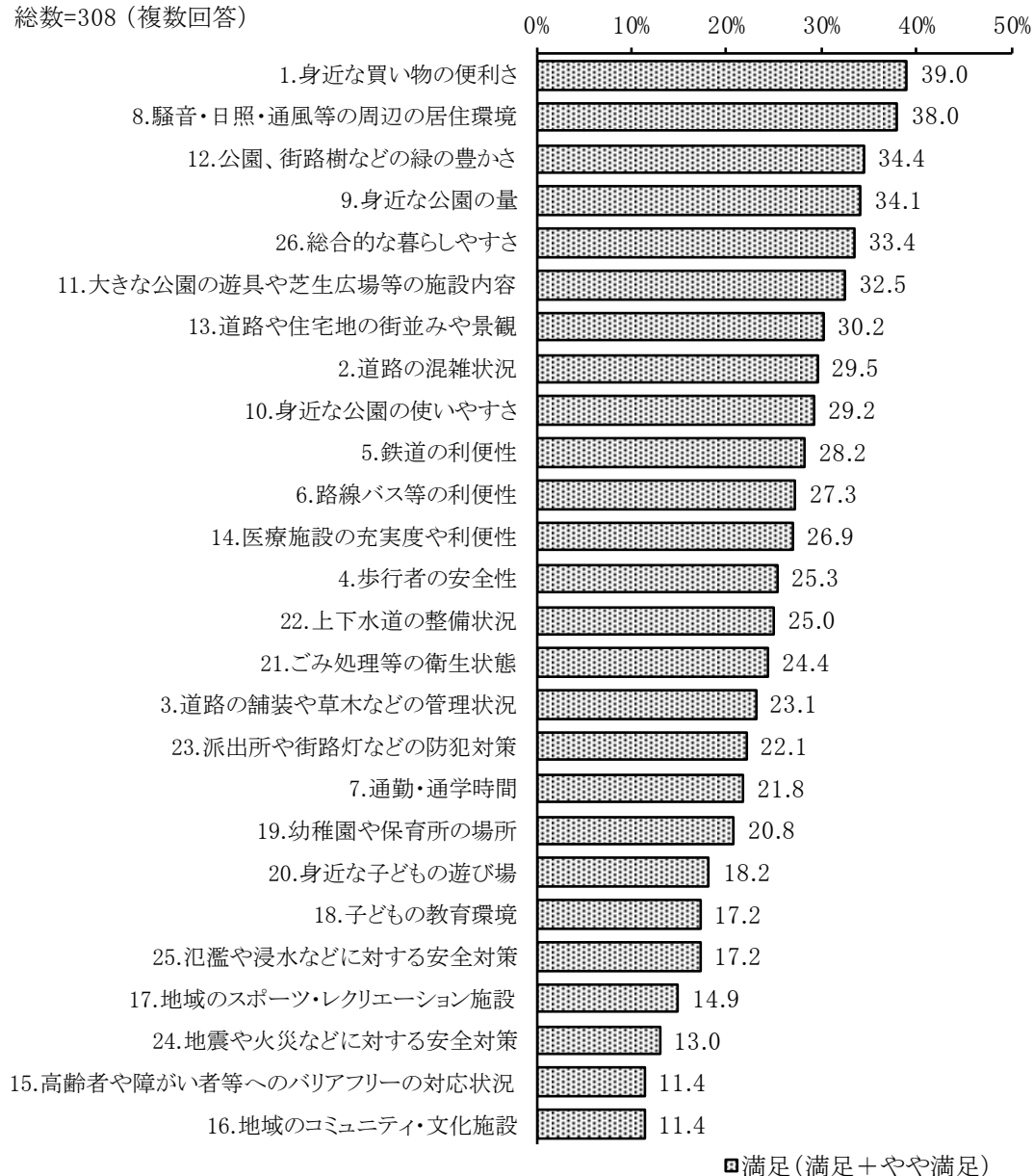
地区別：【地区 A】四街道中学校通学区域：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数= 320(複数回答)

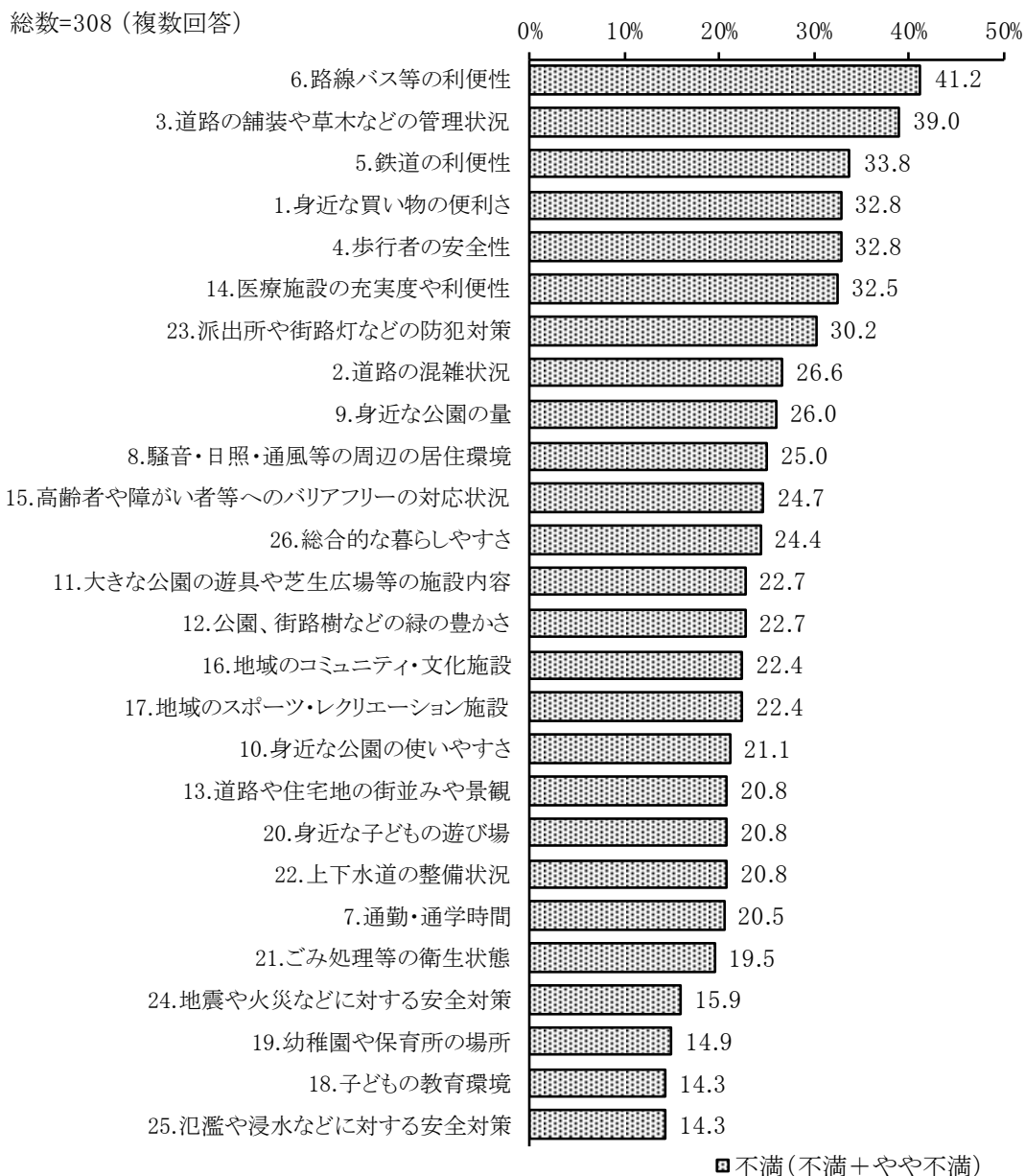


地区別：【地区 B】千代田中学校通学区域：「満足」と「やや満足」の合計割合

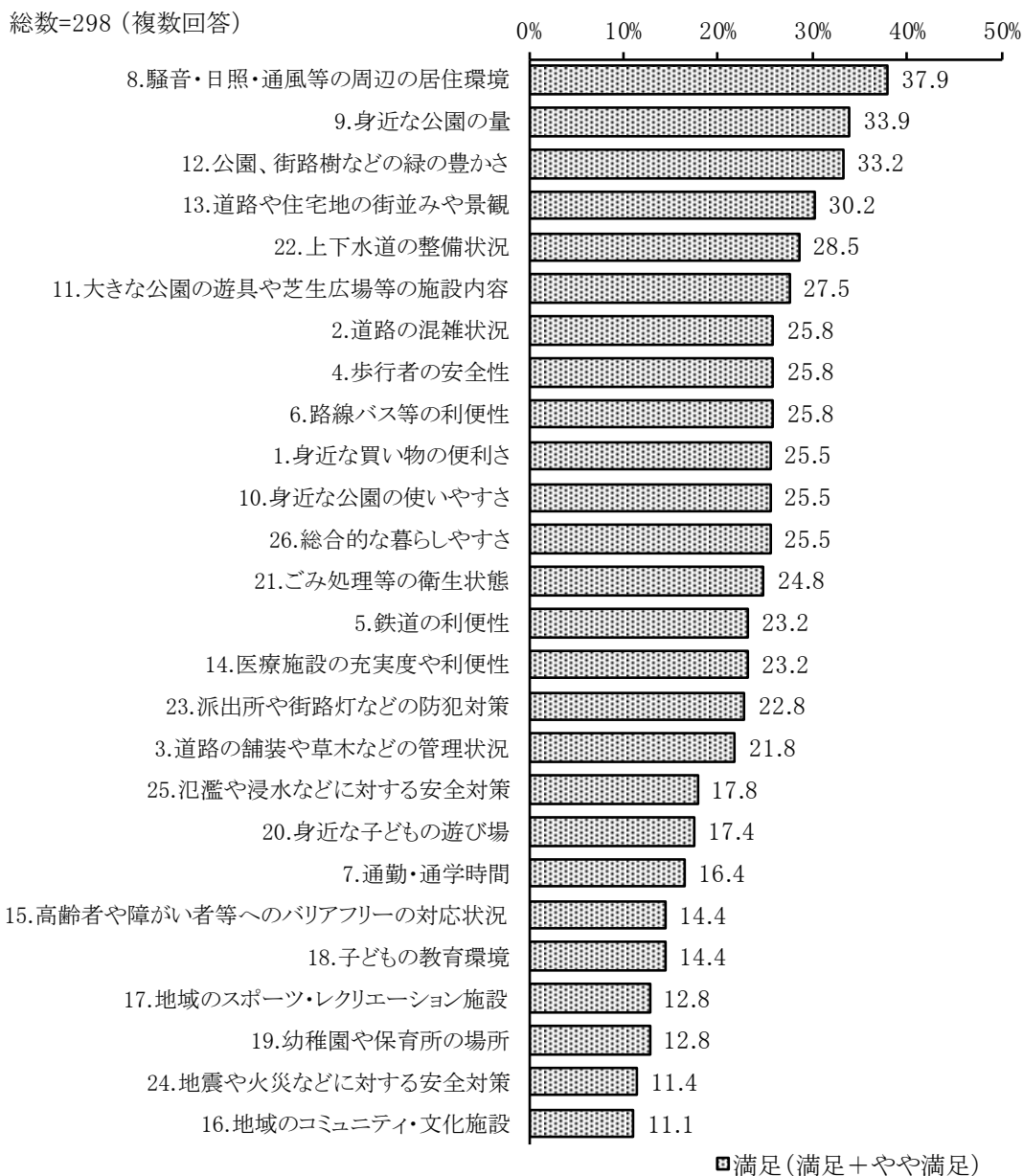
総数=308（複数回答）



地区別：【地区 B】千代田中学校通学区域：「不満」と「やや不満」の合計割合

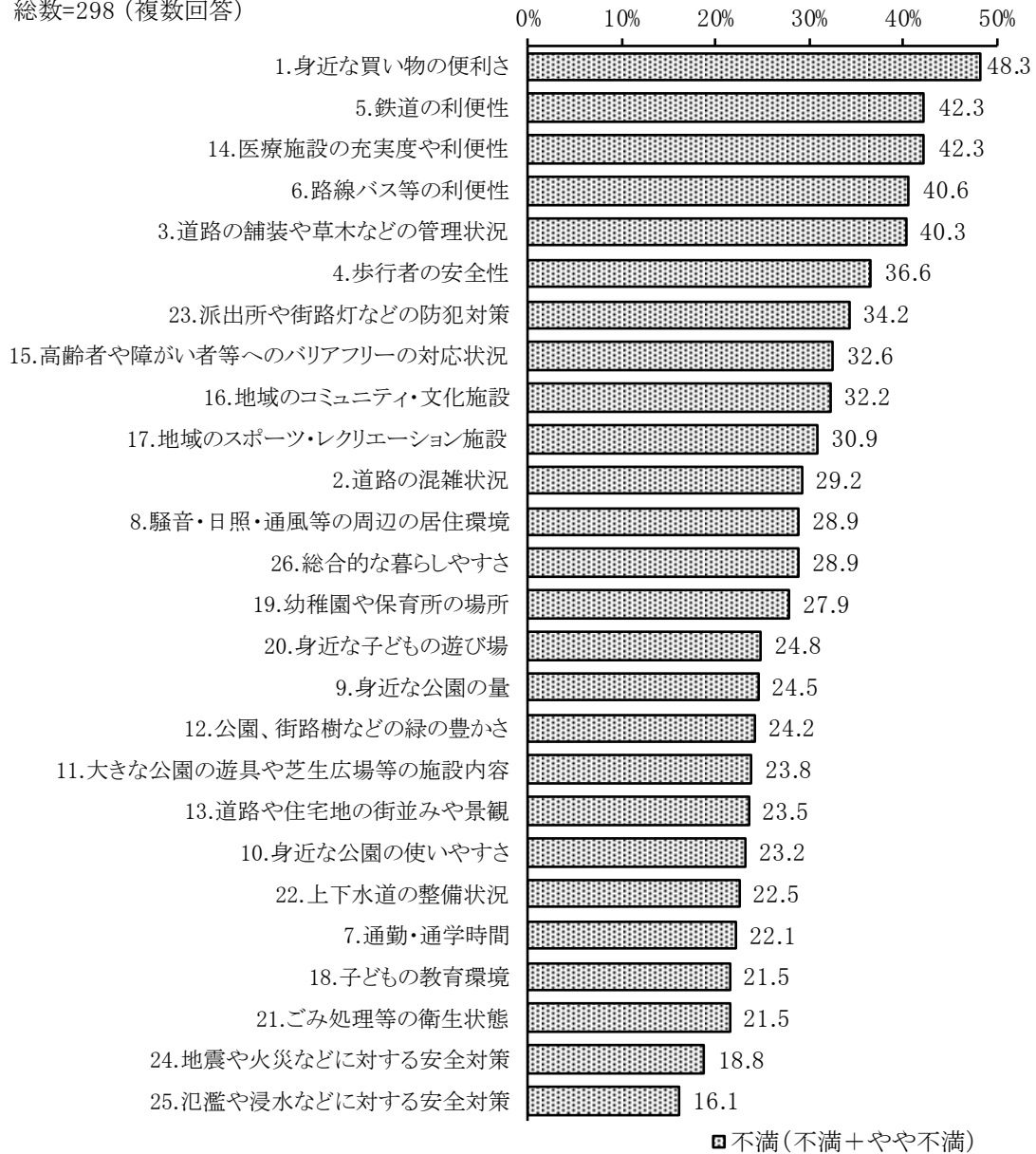


地区別：【地区 C】 旭中学校通学区域：「満足」と「やや満足」の合計割合



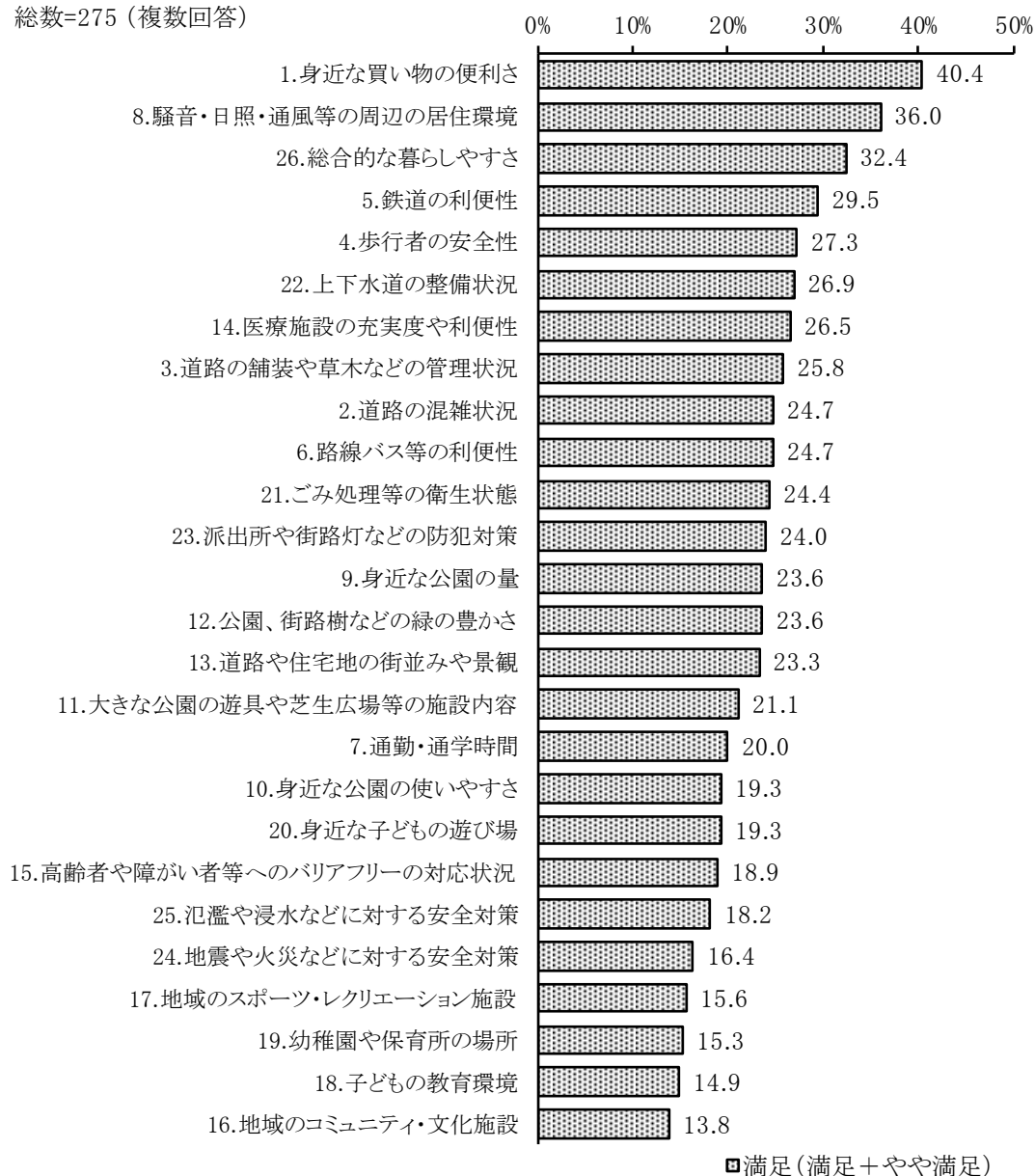
地区別：【地区 C】 旭中学校通学区域：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=298 (複数回答)



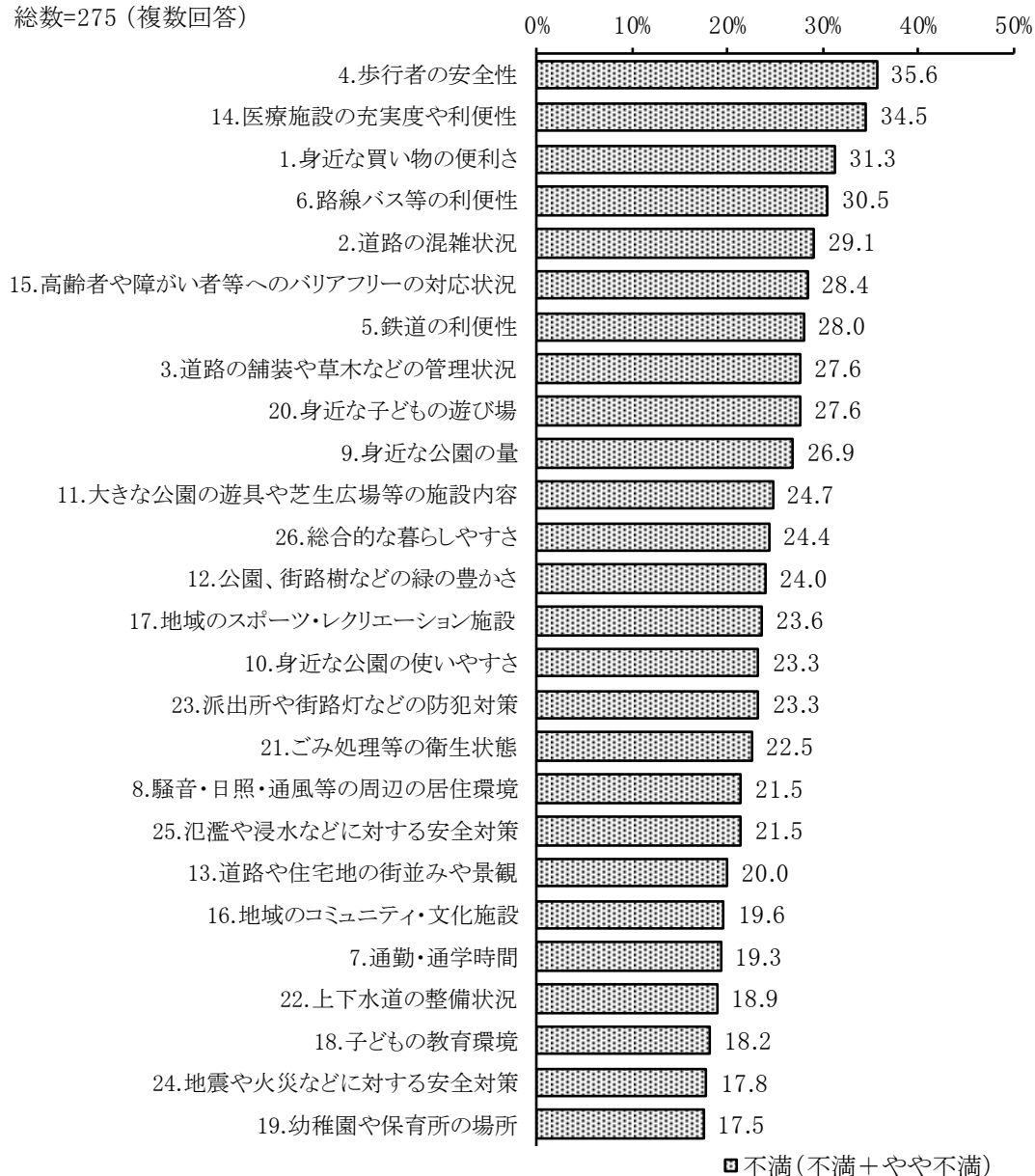
地区別：【地区 D】四街道西中学校通学区域：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=275 (複数回答)



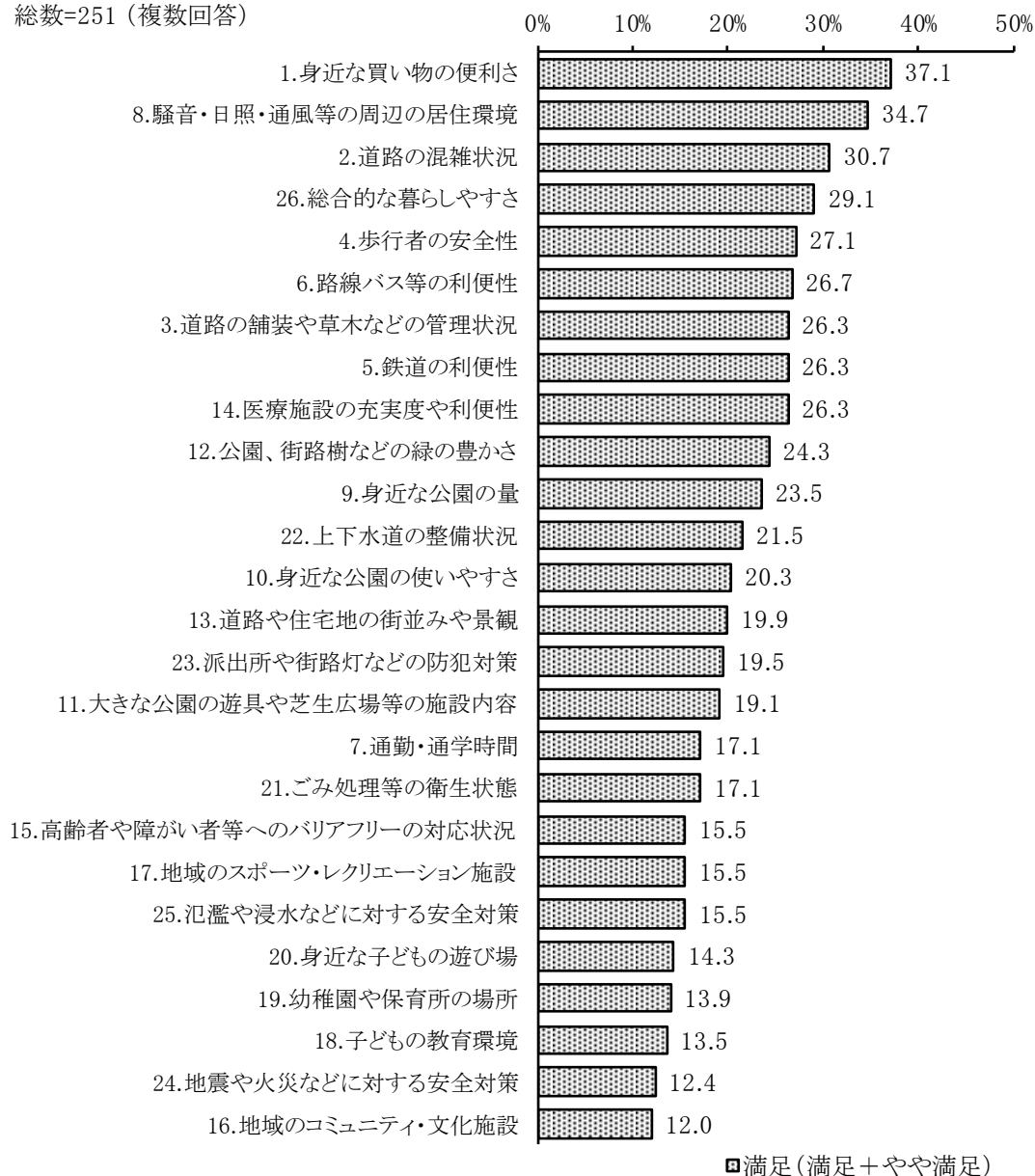
地区別：【地区 D】四街道西中学校通学区域：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=275 (複数回答)



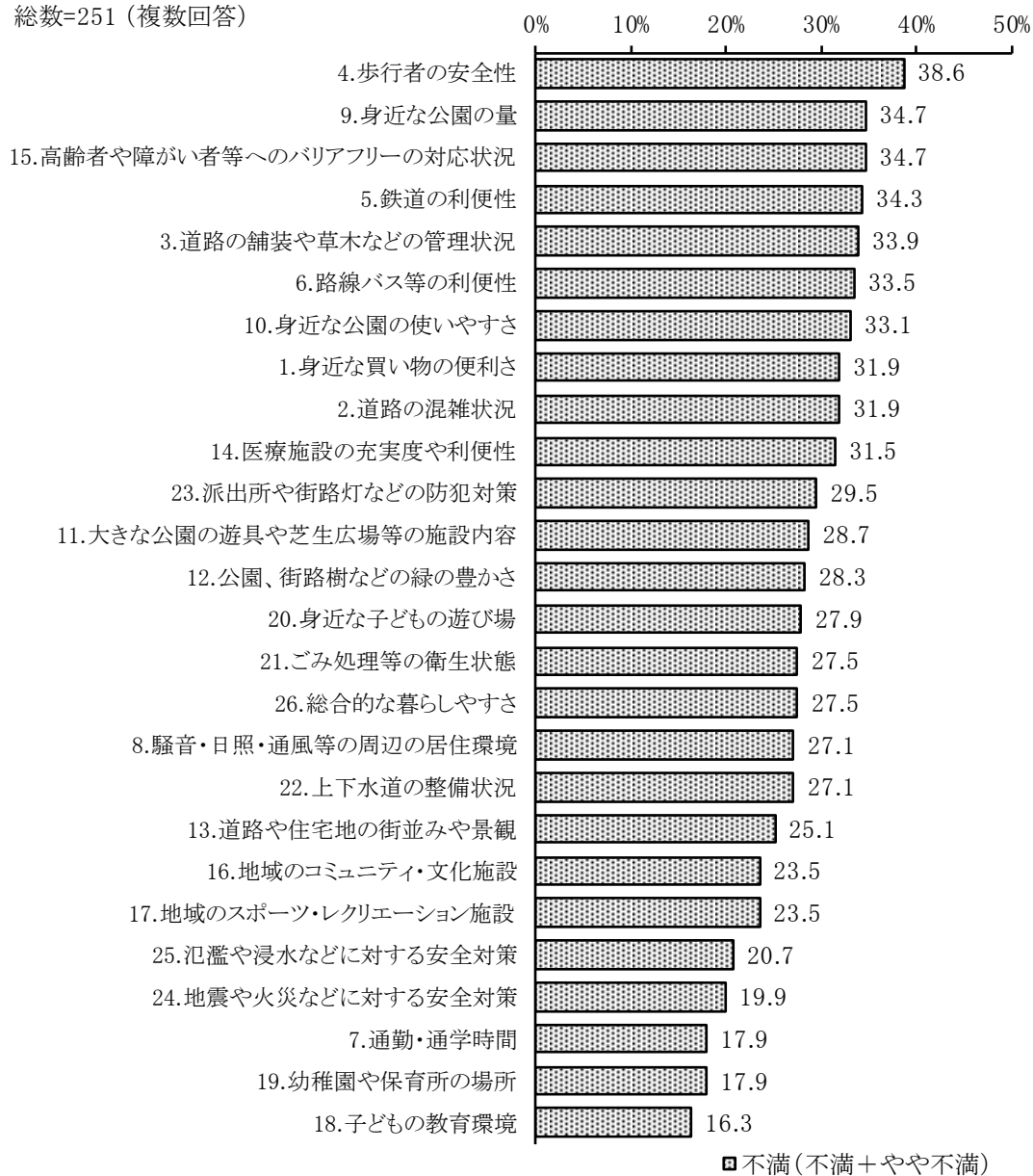
地区別：【地区 E】四街道北中学校通学区域：「満足」と「やや満足」の合計割合

総数=251 (複数回答)



地区別：【地区 E】四街道北中学校通学区域：「不満」と「やや不満」の合計割合

総数=251 (複数回答)



問 9-2 生活環境の重要度

全体の集計結果（P67～71 に掲載）では、『重要度が高い（「重要」と「やや重要」の合計）』は、「14.医療施設の充実度や利便性」が 55.0%と最も多く、次いで「26.総合的な暮らしやすさ」が 52.5%、「4.歩行者の安全性」が 51.5%、「1.身近な買い物の便利さ」が 51.2%、「15.高齢者や障がい者等へのバリアフリーの対応状況」51.0%となっています。

性別の集計結果（P68、69、P72～75 に掲載）では、『重要度』は、男女とも市全体と 1～4 位まではほぼ変わりませんが、男性では「24.地震や火災などに対する安全対策」、「23.派出所や街路灯などの防犯対策」が上位に入っています。

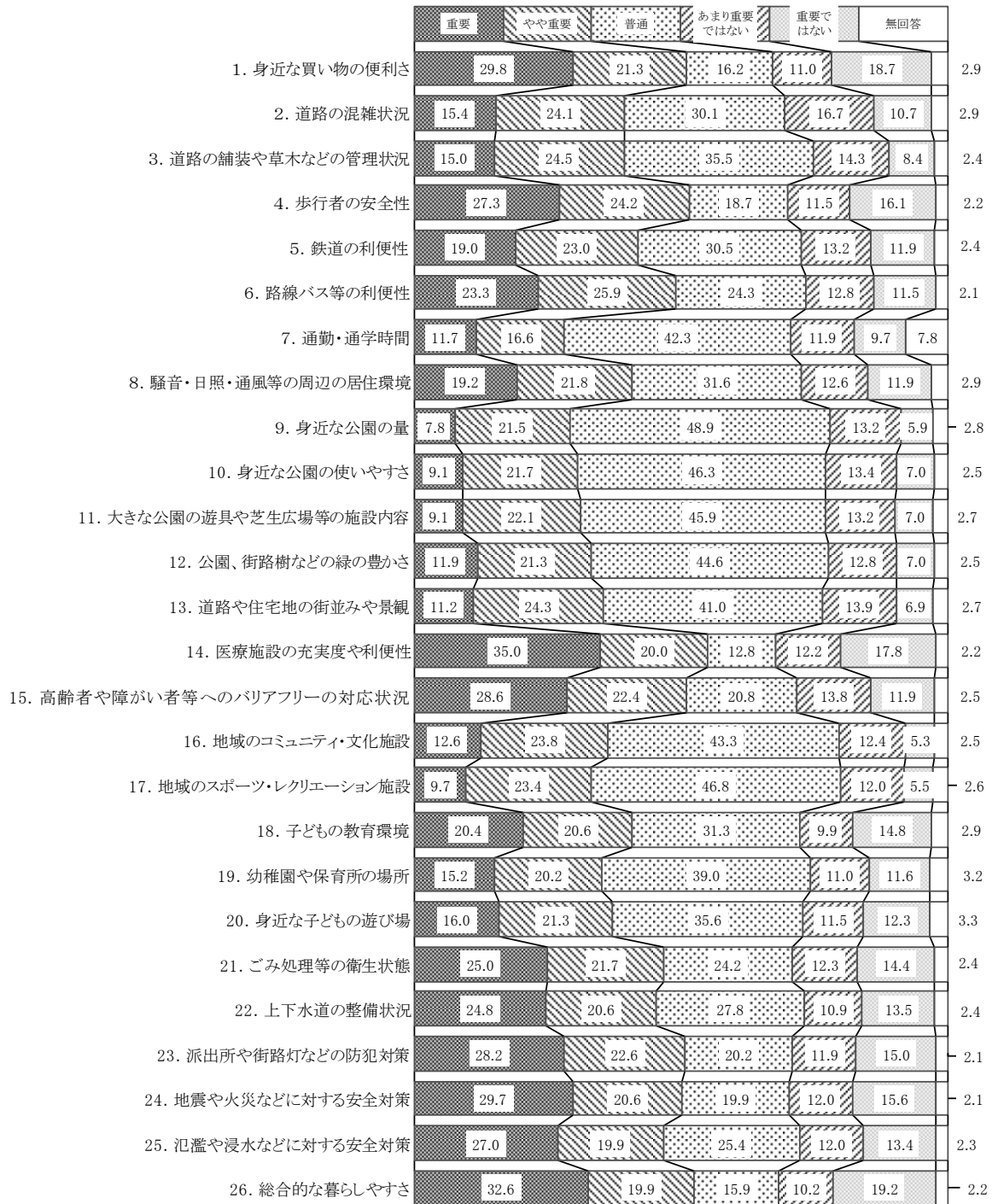
年齢別の集計結果（P68、69、P76～87 に掲載）では、『重要度』は、【18～20 歳代】では「6.路線バス等の利便性」、【30 歳代】【40 歳代】では「1.身近な買い物の便利さ」、【50 歳代】では「14.医療施設の充実度や利便性」、「26.総合的な暮らしやすさ」、【60 歳代】【70 歳以上】では「14.医療施設の充実度や利便性」、が上位となっています。

地区別の集計結果（P68、69、P88～97 に掲載）では、『重要度』は、市全体の上位と同じ傾向で「14.医療施設の充実度や利便性」が 4 地区では最も多くなっていますが、【地区 A】四街道中学校通学区域では「26.総合的な暮らしやすさ」が 1 位となっています。

(i) 単純集計

総数=1,458

単位:%



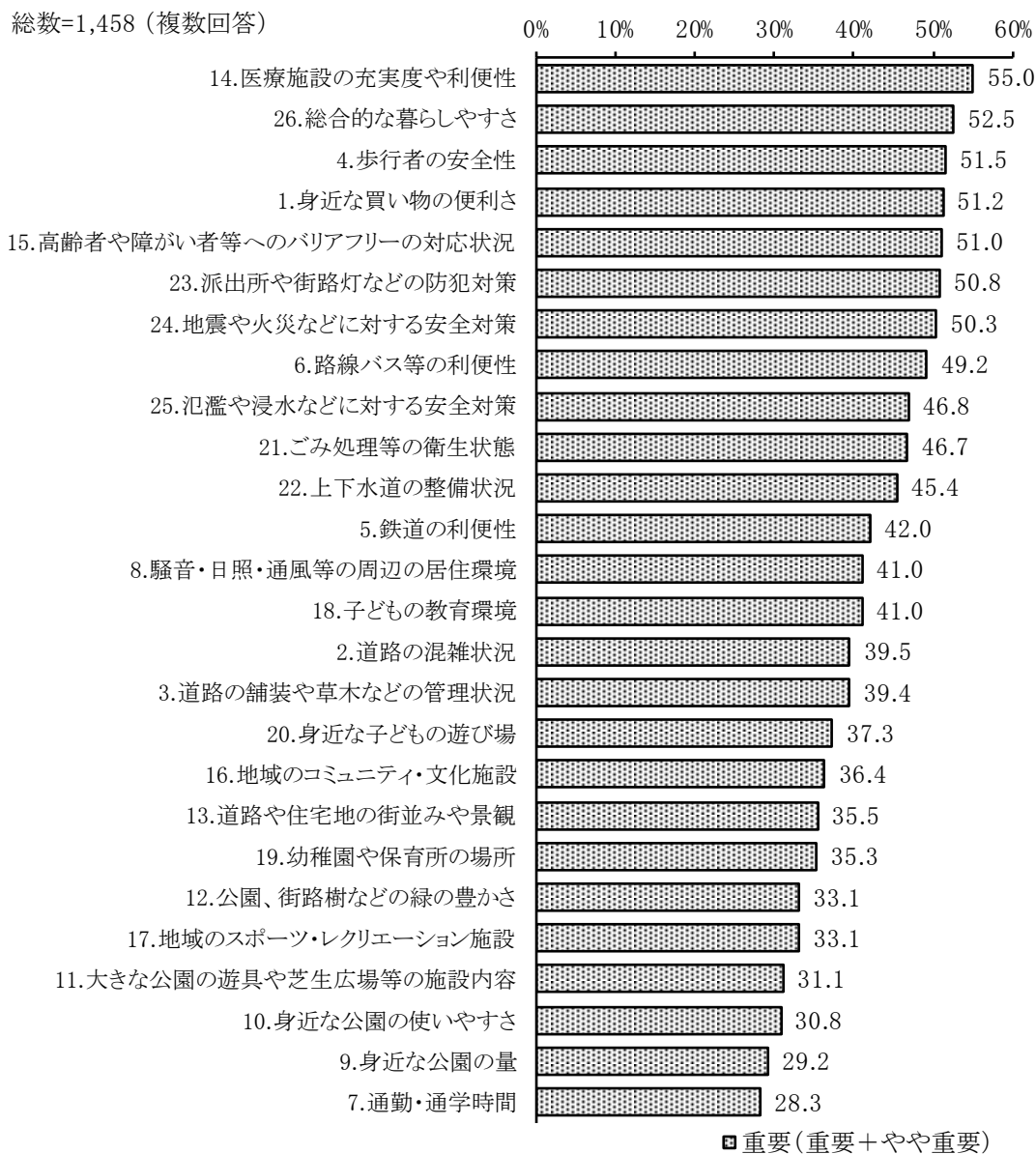
(ii) 「重要」と「やや重要」の合計割合

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		14. 医療施設の充実度 や利便性 55.0	26. 総合的な暮らしやすさ 52.5	4. 歩行者の安全性 51.5	1. 身近な買い物の便利 さ 51.2	15. 高齢者や障がい者等 へのバリアフリーの対応 状況 51.0
性別	男性	14. 医療施設の充実度 や利便性 50.7	26. 総合的な暮らしやすさ 49.7	4. 歩行者の安全性 47.8	24. 地震や火災などに 対する安全対策 47.7	23. 派出所や街路灯など の防犯対策 47.5
	女性	14. 医療施設の充実度 や利便性 58.2	26. 総合的な暮らしやすさ 55.0	1. 身近な買い物の便利 さ 4. 歩行者の安全性 54.5		15. 高齢者や障がい者等 へのバリアフリーの対応 状況 54.0
年齢別	18~20歳代	6. 路線バス等の利便性 38.9	4. 歩行者の安全性 26. 総合的な暮らしやすさ 36.3		1. 身近な買い物の便利 さ 35.7	14. 医療施設の充実度や 利便性 34.4
	30歳代	1. 身近な買い物の便利 さ 42.3	14. 医療施設の充実度 や利便性 41.8	4. 歩行者の安全性 26. 総合的な暮らしやすさ 41.4		23. 派出所や街路灯など の防犯対策 40.0
	40歳代	1. 身近な買い物の便利 さ 42.4	4. 歩行者の安全性 41.5	14. 医療施設の充実度 や利便性 40.0	6. 路線バス等の利便性 39.5	23. 派出所や街路灯など の防犯対策 37.6
	50歳代	14. 医療施設の充実度や利便性 26. 総合的な暮らしやすさ 54.5		1. 身近な買い物の便利 さ 52.9	4. 歩行者の安全性 52.5	6. 路線バス等の利便性 24. 地震や火災などに 対する安全対策 50.8
	60歳代	14. 医療施設の充実度 や利便性 66.2	15. 高齢者や障がい者 等へのバリアフリーの 対応状況 64.5	23. 派出所や街路灯な どの防犯対策 62.2	26. 総合的な暮らしや すさ 61.5	1. 身近な買い物の便利 さ 60.5
	70歳以上	14. 医療施設の充実度 や利便性 72.9	15. 高齢者や障がい者 等へのバリアフリーの 対応状況 68.4	26. 総合的な暮らしや すさ 67.8	24. 地震や火災などに 対する安全対策 66.9	23. 派出所や街路灯など の防犯対策 66.3
居住地区別	【地区A】 四街道中学校通学 区域	26. 総合的な暮らしやす さ 59.7	14. 医療施設の充実度や利便性 23. 派出所や街路灯などの防犯対策 57.2		4. 歩行者の安全性 56.6	1. 身近な買い物の便利 さ 15. 高齢者や障がい者等 へのバリアフリーの対応 状況 56.3
	【地区B】 千代田中学校通学 区域	14. 医療施設の充実度 や利便性 55.2	6. 路線バス等の利便性 51.0	23. 派出所や街路灯な どの防犯対策 50.3	26. 総合的な暮らしや すさ 49.7	15. 高齢者や障がい者等 へのバリアフリーの対応 状況 49.4
	【地区C】 旭中学校通学区域	14. 医療施設の充実度 や利便性 56.0	1. 身近な買い物の便利 さ 55.4	6. 路線バス等の利便性 54.0	15. 高齢者や障がい者 等へのバリアフリーの 対応状況 52.7	26. 総合的な暮らしやす さ 52.0
	【地区D】 四街道西中学校通 学区域	14. 医療施設の充実度 や利便性 55.6	4. 歩行者の安全性 52.0	26. 総合的な暮らしや すさ 50.5	15. 高齢者や障がい者 等へのバリアフリーの 対応状況 49.8	24. 地震や火災などに 対する安全対策 48.4
	【地区E】 四街道北中学校通 学区域	14. 医療施設の充実度 や利便性 50.2	26. 総合的な暮らしやす さ 49.8	24. 地震や火災などに 対する安全対策 49.0	1. 身近な買い物の便利 さ 48.2	4. 歩行者の安全性 47.8

「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

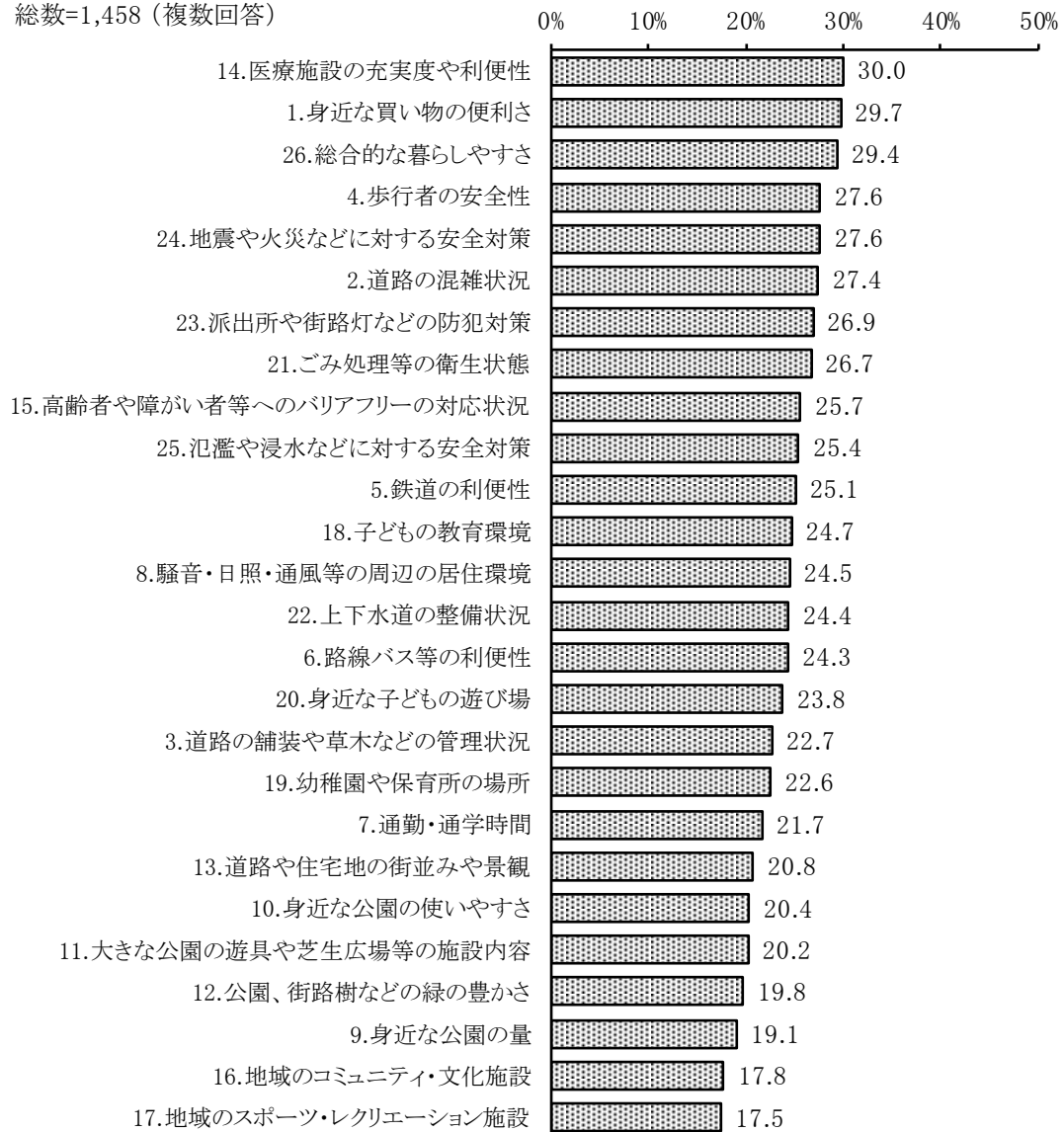
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体		14. 医療施設の充実度 や利便性 30.0	1. 身近な買い物の便利 さ 29.7	26. 総合的な暮らしや すさ 29.4	4. 歩行者の安全性 24. 地震や火災などに対する安全対策 27.6	
性別	男性	14. 医療施設の充実度 や利便性 32.3	1. 身近な買い物の便利 さ 31.6	26. 総合的な暮らしや すさ 31.4	4. 歩行者の安全性 29.8	2. 道路の混雑状況 29.6
	女性	1. 身近な買い物の便利 さ 28.3	14. 医療施設の充実度 や利便性 28.1	26. 総合的な暮らしや すさ 27.8	24. 地震や火災など に対する安全対策 27.0	4. 歩行者の安全性 26.0
年齢別	18～20歳代	26. 総合的な暮らしや すさ 54.1	24. 地震や火災など に対する安全対策 51.6	1. 身近な買い物の便利 さ 50.3	14. 医療施設の充実度 や利便性 49.0	2. 道路の混雑状況 23. 派出所や街路灯な どの防犯対策 48.4
	30歳代	14. 医療施設の充実度 や利便性 45.9	26. 総合的な暮らしや すさ 45.0	1. 身近な買い物の便利 さ 44.1	4. 歩行者の安全性 18. 子どもの教育環境 42.3	
	40歳代	1. 身近な買い物の便利 さ 45.4	26. 総合的な暮らしや すさ 43.9	2. 道路の混雑状況 14. 医療施設の充実度 や利便性 43.4	4. 歩行者の安全性 41.5	
	50歳代	14. 医療施設の充実度 や利便性 35.2	1. 身近な買い物の便利 さ 33.2	26. 総合的な暮らしや すさ 32.8	15. 高齢者や障がい者 等へのバリアフリーの 対応状況 32.4	24. 地震や火災など に対する安全対策 31.1
	60歳代	1. 身近な買い物の便利 さ 14. 医療施設の充実度 や利便性 15.7	15. 高齢者や障がい者 等へのバリアフリーの 対応状況 24. 地震や火災など に対する安全対策 15.4	2. 道路の混雑状況 14.7		
	70歳以上	2. 道路の混雑状況 8. 騒音・日照・通風等 の周辺の居住環境 11.6	14. 医療施設の充実度 や利便性 15. 高齢者や障がい者 等へのバリアフリーの 対応状況 24. 地震や火災など に対する安全対策 11.2			
居住地区別	【地区A】 四街道中学校通学 区域	1. 身近な買い物の便利 さ 26. 総合的な暮らしや すさ 27.2	14. 医療施設の充実度 や利便性 26.3	21. ごみ処理等の衛生 状態 25.9	24. 地震や火災など に対する安全対策 24.7	
	【地区B】 千代田中学校通学 区域	14. 医療施設の充実度 や利便性 28.9	2. 道路の混雑状況 28.6	1. 身近な買い物の便利 さ 28.2	26. 総合的な暮らしや すさ 27.6	23. 派出所や街路灯な どの防犯対策 26.6
	【地区C】 旭中学校通学区域	1. 身近な買い物の便利 さ 31.2	14. 医療施設の充実度 や利便性 30.9	26. 総合的な暮らしや すさ 29.9	6. 路線バス等の利便性 28.5	24. 地震や火災など に対する安全対策 28.2
	【地区D】 四街道西中学校通 学区域	4. 歩行者の安全性 31.3	1. 身近な買い物の便利 さ 26. 総合的な暮らしや すさ 30.2	23. 派出所や街路灯な どの防犯対策 29.1	14. 医療施設の充実度 や利便性 28.7	
	【地区E】 四街道北中学校通 学区域	14. 医療施設の充実度 や利便性 37.1	21. ごみ処理等の衛生 状態 26. 総合的な暮らしや すさ 33.5	1. 身近な買い物の便利 さ 33.1	24. 地震や火災など に対する安全対策 32.7	

(Ⅳ) 全体：「重要」と「やや重要」の合計割合



全体：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

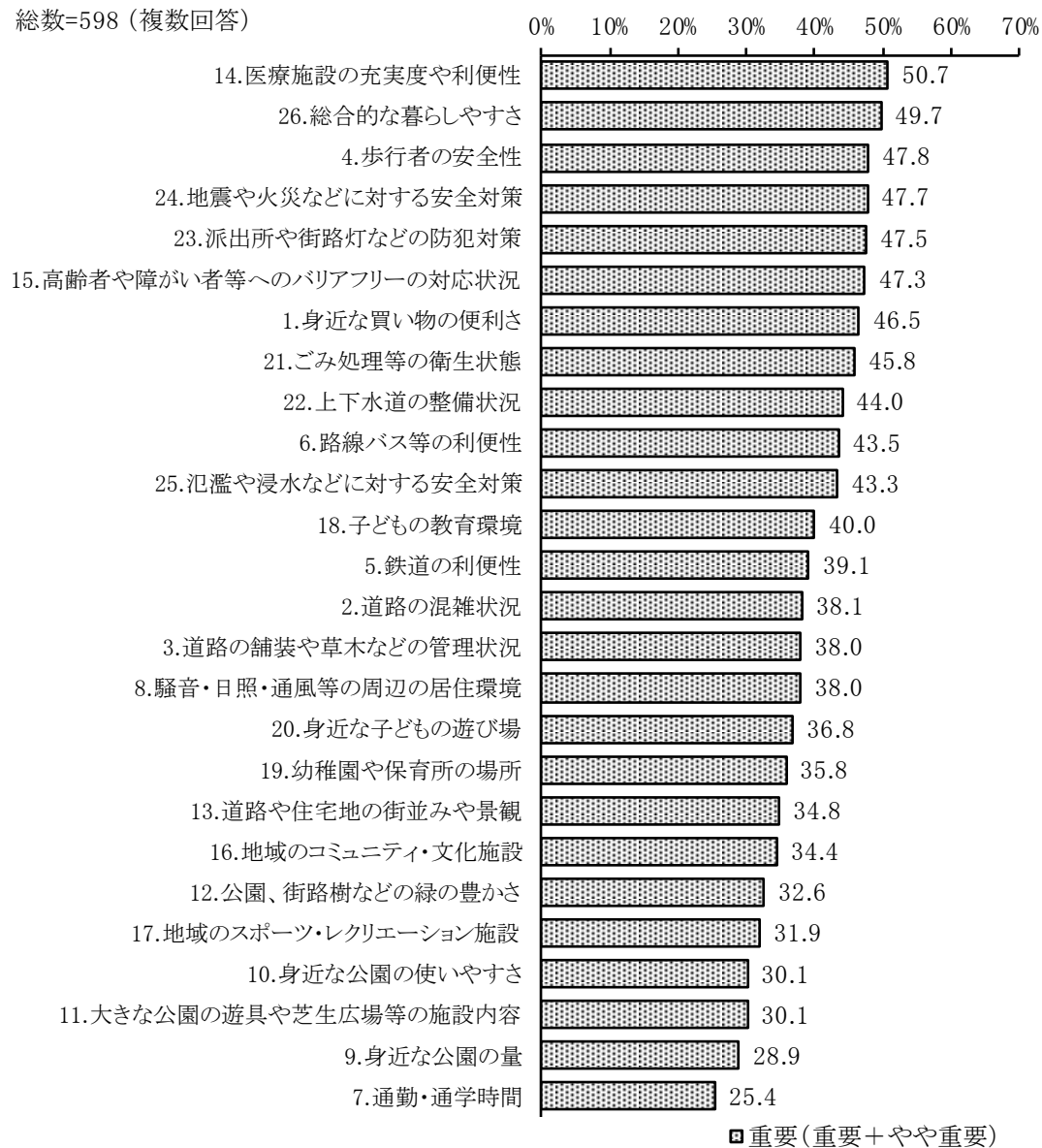
総数=1,458（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

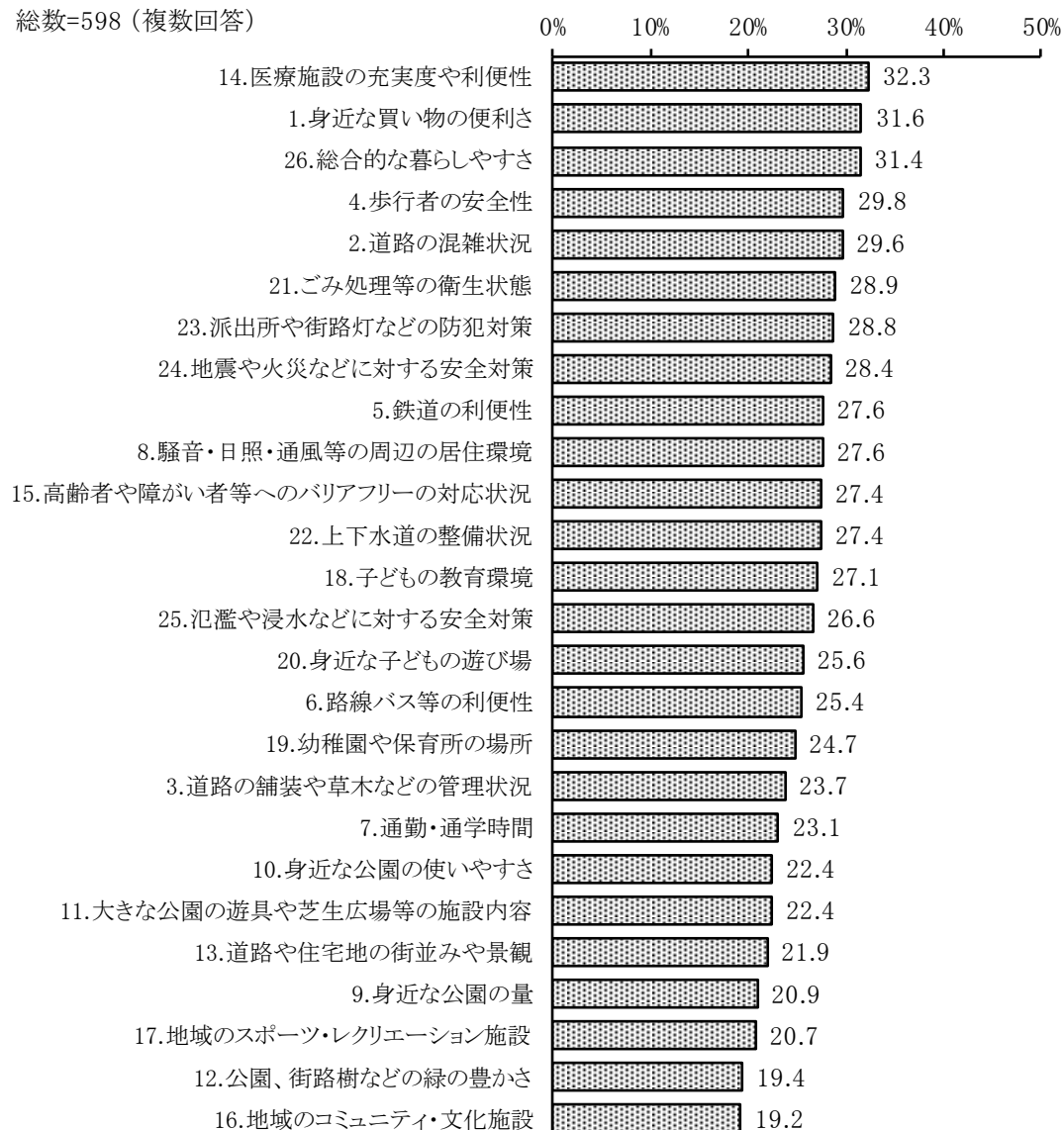
性別：男性：「重要」と「やや重要」の合計割合

総数=598（複数回答）



性別：男性：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

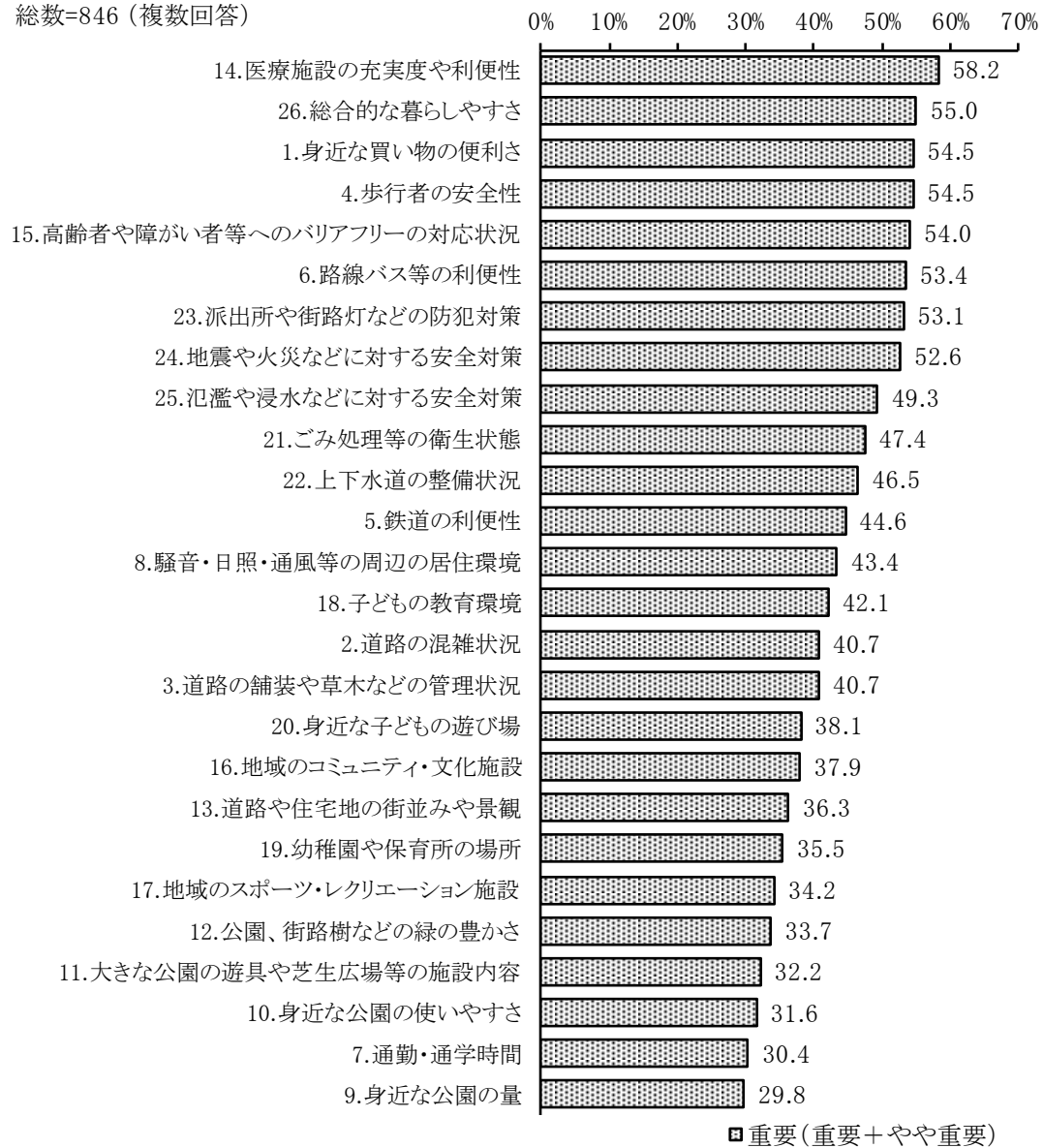
総数=598（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

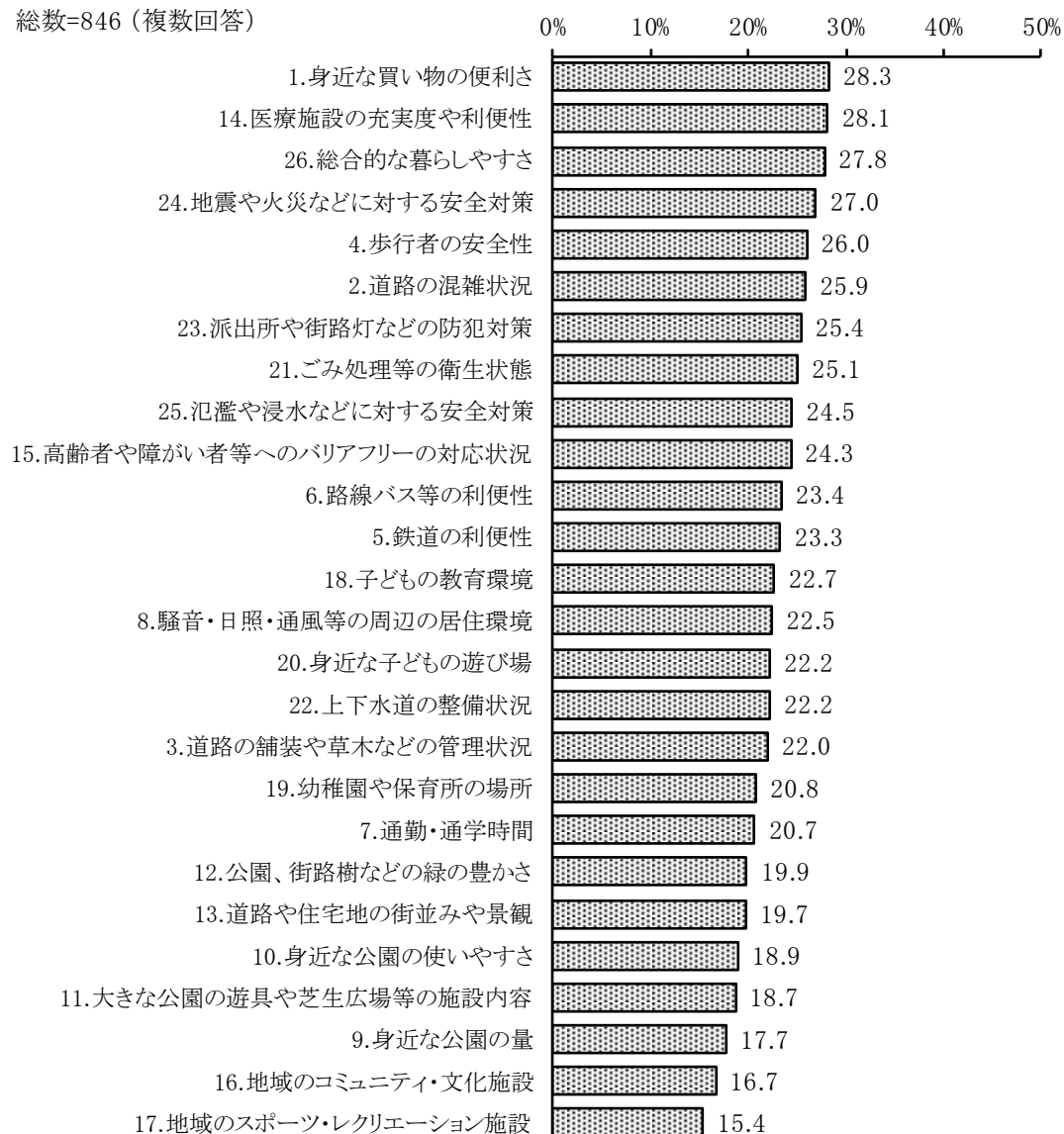
性別：女性：「重要」と「やや重要」の合計割合

総数=846（複数回答）



性別：女性：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

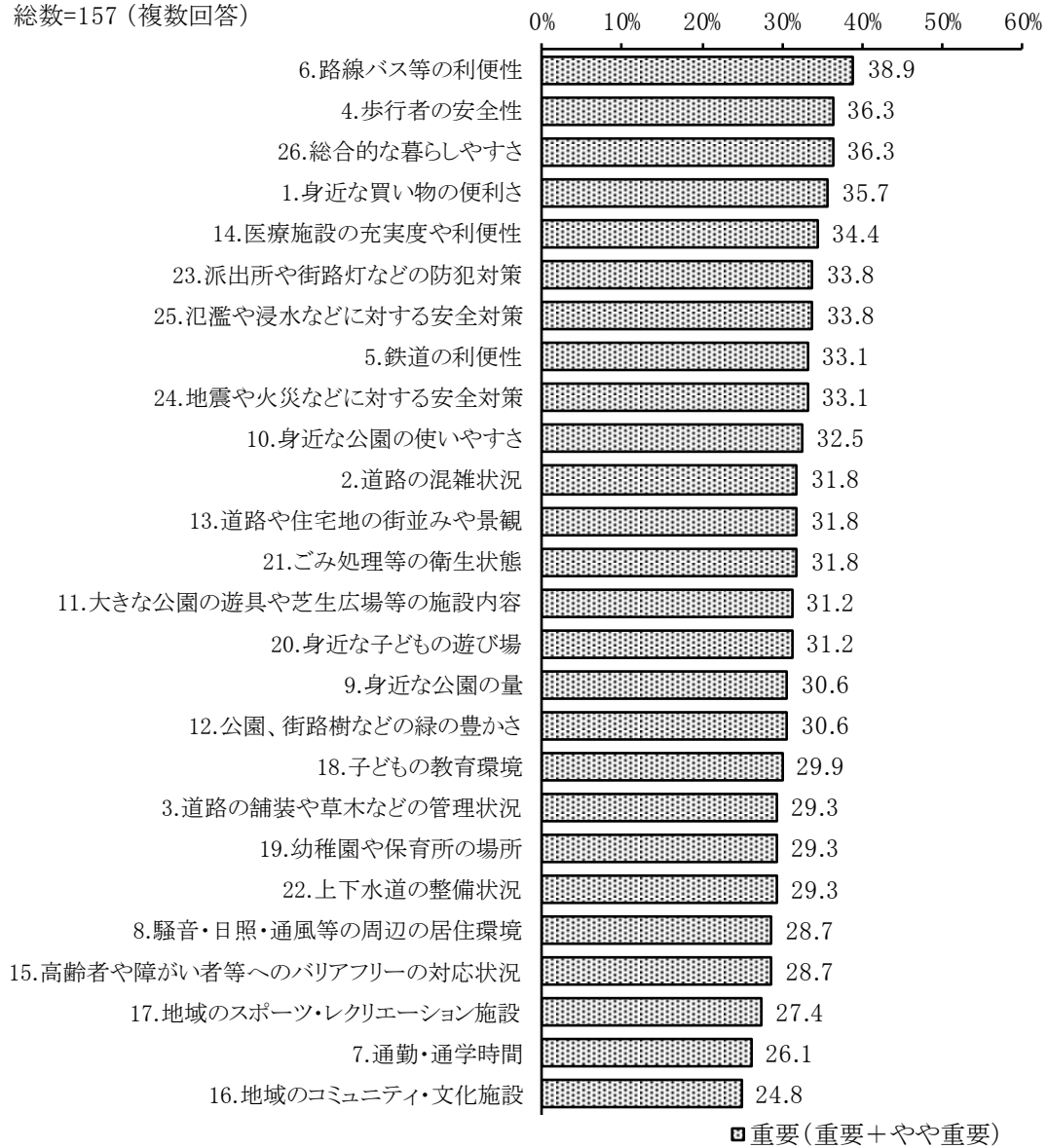
総数=846（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

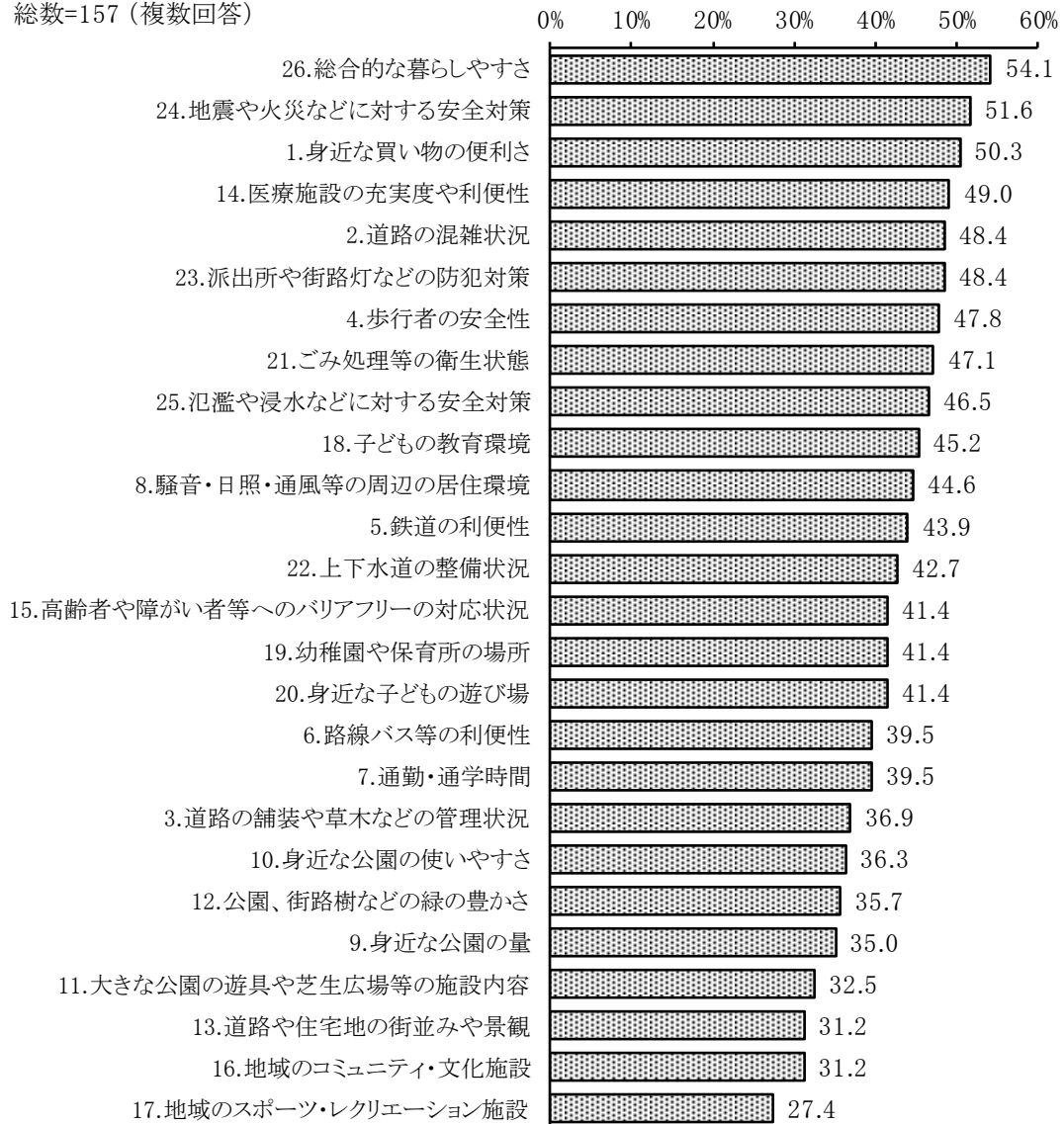
年齢別：18～20歳代：「重要」と「やや重要」の合計割合

総数=157（複数回答）



年齢別：18～20歳代：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

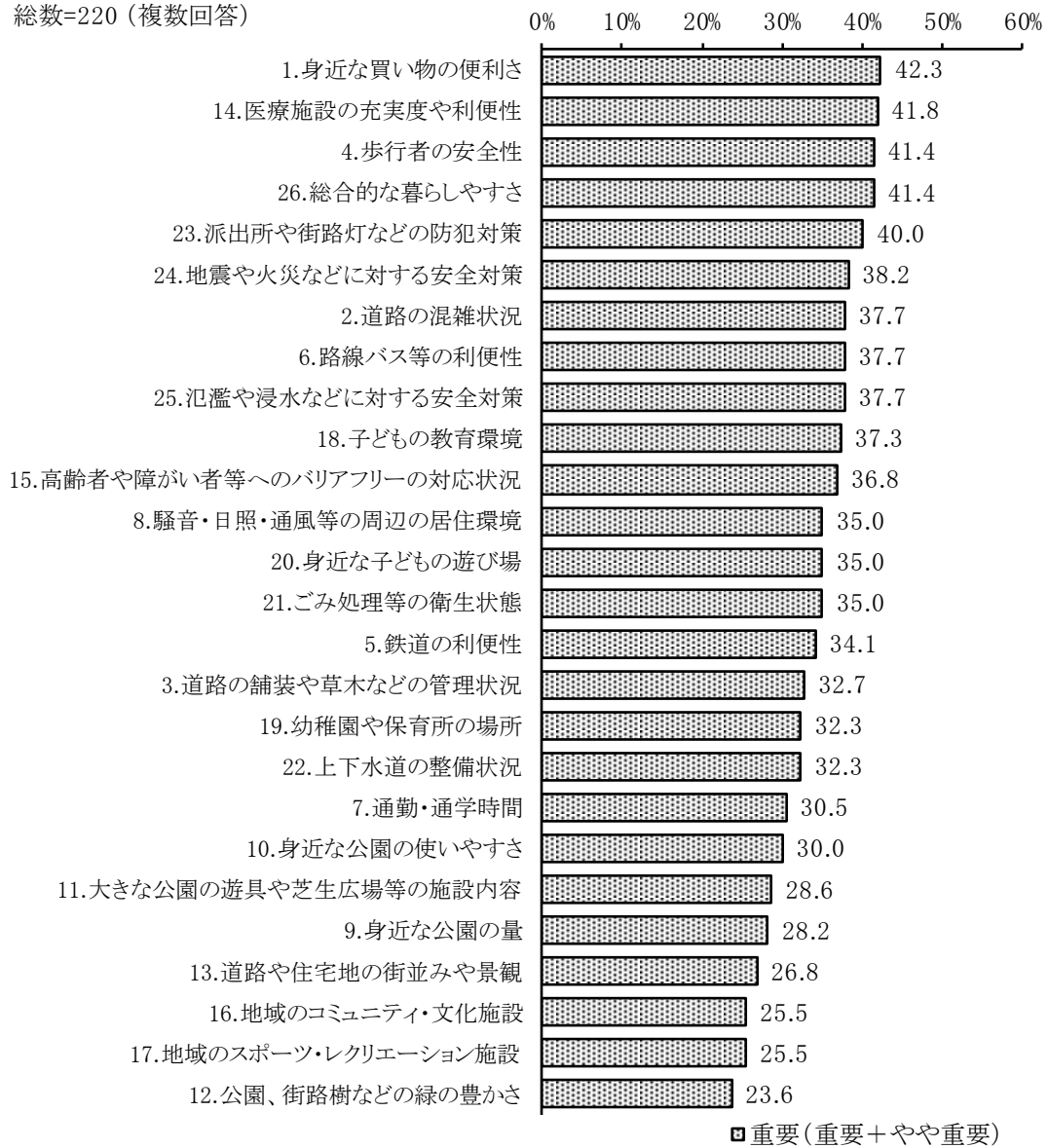
総数=157（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

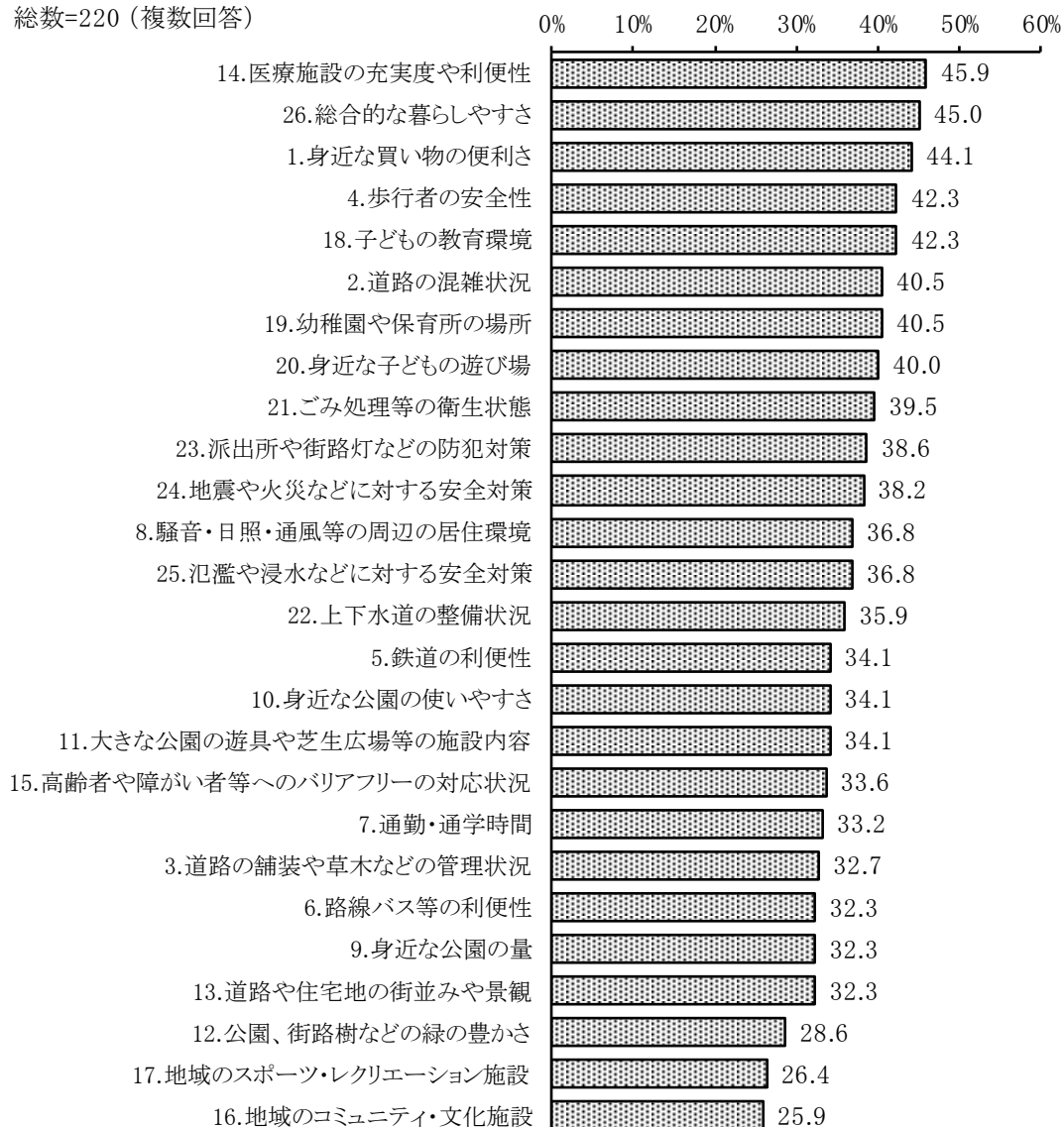
年齢別：30歳代：「重要」と「やや重要」の合計割合

総数=220（複数回答）



年齢別：30歳代：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

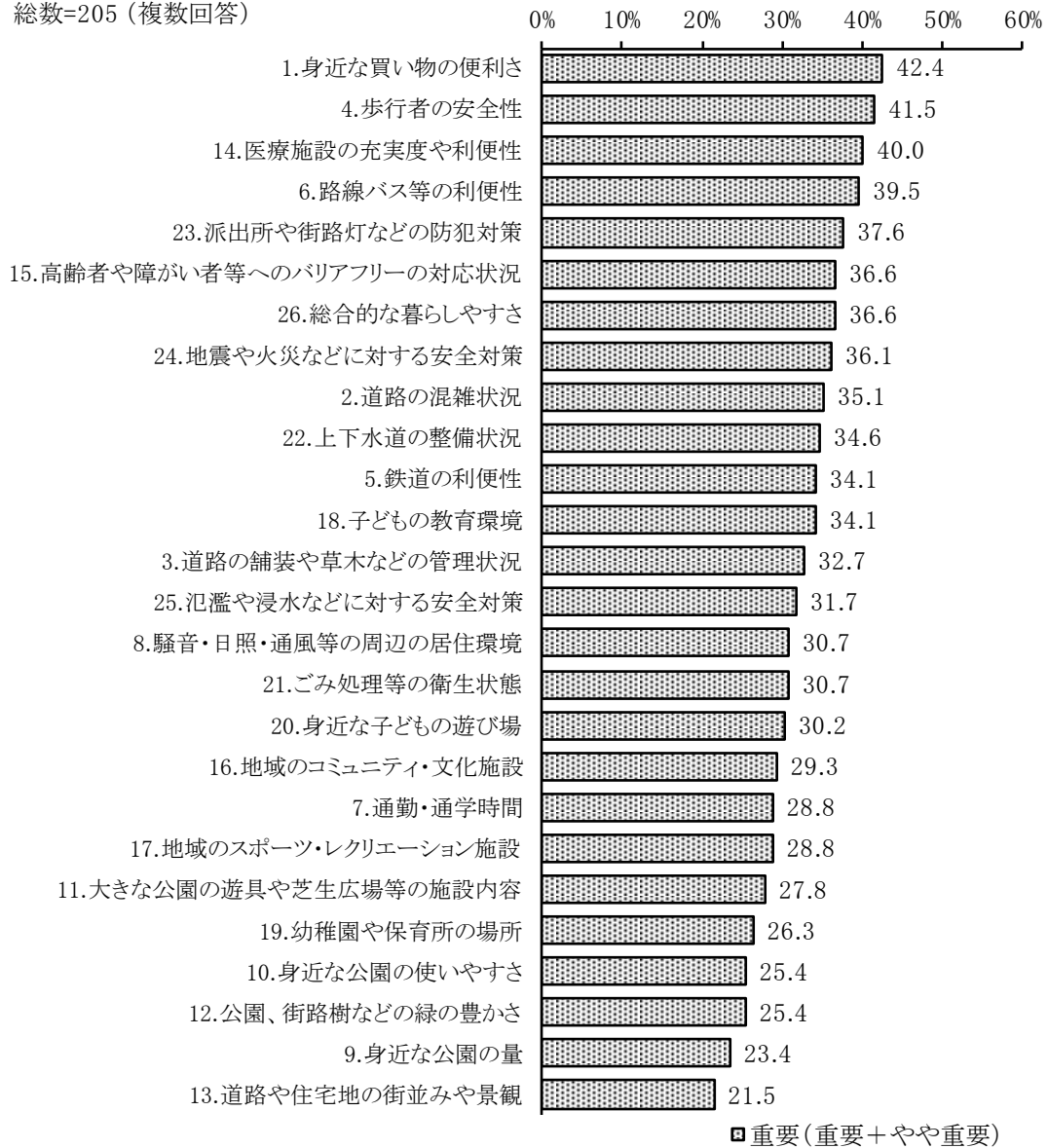
総数=220（複数回答）



■ 重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

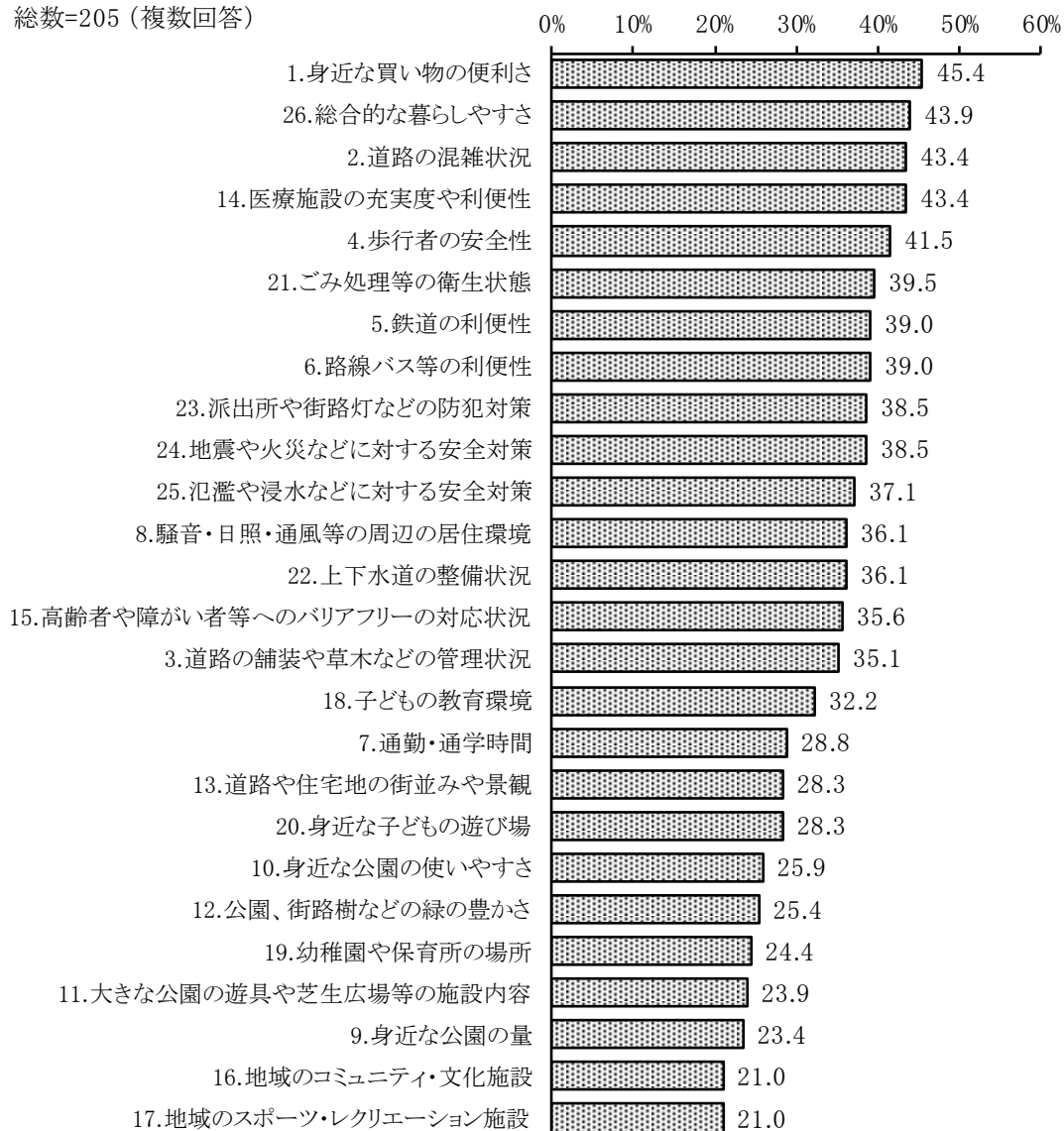
年齢別：40歳代：「重要」と「やや重要」の合計割合

総数=205（複数回答）



年齢別：40歳代：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

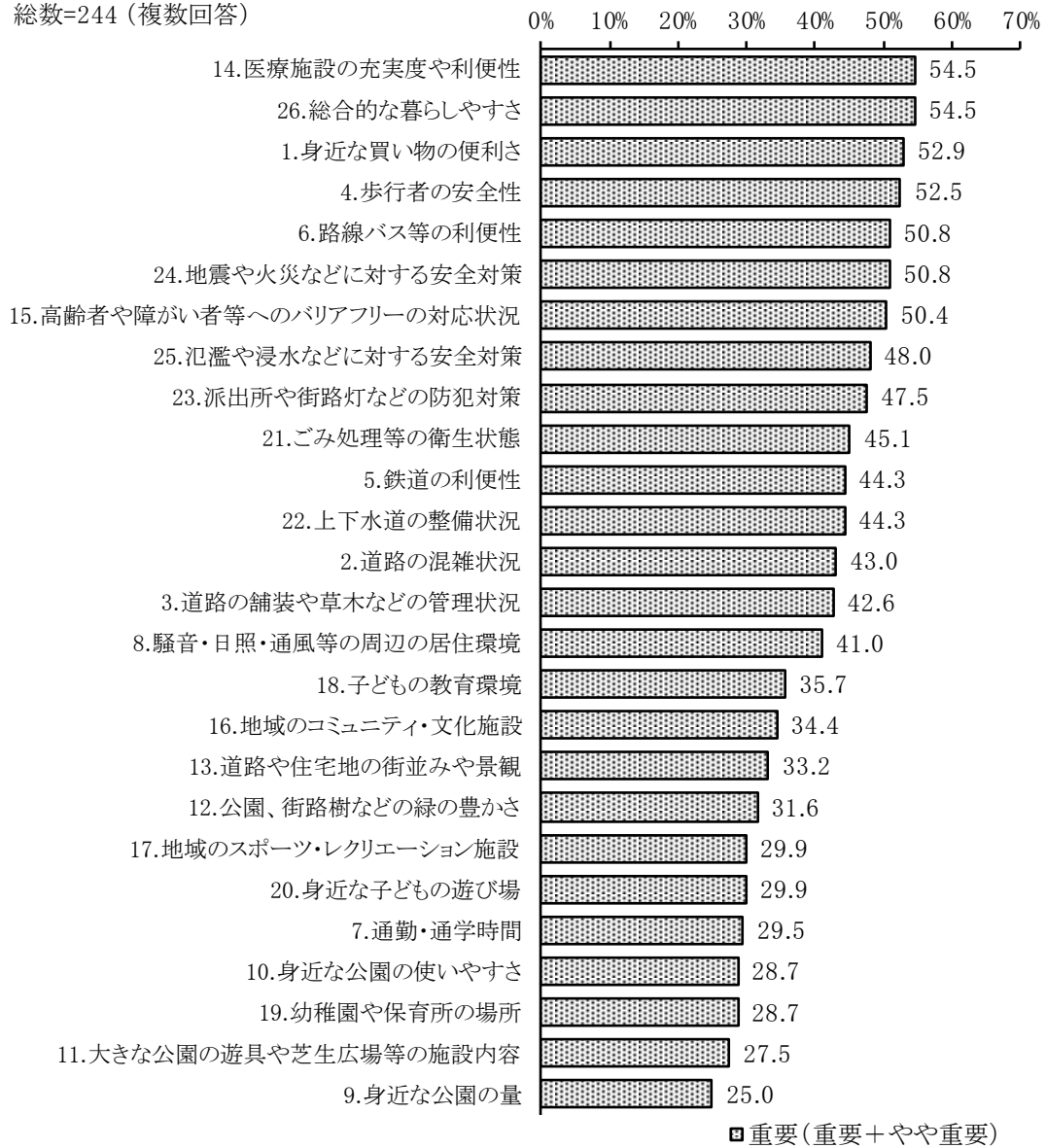
総数=205（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

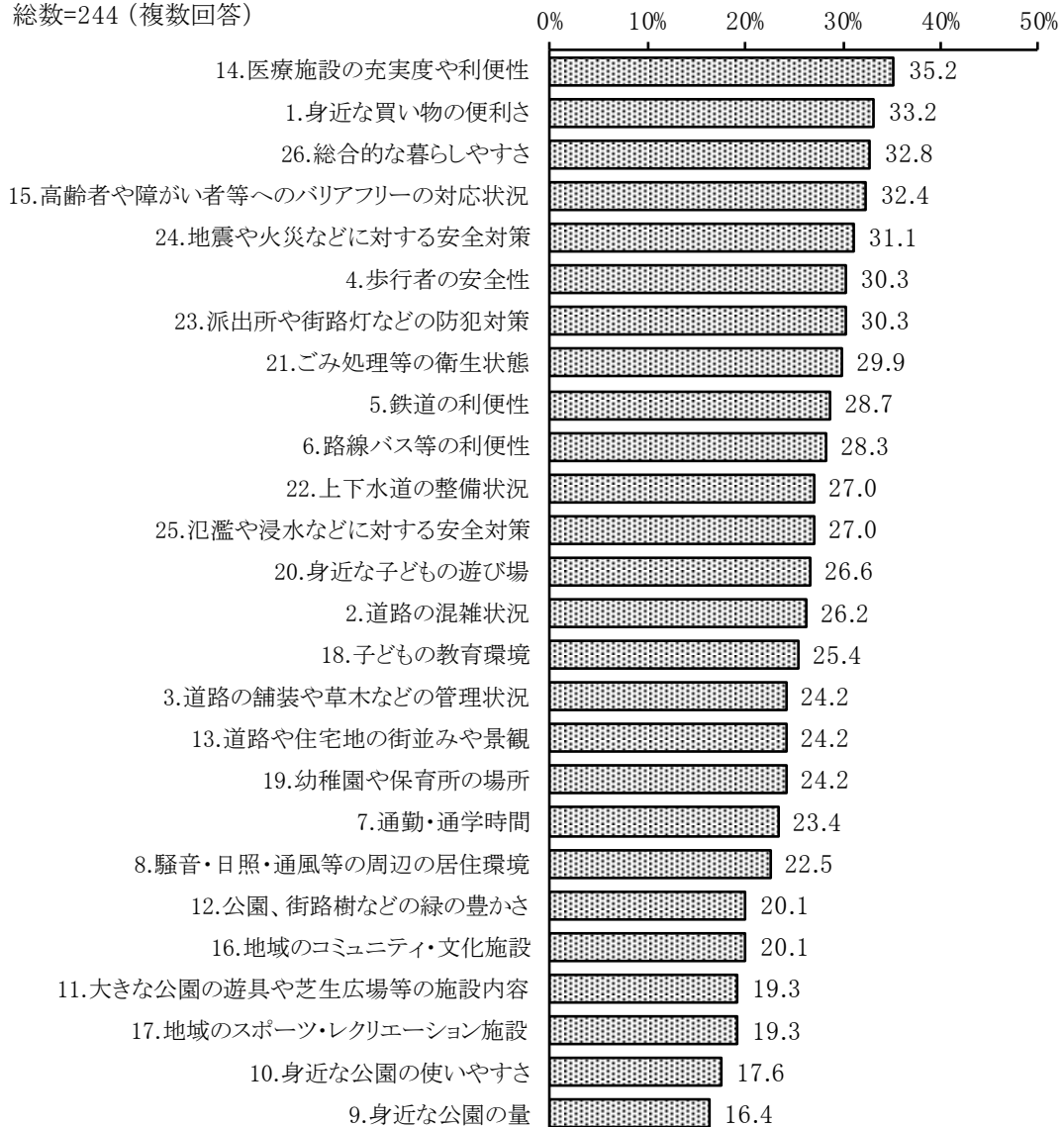
年齢別：50歳代：「重要」と「やや重要」の合計割合

総数=244（複数回答）



年齢別：50歳代：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

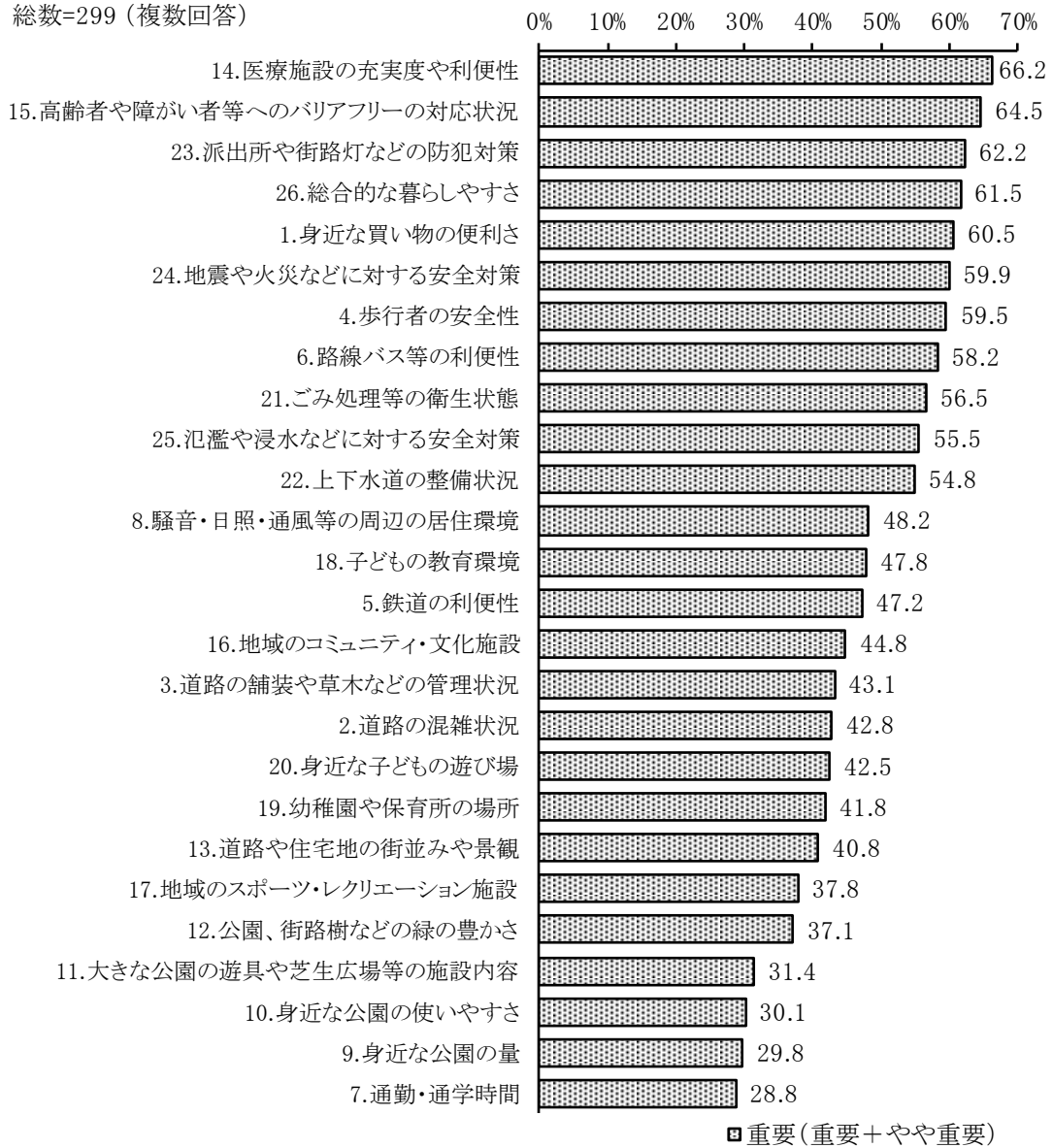
総数=244（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

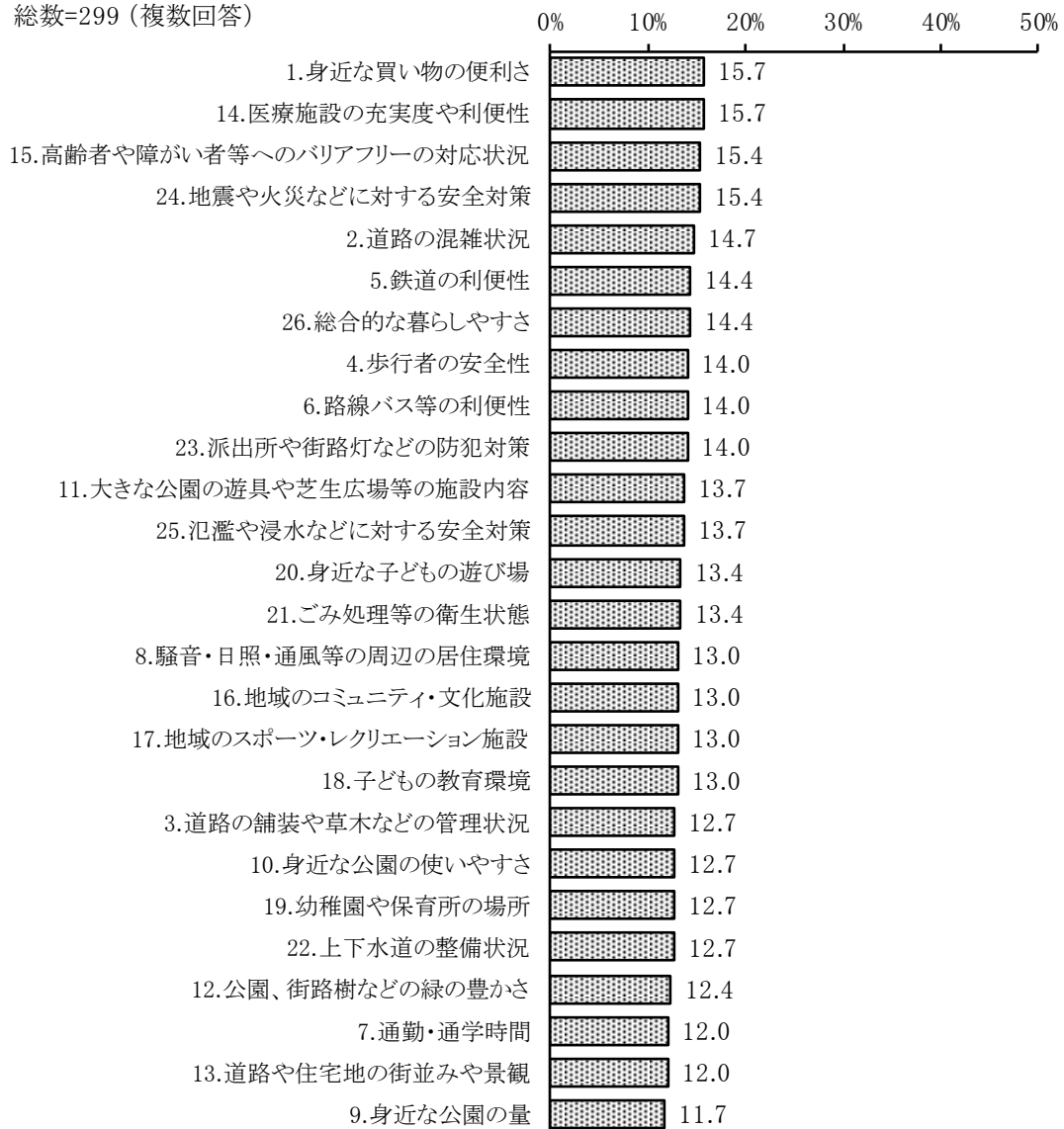
年齢別：60歳代：「重要」と「やや重要」の合計割合

総数=299（複数回答）



年齢別：60歳代：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

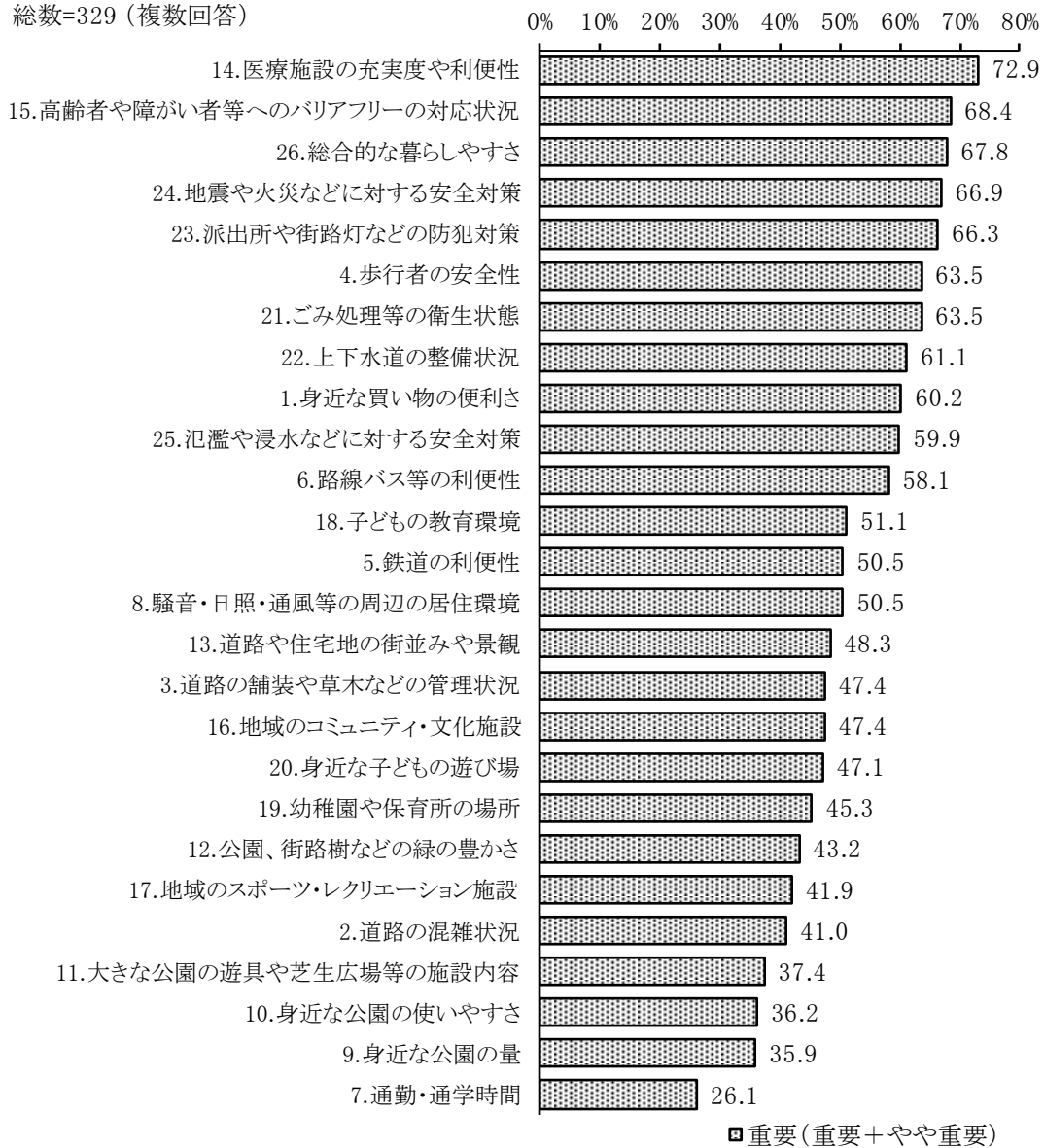
総数=299（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

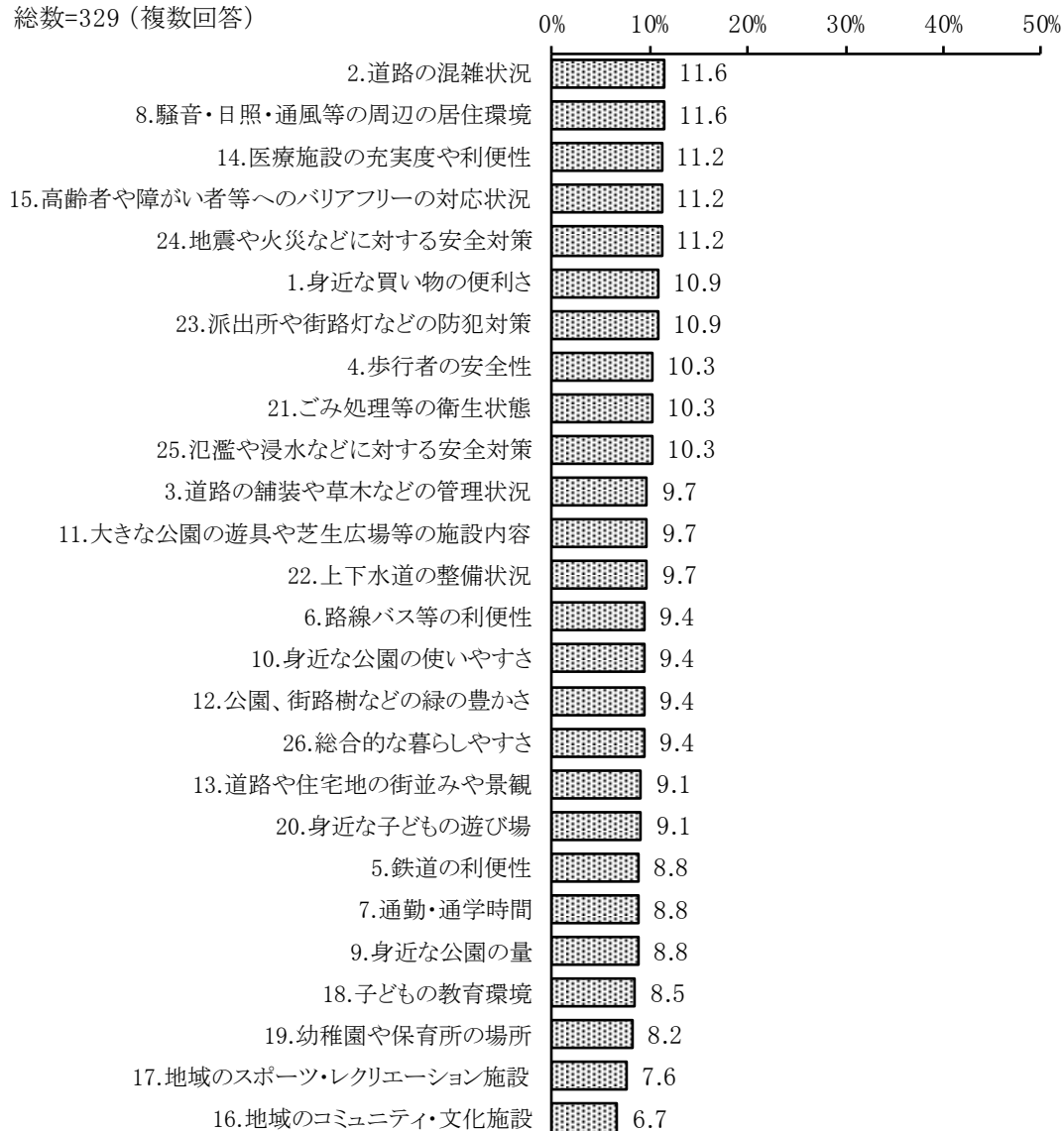
年齢別：70歳以上：「重要」と「やや重要」の合計割合

総数=329（複数回答）



年齢別：70歳以上：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

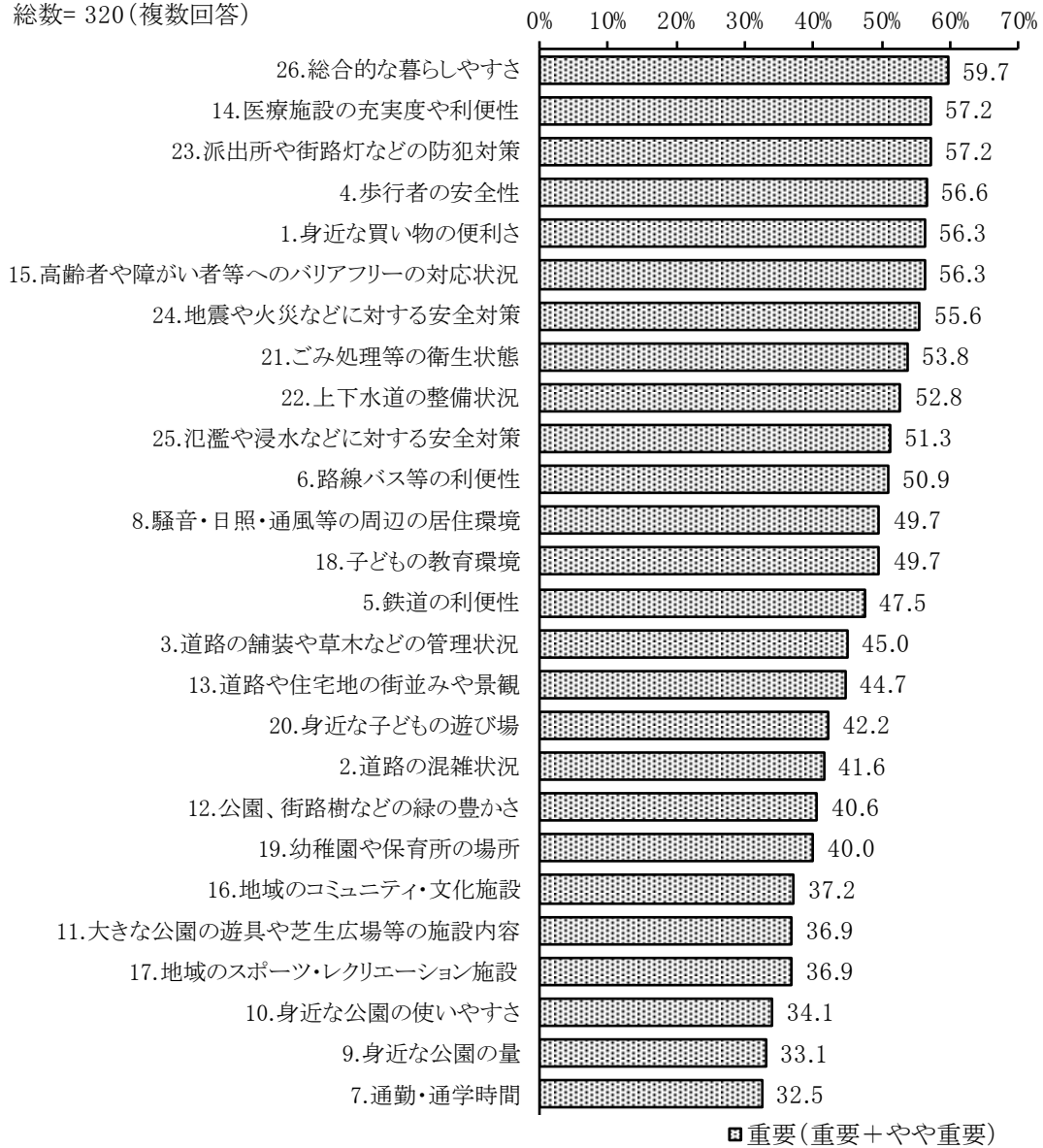
総数=329（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

地区別：【地区 A】四街道中学校通学区域：「重要」と「やや重要」の合計割合

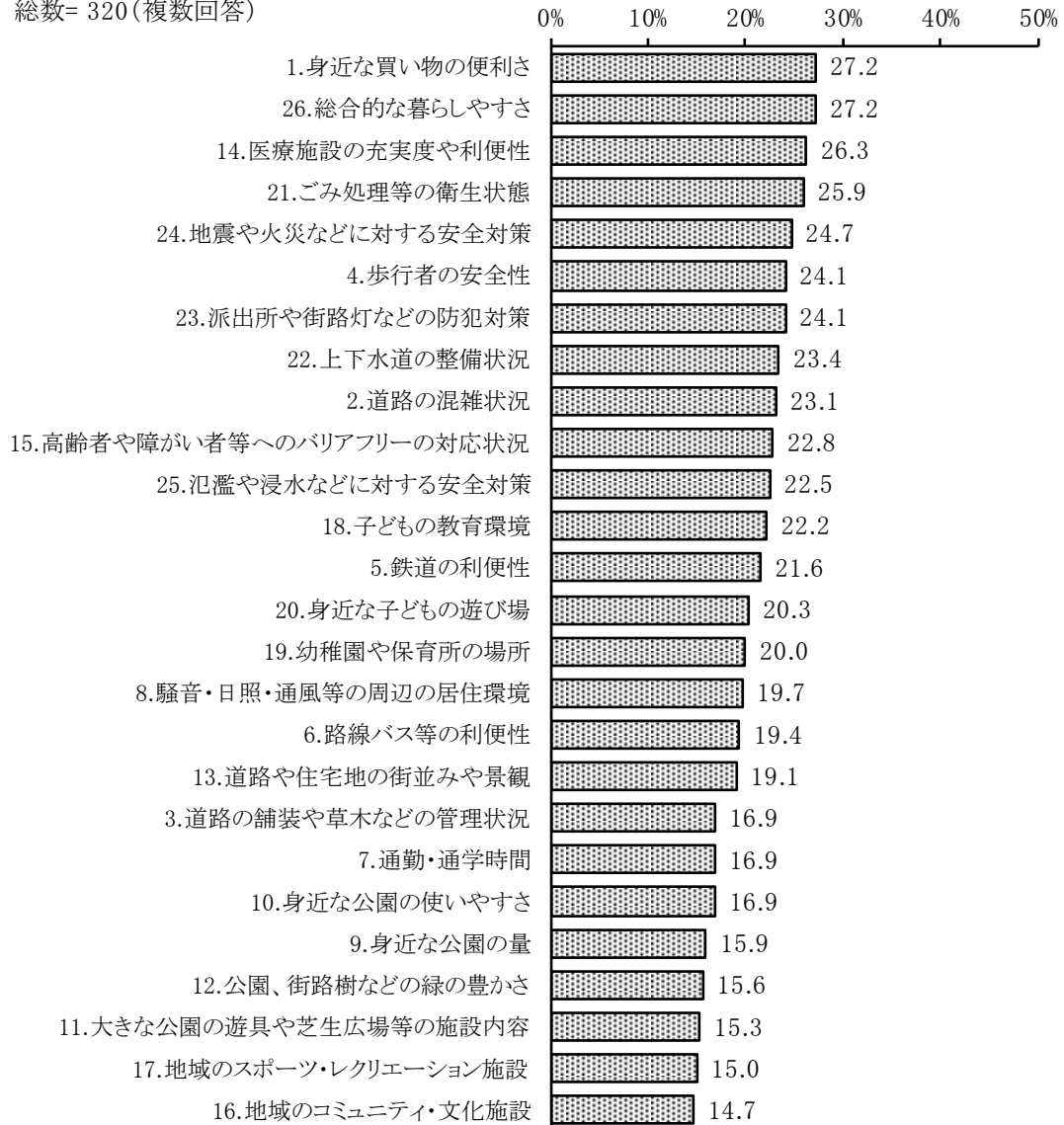
総数= 320(複数回答)



地区別：【地区 A】四街道中学校通学区域

：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

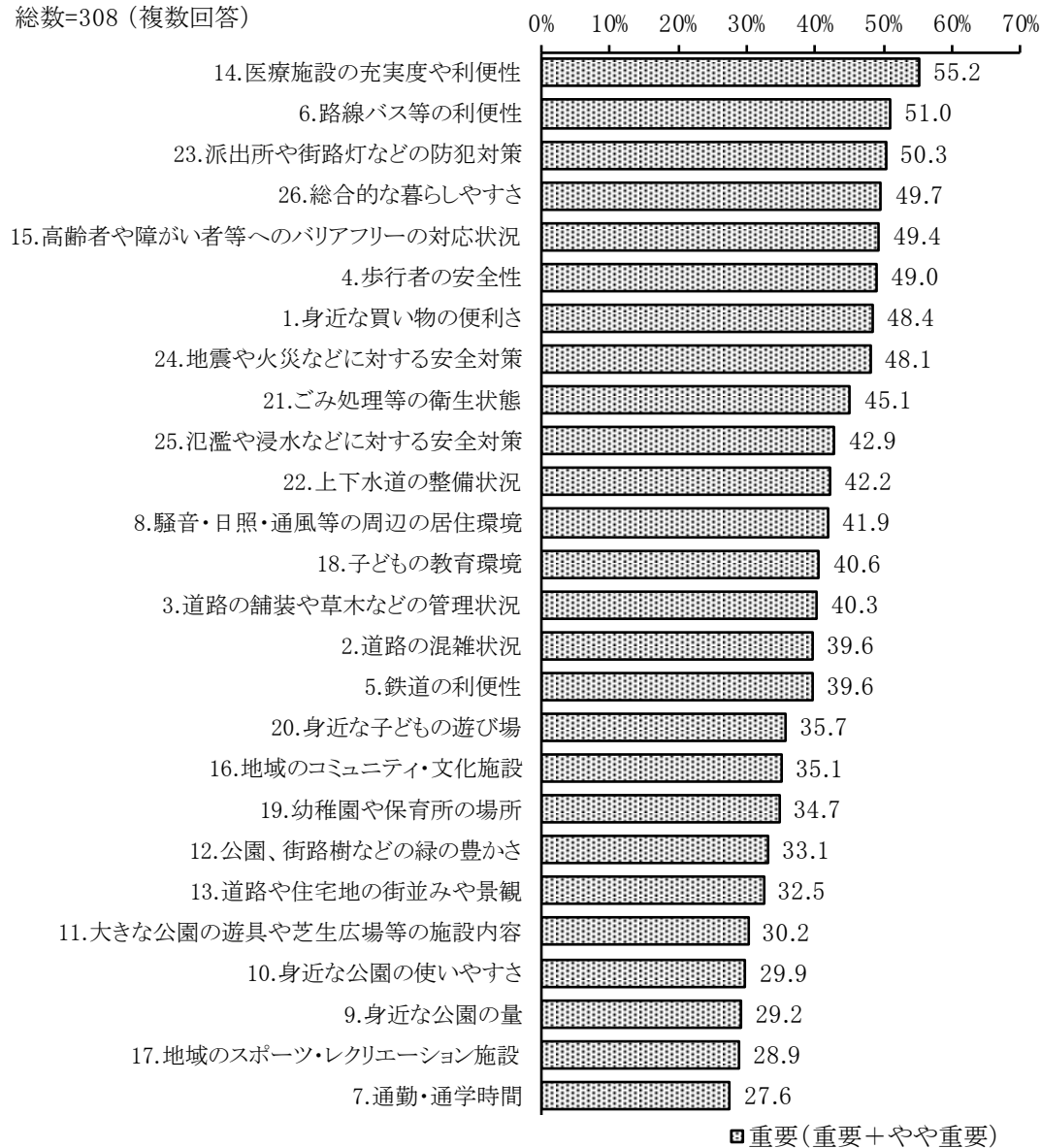
総数= 320(複数回答)



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

地区別：【地区 B】千代田中学校通学区域：「重要」と「やや重要」の合計割合

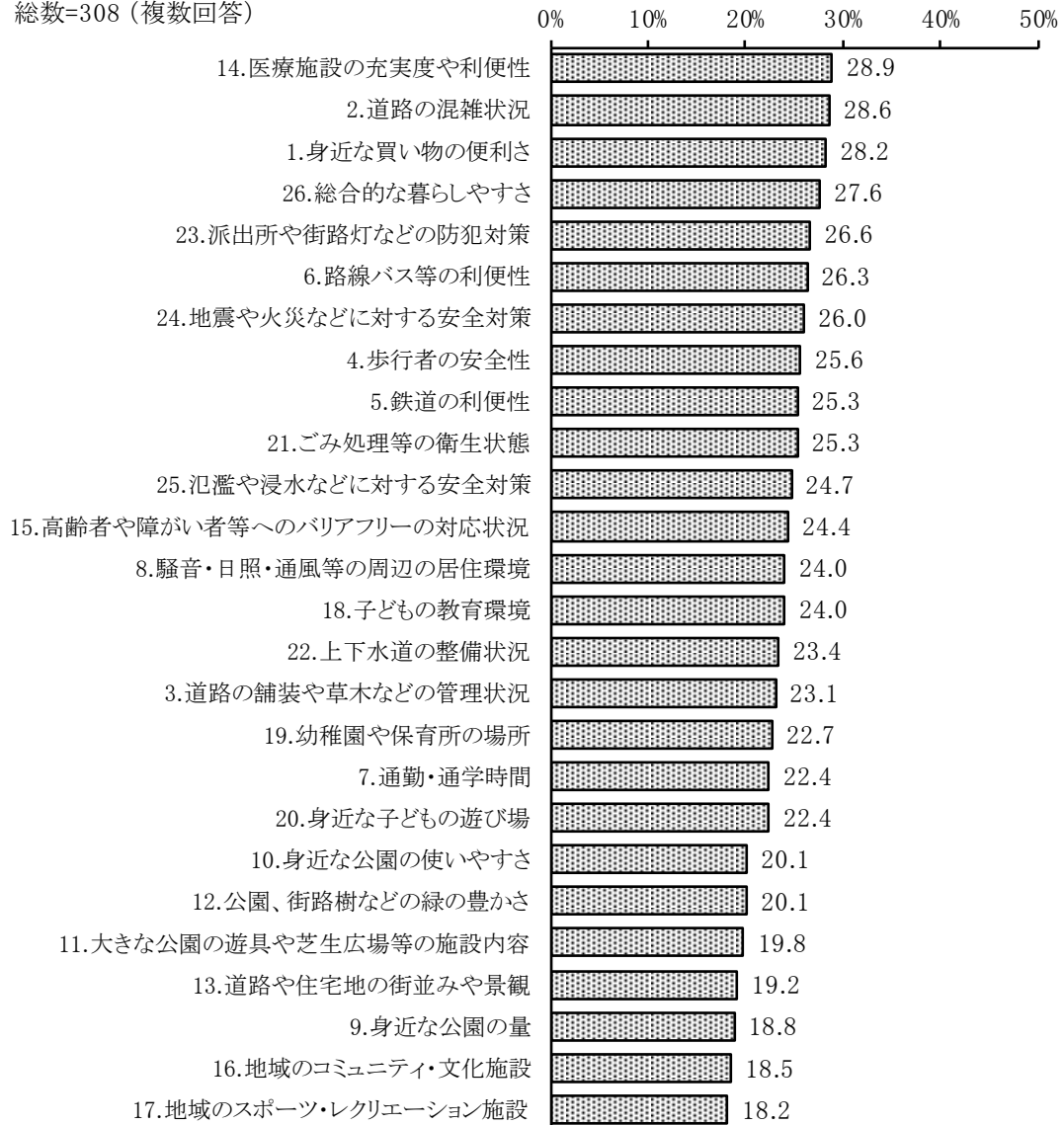
総数=308（複数回答）



地区別：【地区 B】千代田中学校通学区域

：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

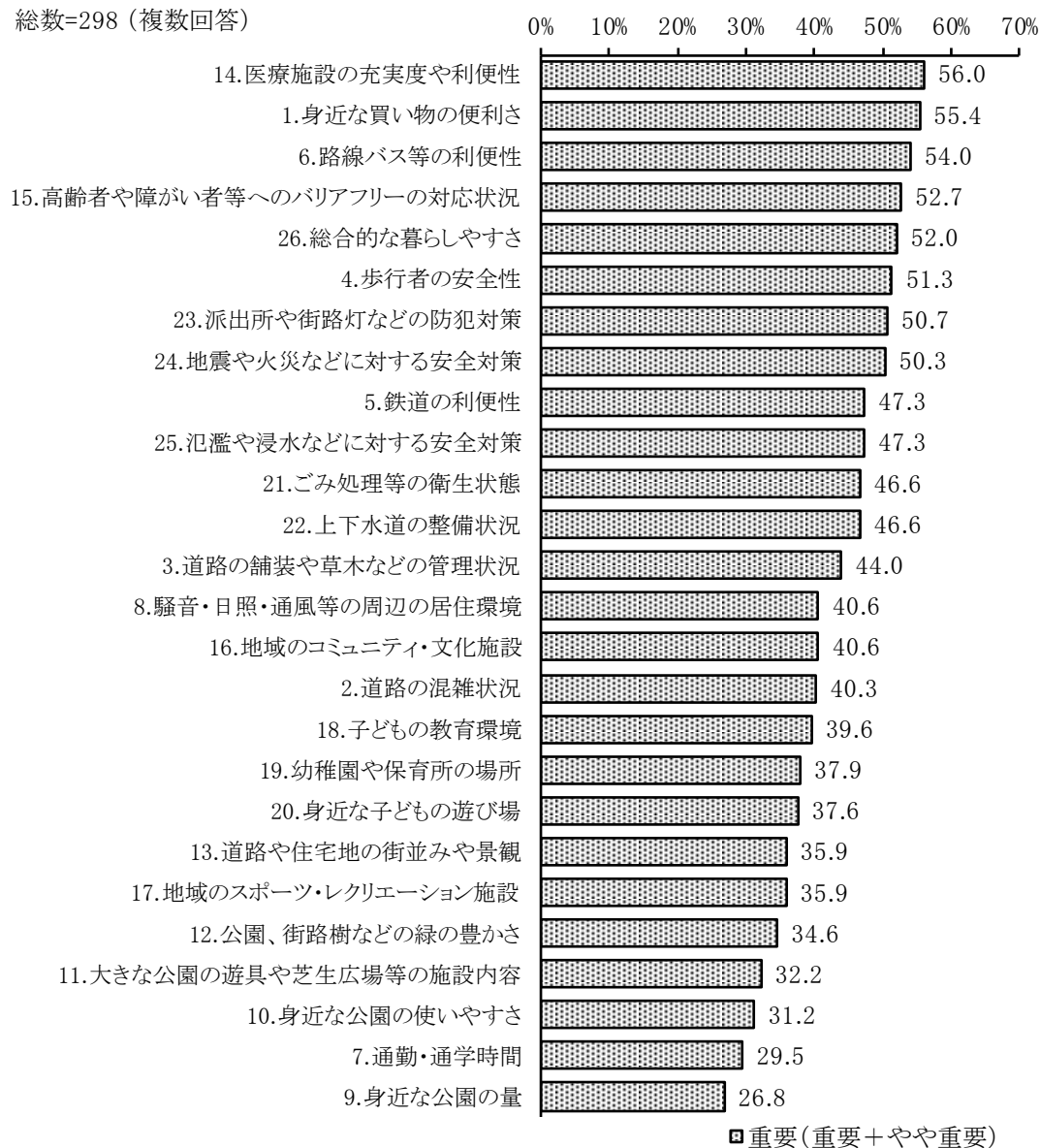
総数=308（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

地区別：【地区 C】 旭中学校通学区域：「重要」と「やや重要」の合計割合

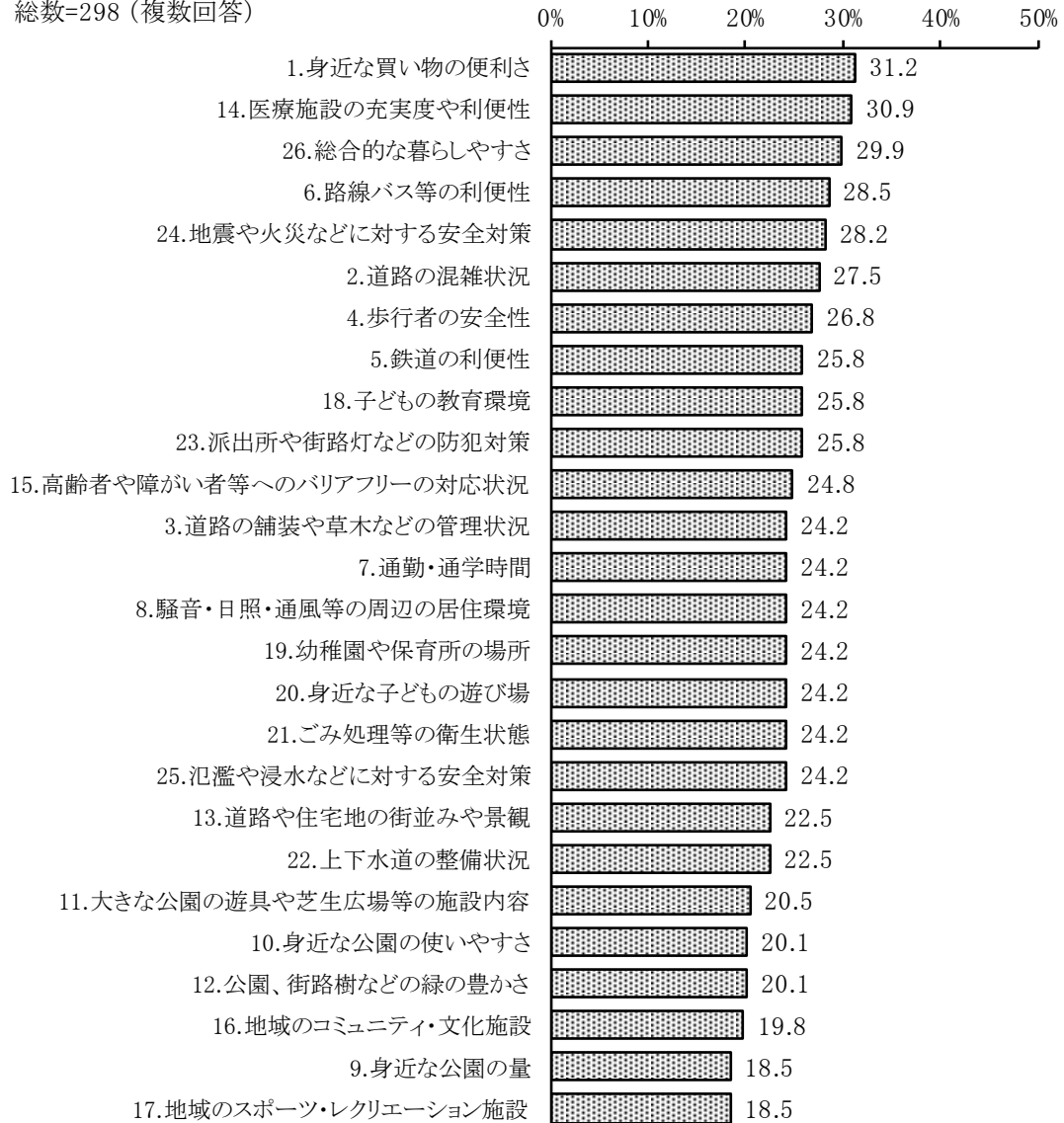
総数=298 (複数回答)



地区別：【地区 C】 旭中学校通学区域

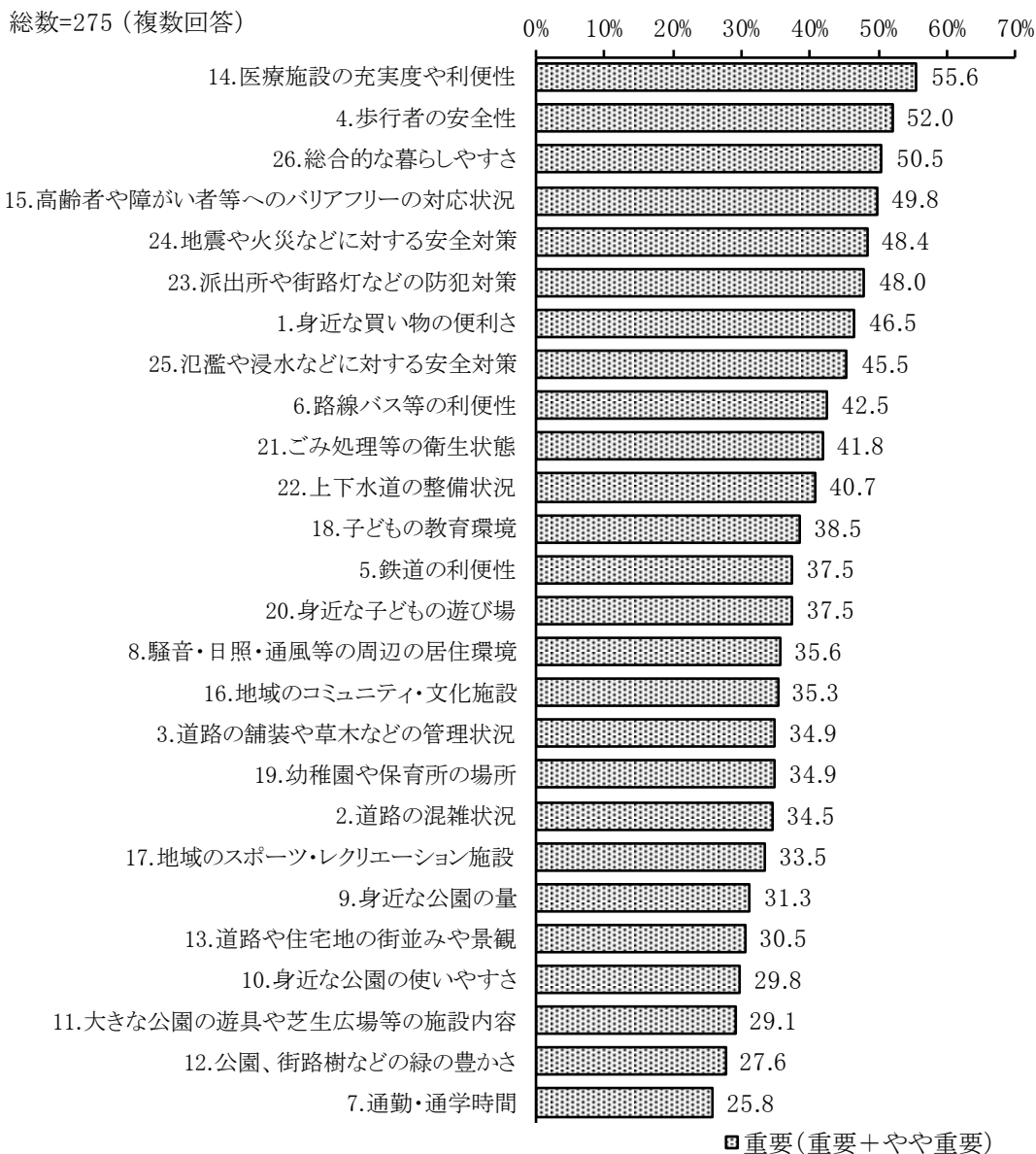
：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

総数=298（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

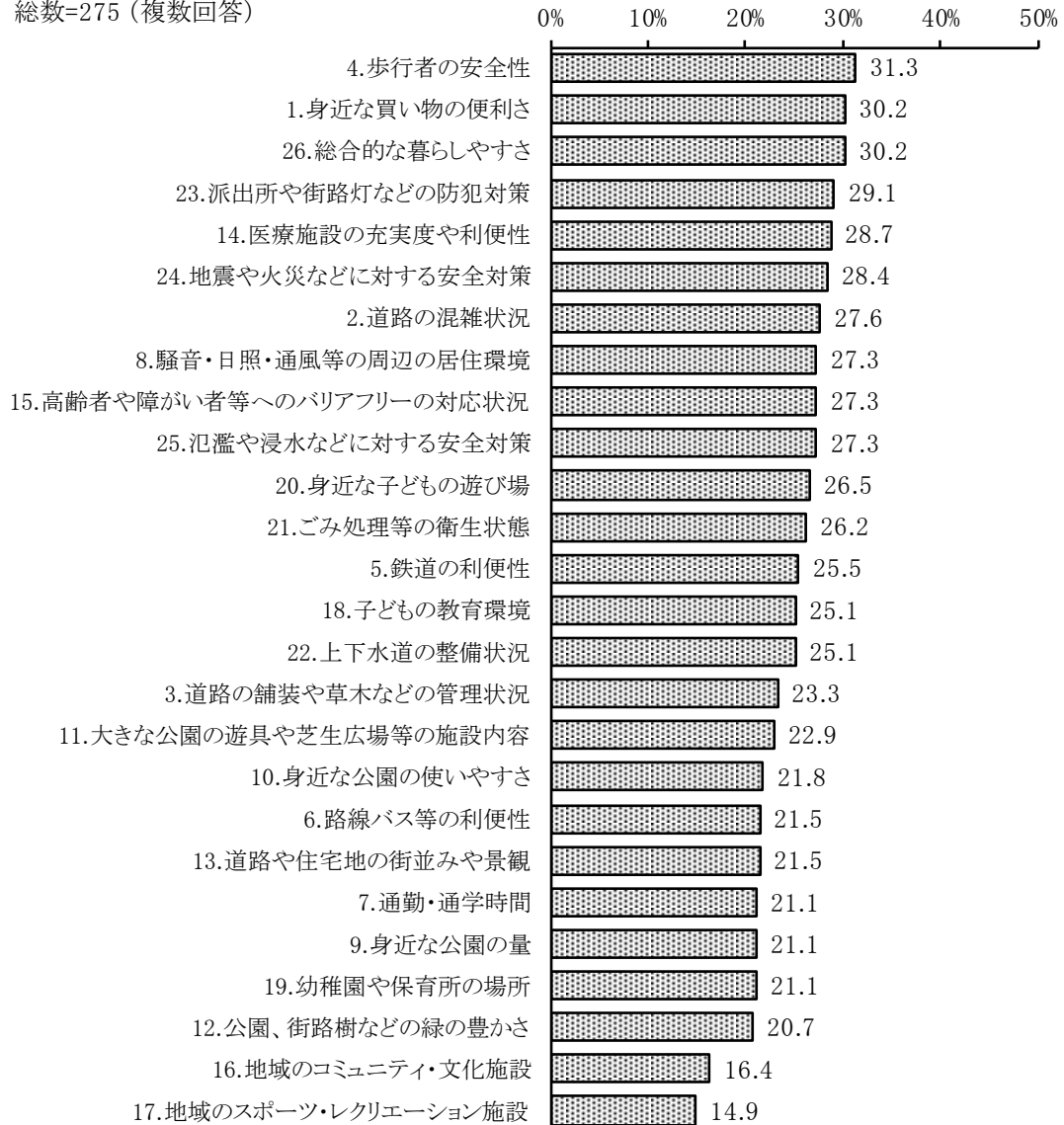
地区別：【地区 D】四街道西中学校通学区域：「重要」と「やや重要」の合計割合



地区別：【地区 D】四街道西中学校通学区域

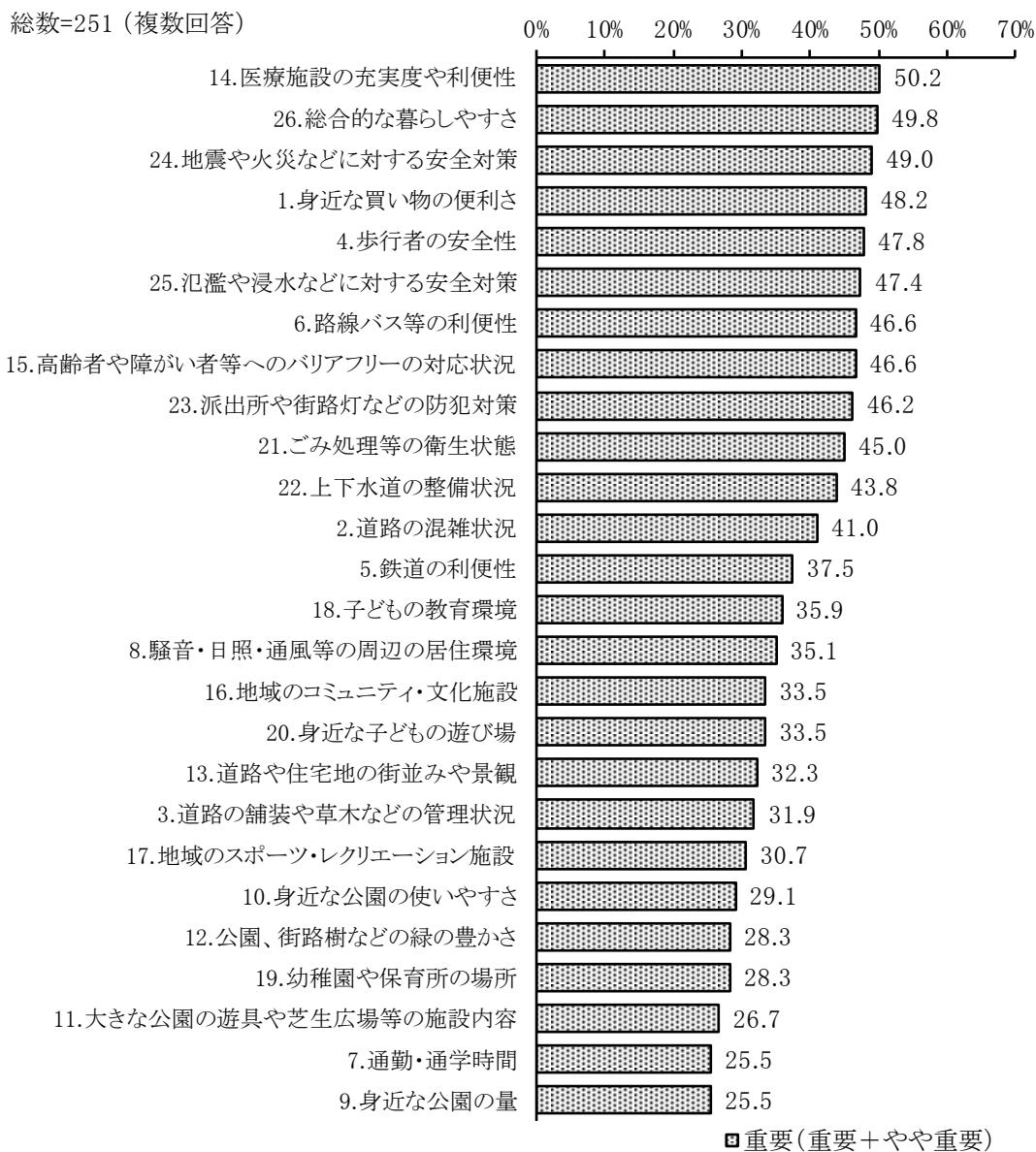
：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

総数=275 (複数回答)



□重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

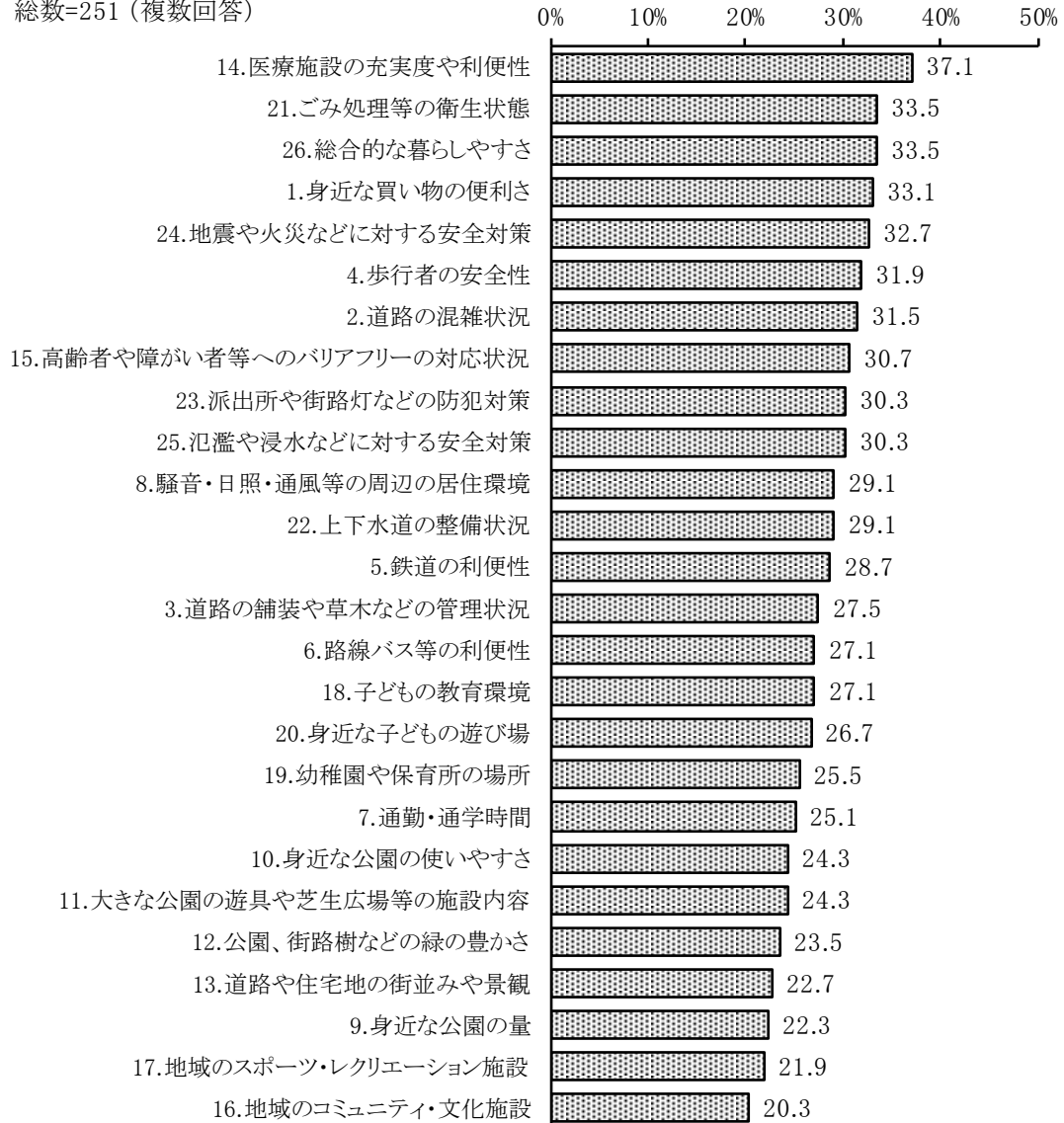
地区別：【地区 E】四街道北中学校通学区域：「重要」と「やや重要」の合計割合



地区別：【地区 E】四街道北中学校通学区域

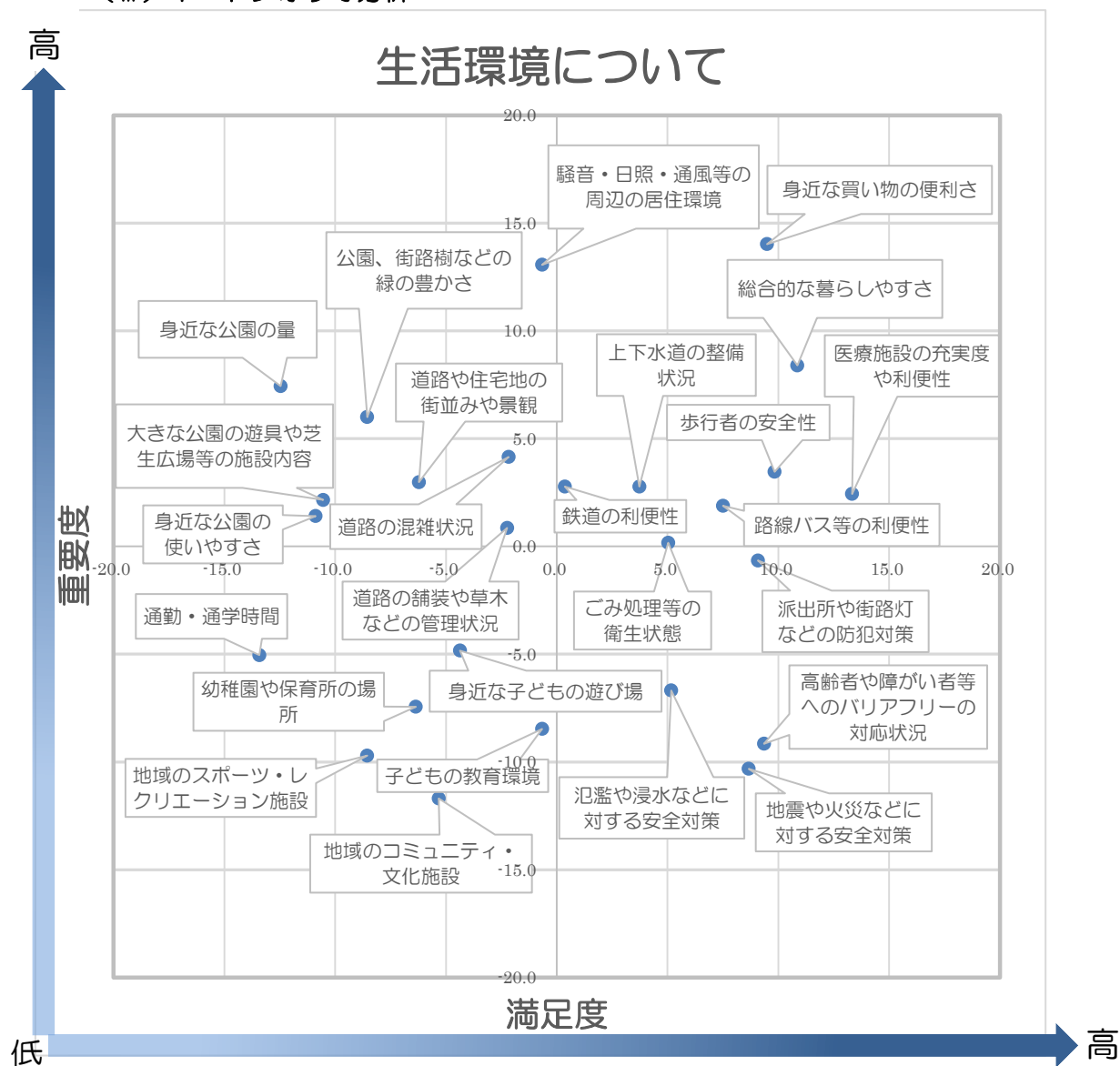
：「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計割合

総数=251（複数回答）



■重要度低い(重要ではない+あまり重要ではない)

(iii) ポートフォリオ分析

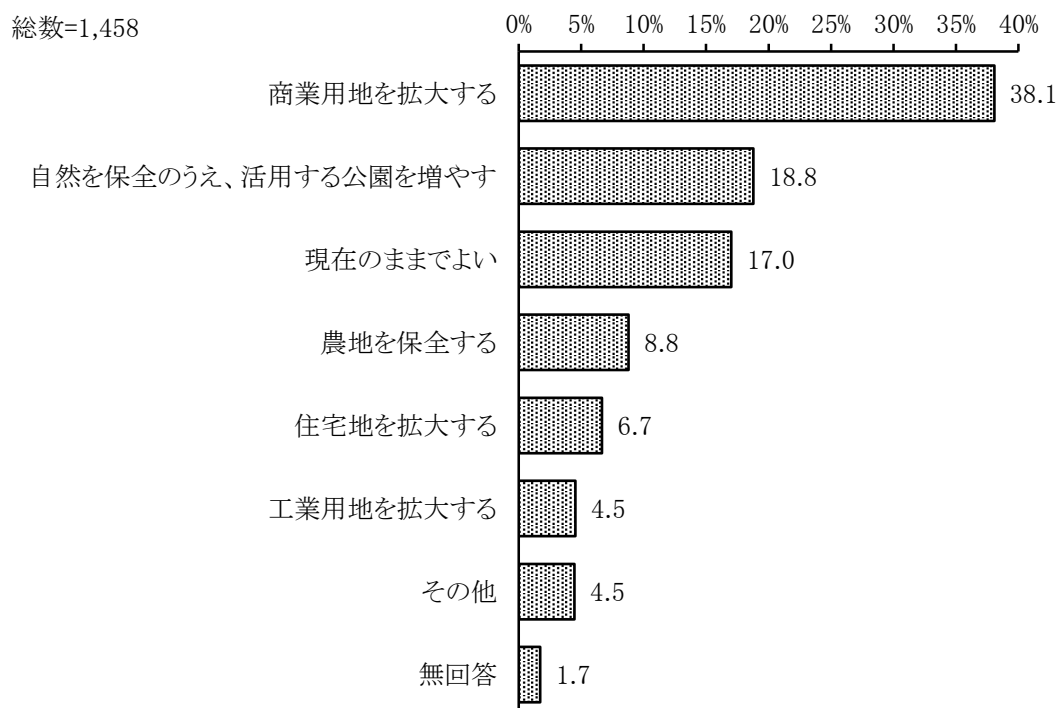


重要度と満足度の総合順位			
1	身近な買い物の便利さ	14	氾濫や浸水などに対する安全対策
2	総合的な暮らしやすさ	15	地震や火災などに対する安全対策
3	医療施設の充実度や利便性	16	公園、街路樹などの緑の豊かさ
4	歩行者の安全性	17	道路や住宅地の街並みや景観
5	騒音・日照・通風等の周辺の居住環境	18	身近な公園の量
6	路線バス等の利便性	19	大きな公園の遊具や芝生広場等の施設
7	派出所や街路灯などの防犯対策	20	子どもの教育環境
8	上下水道の整備状況	21	身近な子どもの遊び場
9	ごみ処理等の衛生状態	22	身近な公園の使いやすさ
10	鉄道の利便性	23	幼稚園や保育所の場所
11	道路の混雑状況	24	地域のコミュニティ・文化施設
12	高齢者や障がい者等へのバリアフリーの対応	25	地域のスポーツ・レクリエーション施設
13	道路の舗装や草木などの管理状況	26	通勤・通学時間

(3) 土地利用の方針について

問 10 今後の四街道市の土地利用についてどのように考えるか。

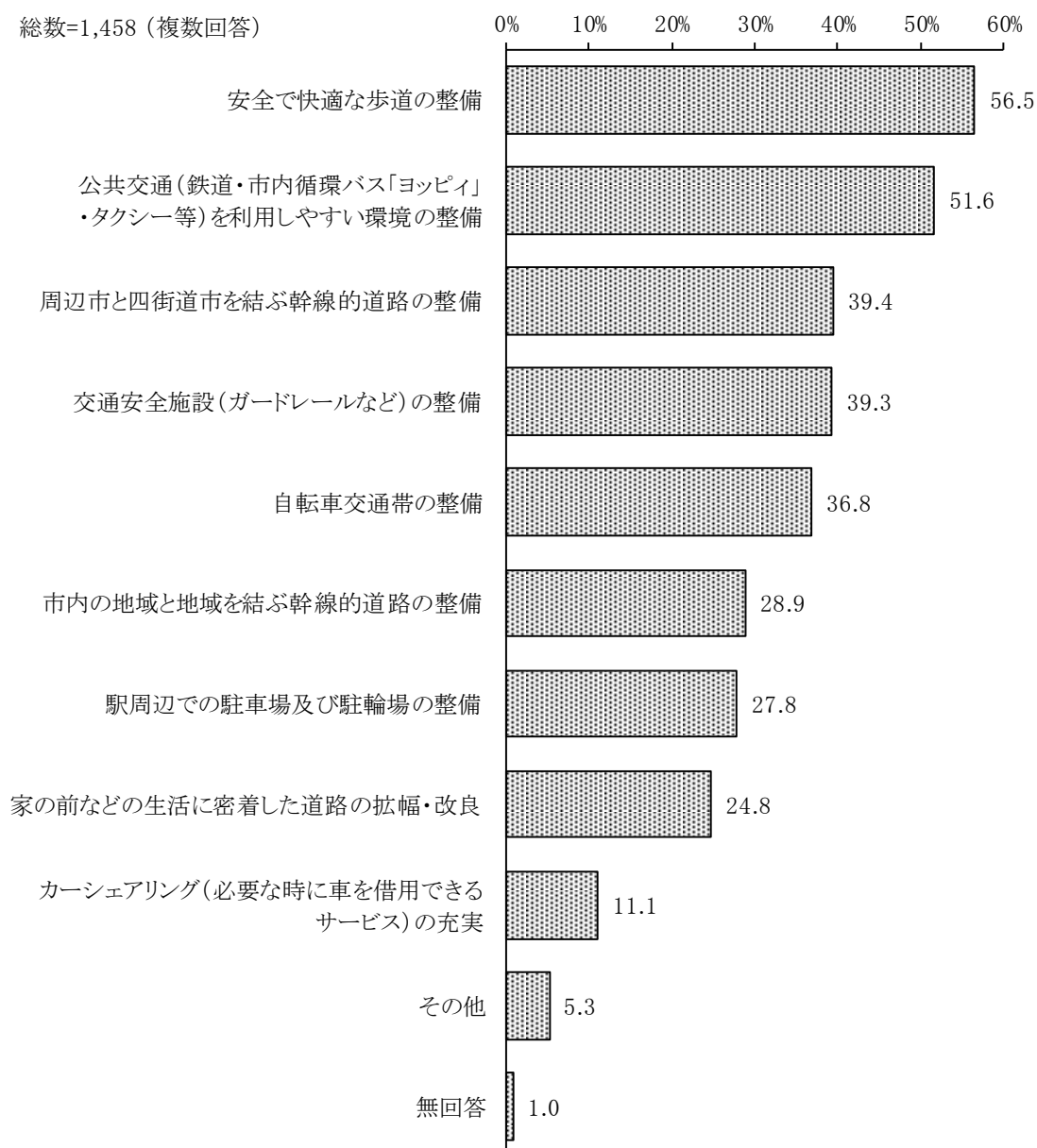
「商業用地を拡大する」が 38.1%で最も多く、次いで「自然を保全のうえ、活用する公園を増やす」(18.8%)、「現在のままでよい」(17.0%)、「農地を保全する」(8.8%)となっています。



(4) 道路・交通機関の整備について

問 11 道路・交通機関について、どのような整備や充実が必要か。(複数回答)

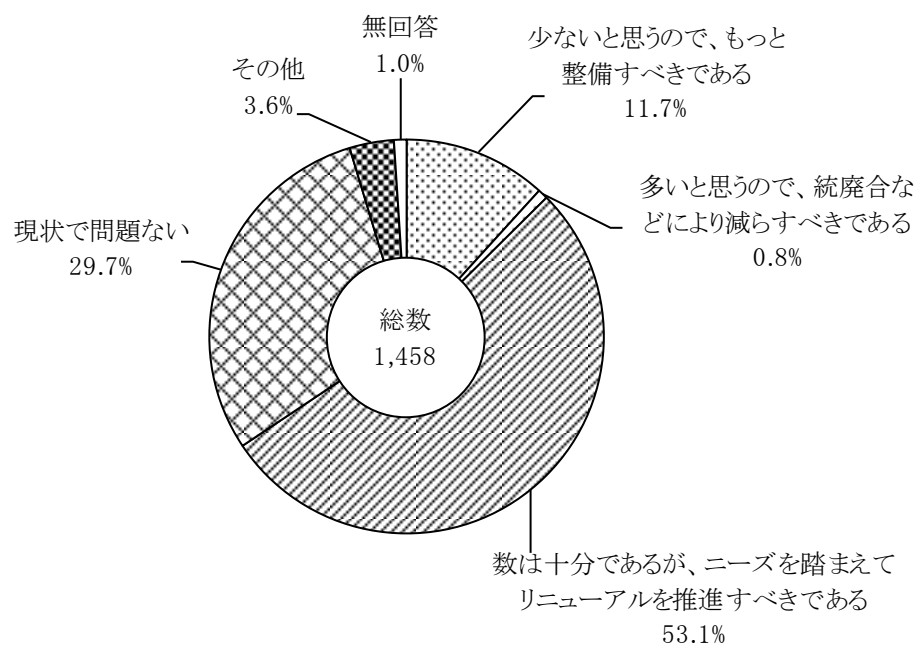
「安全で快適な歩道の整備」が56.5%で最も多く、次いで「公共交通（鉄道・市内循環バス「ヨッピー」・タクシー等）を利用しやすい環境の整備」（51.6%）、「周辺市と四街道市を結ぶ幹線的道路の整備」（39.4%）、「交通安全施設（ガードレールなど）の整備」（39.3%）、「自転車交通帯の整備」（36.8%）となっています。



(5) 公園の配置について

問 12 今後の公園の数や配置について、どのように行っていくべきか。

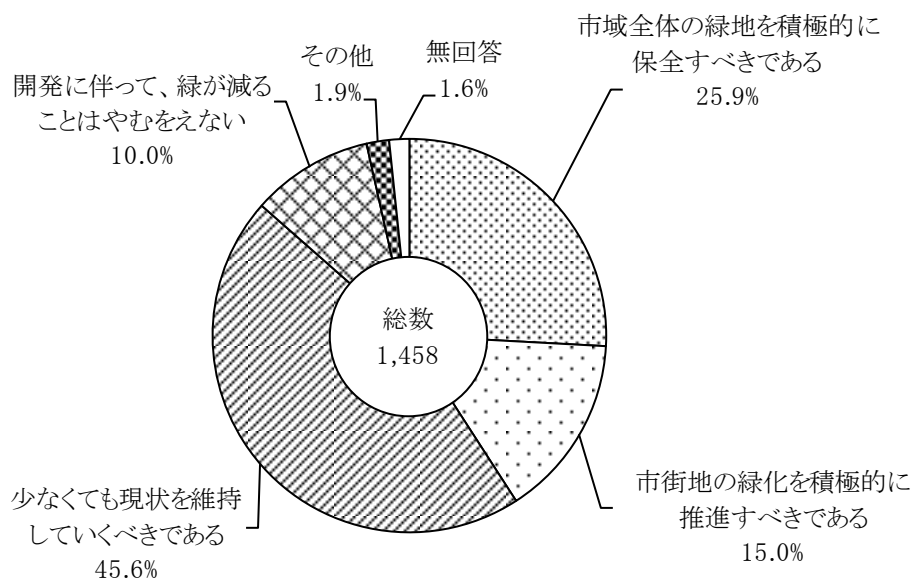
「数は十分であるが、ニーズを踏まえてリニューアルを推進すべきである」が53.1%で最も多く、次いで「現状で問題ない」(29.7%)、「少ないと思うので、もっと整備すべきである」(11.7%)、「多いと思うので、統廃合などにより減らすべきである」(0.8%)、「無回答」(1.0%)、「その他」(3.6%)となっています。



(6) 緑地の保全・緑化の推進について

問 13 現在ある社寺林・民有林等の緑地の保全と緑化の推進について、今後、
どのようにしていくべきか。

「少なくとも現状を維持していくべきである」が 45.6%で最も多く、次いで「市域全体の緑地を積極的に保全すべきである」(25.9%)、「市街地の緑化を積極的に推進すべきである」(15.0%)、「開発に伴って、緑が減ることはやむをえない」(10.0%)となっています。

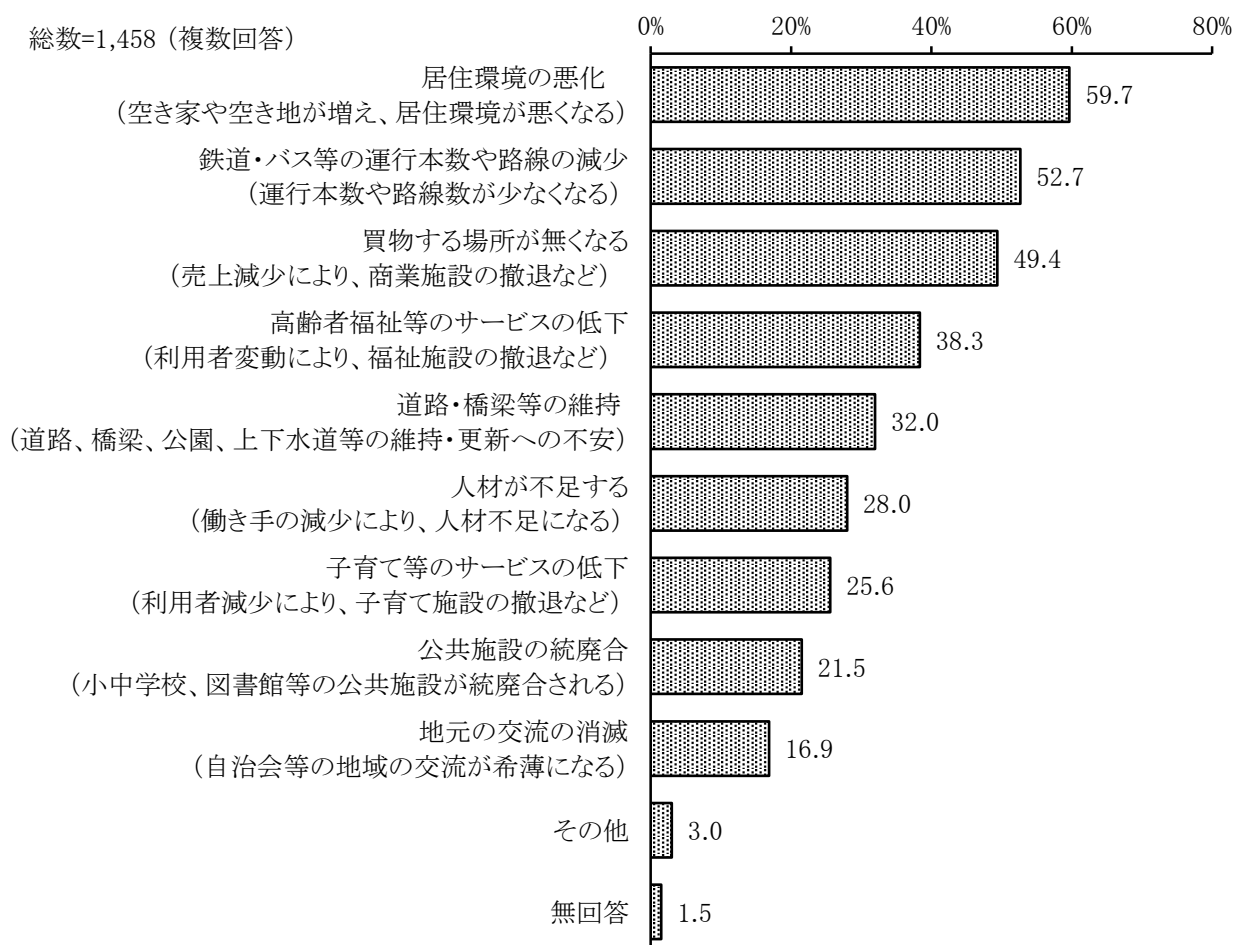


(7) 今後のまちづくりについて

問 14 人口減少や高齢化の進行により、どのような影響や不安を感じるか。

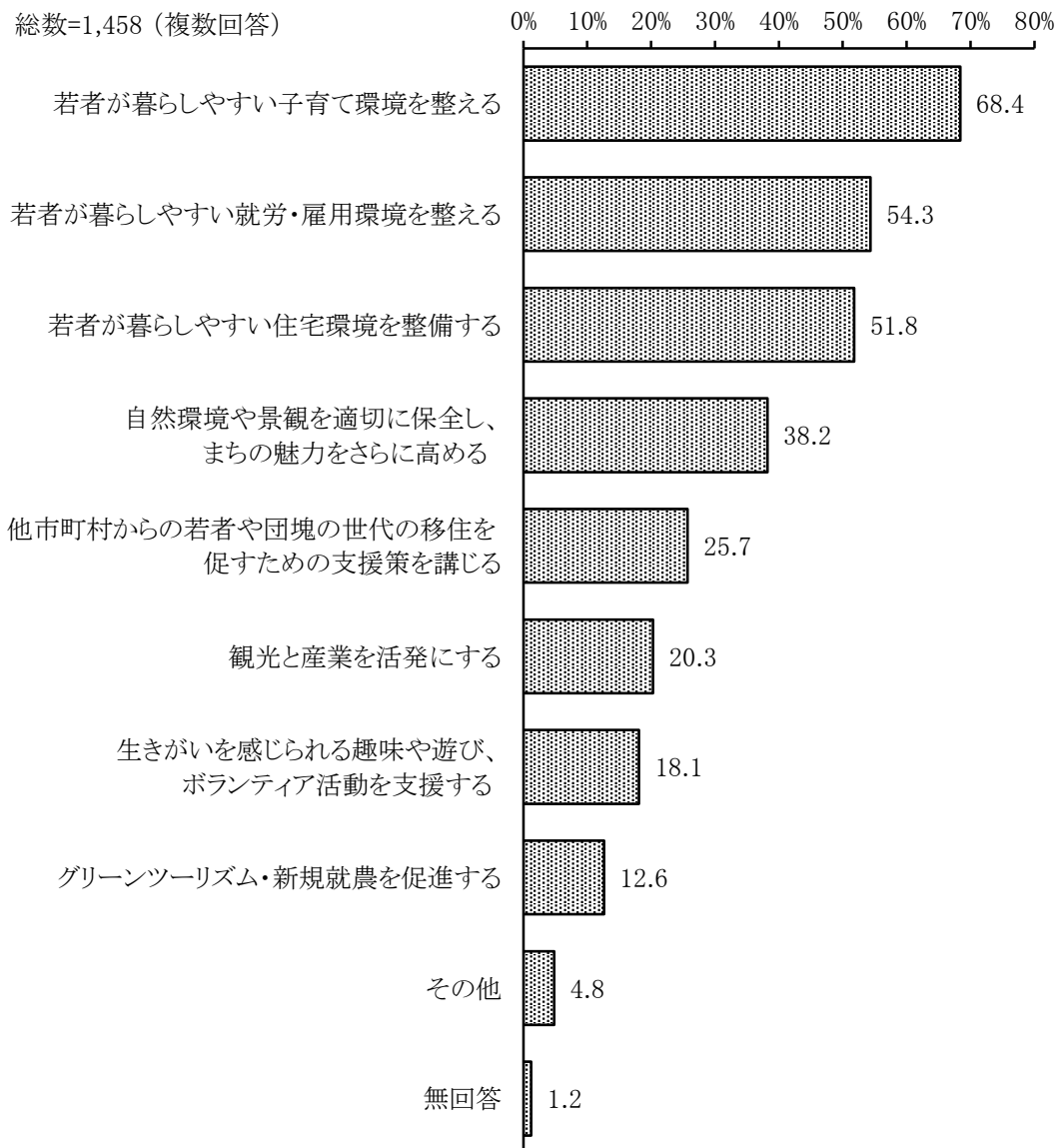
(複数回答)

「居住環境の悪化（空き家や空き地が増え、居住環境が悪くなる）」が59.7%で最も多く、次いで「鉄道・バス等の運行本数や路線の減少（運行本数や路線数が少なくなる）」(52.7%)、「買物する場所が無くなる（売上減少により、商業施設の撤退など）」(49.4%)、「高齢者福祉等のサービスの低下（利用者変動により、福祉施設の撤退など）」(38.3%)となっています。



問 15 今後、市の人口を増やすか、あるいは人口減少を抑制していくためにどのようなことが効果的か。(複数回答)

「若者が暮らしやすい子育て環境を整える」が68.4%で最も多く、次いで「若者が暮らしやすい就労・雇用環境を整える」(54.3%)、「若者が暮らしやすい住宅環境を整備する」(51.8%)、「自然環境や景観を適切に保全し、まちの魅力をさらに高める」(38.2%)となっています。

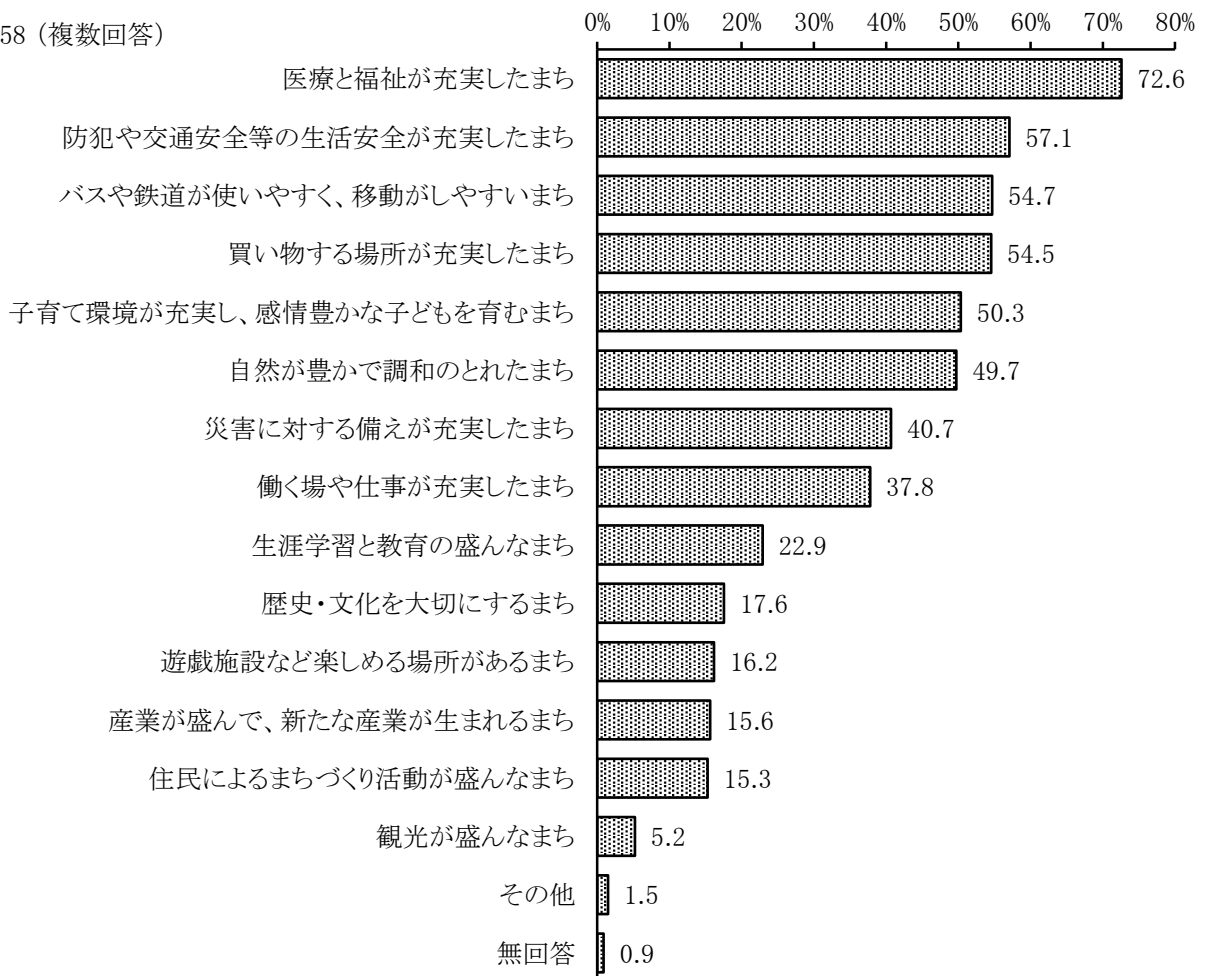


問 16 市に期待する重点的な取り組みや、まちづくりに期待することは何か。

(複数回答)

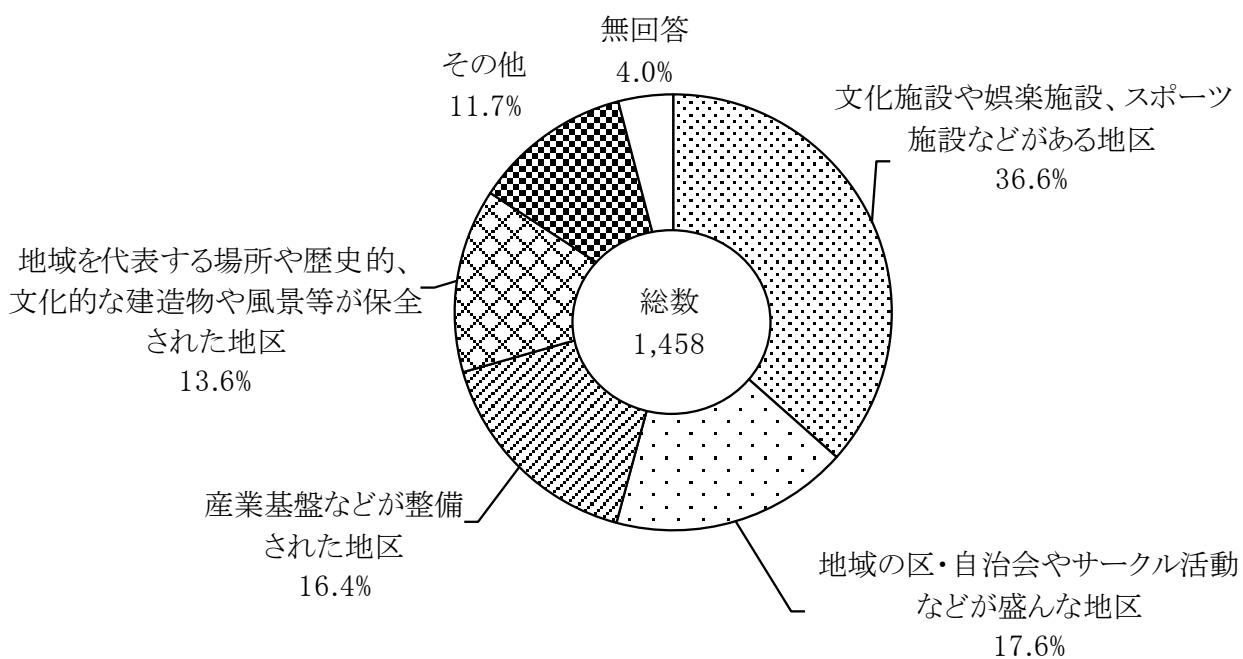
「医療と福祉が充実したまち」が72.6%で最も多く、次いで「防犯や交通安全等の生活安全が充実したまち」(57.1%)、「バスや鉄道が使いやすく、移動がしやすいまち」(54.7%)、「買い物する場所が充実したまち」(54.5%)、「子育て環境が充実し、感情豊かな子どもを育むまち」(50.3%)となっています。

総数=1,458 (複数回答)



問 17 ご自分の住んでいる地区を将来どのような地区にしたいか。

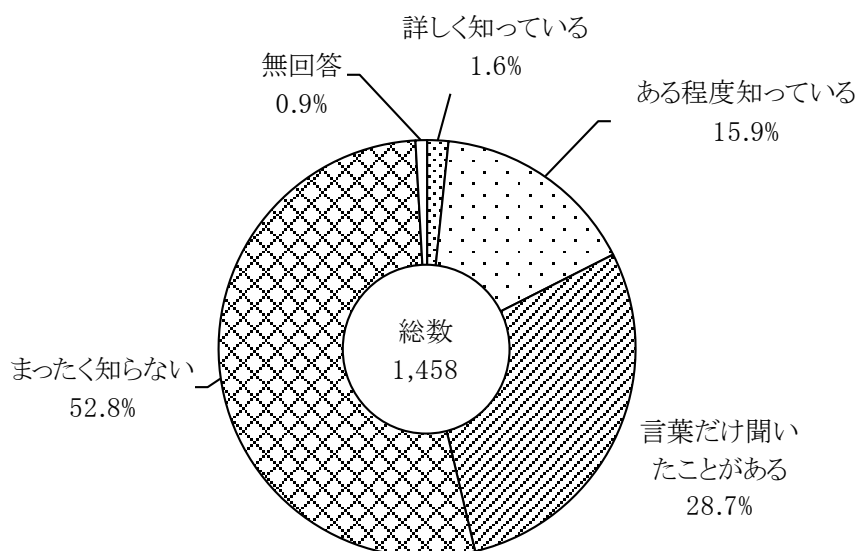
「文化施設や娯楽施設、スポーツ施設などがある地区」が 36.6%で最も多く、次いで「地域の区・自治会やサークル活動などが盛んな地区」(17.6%)、「産業基盤などが整備された地区」(16.4%)、「地域を代表する場所や歴史的、文化的な建造物や風景等が保全された地区」(13.6%)となっています。



(8) コンパクトシティについて

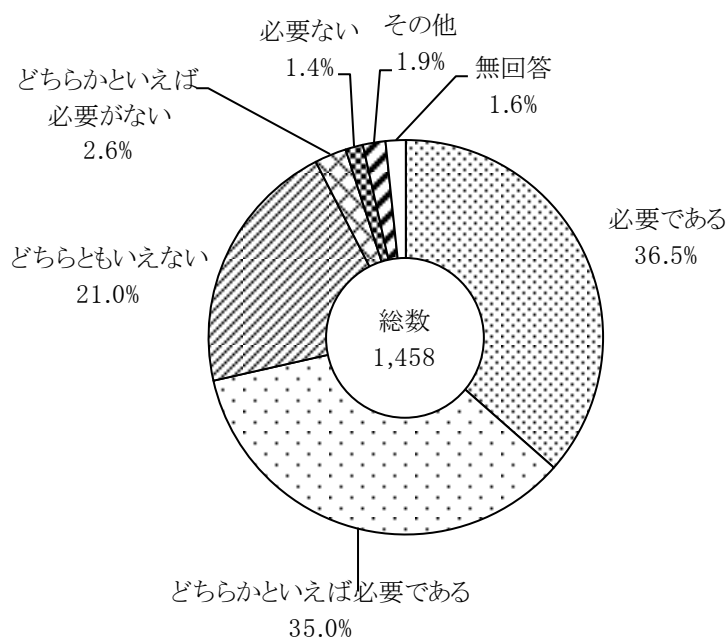
問 18 「コンパクトシティ」について知っているか。

「まったく知らない」が 52.8%で最も多く、次いで「言葉だけ聞いたことがある」(28.7%)、「ある程度知っている」(15.9%) となっています。



問 19 「コンパクトシティ」のまちづくりを進めていくことについて、どのように感じるか。

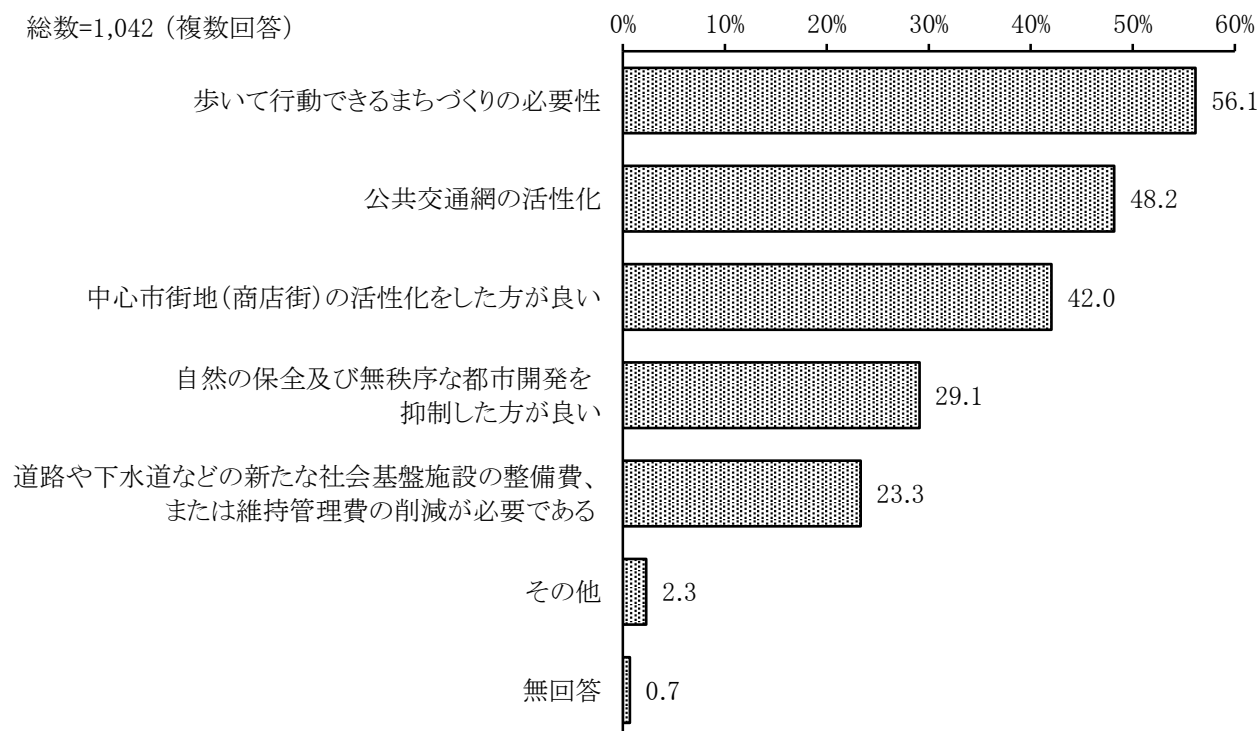
「必要である」が 36.5%で最も多く、次いで「どちらかといえば必要である」(35.0%)、「どちらともいえない」(21.0%) となっています。



問 20-1 「コンパクトシティ」の必要性を感じる理由は何か。

(問 19 で必要と回答した方) (複数回答)

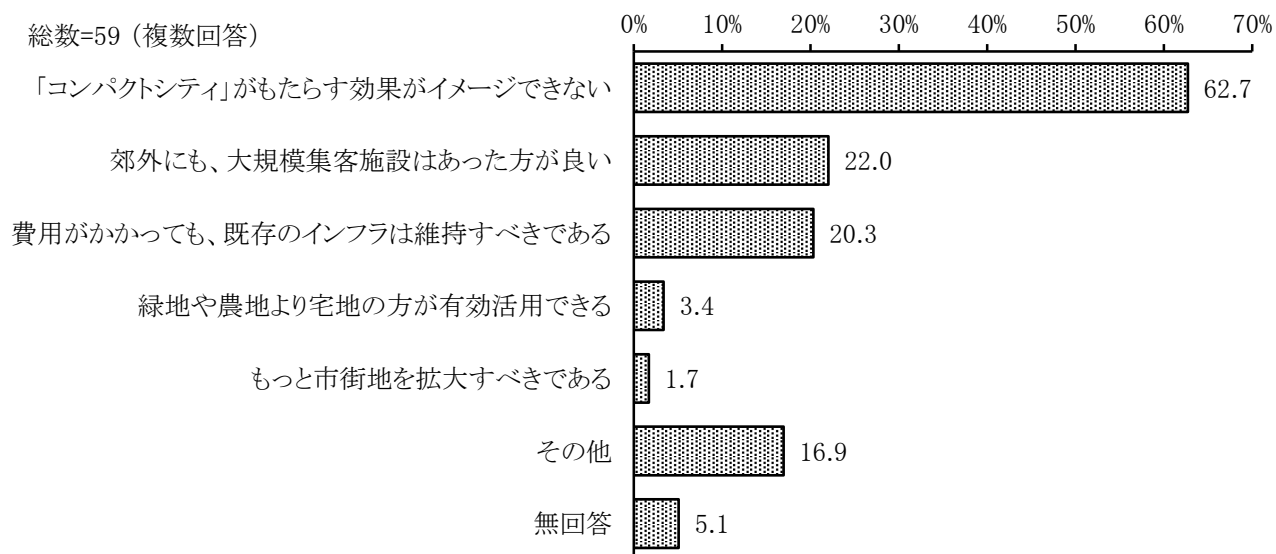
「歩いて行動できるまちづくりの必要性」が 56.1%で最も多く、次いで「公共交通網の活性化」(48.2%)、「中心市街地(商店街)の活性化をした方が良い」(42.0%)となっています。



問 20-2 「コンパクトシティ」の必要性を感じない理由は何か。

(問 19 で必要ないと回答した方) (複数回答)

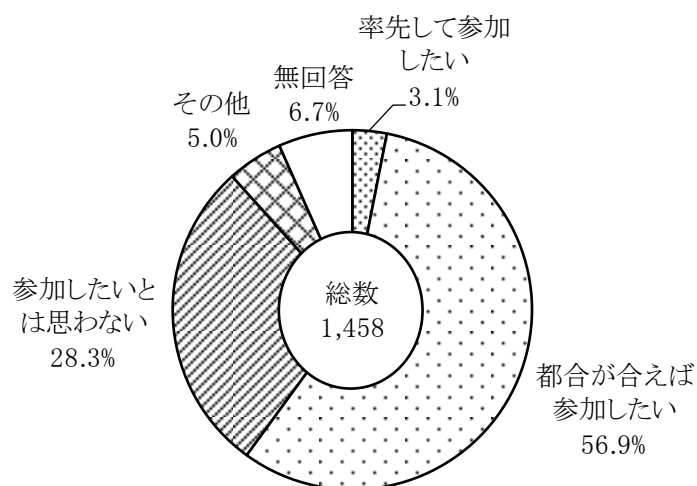
「コンパクトシティ」がもたらす効果がイメージできない」が 62.7%で最も多く、次いで「郊外にも、大規模集客施設はあった方が良い」(22.0%)、「費用がかかっても、既存のインフラは維持すべきである」(20.3%) となっています。



(9) まちづくりへの参加について

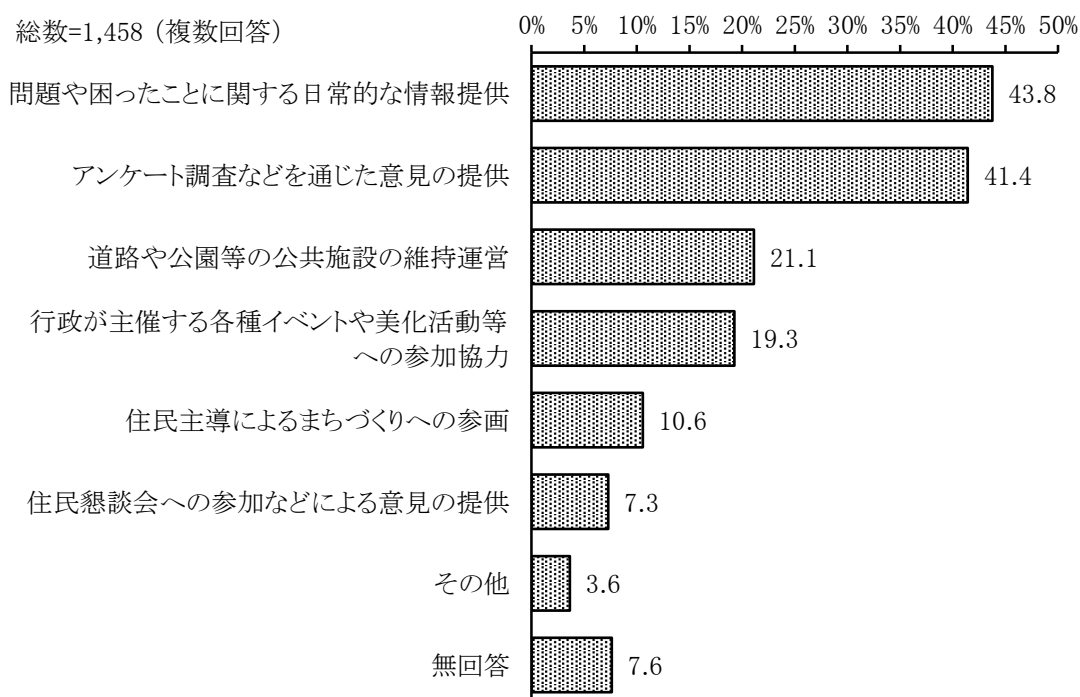
問 21 まちづくりへの参加について、基本的な意向は何か。

「都合が合えば参加したい」が 56.9%で最も多く、次いで「参加したいとは思わない」(28.3%)、「率先して参加したい」(3.1%)となっています。



問 22 まちづくりについて、興味があることや関わってみたいと感じることは何か。(複数回答)

「問題や困ったことに関する日常的な情報提供」が 43.8%で最も多く、次いで「アンケート調査などを通じた意見の提供」(41.4%)、「道路や公園等の公共施設の維持運営」(21.1%)、「行政が主催する各種イベントや美化活動等への参加協力」(19.3%)となっています。



(10) その他（自由記述）

調査票最終ページにある自由意見欄に記入された意見は 689 件ありました。それぞれの意見は、内容ごとに 20 の項目に分類しておりますが、内容が複数の項目にわたる場合は、主な意見内容を件数としております。

自由記述では、道路、行政・財政、公共交通機関等に関する意見が多くありました。

以下に、各項目の主な意見を掲載します。主旨を尊重しながら表現を纏めるとともに、誤字脱字等の訂正、個人が特定される内容は省略しております。

基本属性内訳

地区		年齢		性別	
地区 A	148 件	18～20 歳代	71 件	男性	288 件
地区 B	161 件	30 歳代	127 件	女性	396 件
地区 C	139 件	40 歳代	94 件	無回答	5 件
地区 D	118 件	50 歳代	114 件	計	689 件
地区 E	120 件	60 歳代	132 件		
無回答	3 件	70 歳代以上	151 件		
計	689 件	無回答	0 件		
		計	689 件		

自由意見の件数

	分類項目	件数
1	道路について	111 件
2	行政・財政について	91 件
3	公共交通機関について	70 件
4	住環境について	65 件
5	子ども・子育て世代の支援について	56 件
6	駅前再開発・土地開発について	42 件
7	商業・産業について	36 件
8	将来のまちについて	36 件
9	公共公益施設について	34 件
10	医療・福祉について	29 件
11	公園・みどりについて	23 件
12	ヤードについて	12 件
13	コンパクトシティについて	10 件
14	アンケートについて	10 件
15	高齢者支援について	8 件
16	市内イベントについて	7 件
17	土地利用・空き家について	7 件
18	学校・教育について	6 件
19	防災について	5 件
20	その他	31 件

合計 689 件

基本属性			1. 道路について
地区 A	60 歳代	女性	最近、市内の道路が渋滞することが多くなった様に思います。特に四街道インターに通じる道が混みがちですが、将来に向けて道路拡張計画はないのでしょうか。
地区 B	40 歳代	男性	市内の街灯の数や光量が十分でないと思われる。市内全体が夜間暗く感じる。事故防止や防犯の観点からも明るくなったほうがよいと思われる。
地区 C	18 ～ 20 歳代	女性	通勤時間など、道がとても混むのももう少し何とかしてほしい。道がガタガタな所、歩道があるので直してほしい。市役所が新しくなり、人が増えて四街道市が活性化し、もっともっと住みやすく道路が整い、住みやすい市になるとうれしいです。道が少し不便な所がありますが、とても素敵な所だと思います。引っ越して来たばかりですが、好きな場所です。
地区 D	30 歳代	女性	周辺道路の渋滞がひどい。広い歩道が突然なくなる箇所が多く、徒歩、自転車での行動も難しい場合がある。ユーカリが丘のように街全体で再開発に力を入れないとどんどん古いまちというイメージがついて若者が離れると思う。
地区 E	70 歳以上	男性	住宅街の道路の整備、歩行者、車、自転車が通行する道が狭い。特に私の住んでいる所は車のすれ違いの所に通常の子も達が歩いていて、少なくとも片側に歩道を設置していただきたい。

基本属性			2. 行政・財政について
地区 A	40 歳代	女性	高齢者や非課税世帯ばかりの優遇では無く子どもや若者、働き盛りの納税者が暮らしやすい施策のある市にして頂きたいと思います。郊外の広い土地を活用したショッピングセンター誘致など活気が欲しいです。
地区 B	50 歳代	男性	市長が変わり市の発展に向けて積極的に取り組む姿勢が伝わってくるので市民の力をうまく使って市政の改革を進めてほしいと思います。
地区 C	70 歳以上	男性	現在の問題点や課題、将来にむけての施策があまり伝わっていない、市の広報紙やホームページなどを通じて積極的に知らせていただきたい。
地区 D	60 歳代	男性	私は 60 代の高齢者ですが、若い方々に積極的に市政に参加し新しい発想をドンドン実現して欲しいです。長老連中が実権を握るなんてトンデモ無い話です。市政に関しては、四街道は高校・大学も有るので彼らをもっと援助（金銭・生活一般）する政策が有って良いと思います。結果魅力有る四街道市と成り、移住者も増加すると思います。長老連中が若者の邪魔をしてはダメです！
地区 E	18 ～ 20 歳代	女性	高齢者支援が充実していると思いますが、若者としては税金を納めているのは自分たちなのに、そこへのサポートはないのかと悲しくなります。日本全体としては人口減少をしていくので四街道の人口を保つためには若者に魅力を提供しなければならないと思います。

基本属性			3. 公共交通機関について
地区 A	50 歳代	男性	勤務地が都内で、通勤に 1 時間以上かかります。そんな中でも成田エクスプレスや特急の停車駅となっていることはとてもありがたい要素です。この頃では四街道駅で多くの特急利用客がいることを感じています。今後は高齢化に伴い遠・中距離の移動よりも生活範囲の近距離のモビリティの充実が必要になってくると思います。
地区 B	40 歳代	女性	千代田中学校区は高齢化が進み、グリーンスローモビリティの導入等で、高齢者にとって住み良い環境が整ってきつつあると思います。もねの里から、もっとバスをお願いします。私達の世代にも魅力あるまちづくりをお願い致します。
地区 C	18 ～ 20 歳代	女性	バスの本数が減らされて困っています。みそらに直接行くバスがなくなり、四街道駅に到着するまでに朝、夕、時間がかかり不便。最終電車に合わせたバスがなくなってしまい、駅から歩いて帰るのは怖い。
地区 D	70 歳以上	女性	総合公園でスポーツ活動に参加していた事もありましたが、車を使用しなくなり行けなくなりました。折角の施設ですのに交通の便が悪く利用出来ない事を残念に思います。高齢化に伴い病院に通う回数も多くなるとは思います。交通手段が良くなって欲しい気がしています。買い物も歩いたり自転車で移動できたりするうちは良いです。不安が残ります。
地区 E	60 歳代	男性	四街道市は、佐倉市及び千葉市公共交通網の充実を促進。街と街の間の過疎地帯をなくす。

基本属性			4. 住環境について
地区 A	60 歳代	男性	若い人たちが住みやすいまちにするために、①住環境整備、②働きがいのある職場（企業）の誘致、③子育て環境、などをバランス良く。単なる”良いベッドタウン”では高齢化で活気のないまちになってしまうのではないかと。特に現在は②が欠けている。
地区 B	30 歳代	男性	高速道路の側道のゴミの不法投棄が多いので何か対策をお願い致します。
地区 C	18 ～ 20 歳代	無回答	ポストコロナ社会における新たな価値観が生じた今、四街道市から新たな暮らし方の価値を提供していく。古い価値観においては利便性や、物や娯楽の多さ、土地のブランドに価値があったと思う。四街道市にはその全てはないけれども、海が近い、空港が近い、歴博や動物公園などの文化施設も近い、里山もすぐそこ子どもを育てる環境にはもってこいだと思う。人は動いて生活するものだから、全部が住んでいる自治体に揃ってはいなくてもいい。

地区D	40歳代	女性	都合により市外転居しますが、住みやすいまちでした。ゴミ収集や保育所など、子育て、福祉、インフラを担う方々に十分な手当や労働環境の整備を今後も検討していただければと思います。四街道で働く人たちにとってよい環境が、そこで暮らす人の住みやすい環境作りへとつながるのではないかと考えます。
地区E	70歳以上	女性	生まれ育ったまちです。静かで自然豊か、地域全体から四街道市全体、安心して暮らせる市になって欲しいです。

基本属性			5. 子ども・子育て世代の支援について
地区A	30歳代	女性	子どもたちが育ちやすい、子どもたちのための施設、設備、育児世代の応援を期待します。
地区B	40歳代	男性	子育てにもかなりお金が必要なので、若い世代の方々が、お金が掛かるからという理由で子どもを諦めて欲しくはありません。ですから、支えて差し上げる事で人口増加へと向かえるような国に頼らない独自の体制をとる【四街道市】であって欲しいと願います。
地区C	70歳以上	女性	・子育てしている若い家族の手伝いをしたいと常から考えている高齢者です。保育の資格等がなくても出来る事（送り迎え等）があればお手伝いして、子育てしやすい市になればと思います。そのための講習等があれば積極的に出席したいと思います。・小さなボランティアを市が中心で募集したらどうでしょうか。
地区D	18〜20歳代	女性	私は保育を学ぶことができる大学に通学しています。四街道で生活している中で疑問に思った点を挙げさせていただきます。1. 高齢者の方と子ども達へのサポートは同じくらいかどうか。サポート面において偏りが出ているかという点です。2. 公園の規制について。家族で住んでいる世帯が多い点から、子ども達がのびのびと遊ぶことができるのは公園だと私は思います。3. 通学路について、歩道が狭いという点。子ども達にとってよりよい環境が更に増えることを願っています。
地区E	60歳代	男性	①住みたい市、四街道が日本一になってほしい。特に若者や子育て世帯が住みたくなるまちに。流山市や印西市などを参考にして。②四街道市といえば…特色のあるまちにしてほしい。

基本属性			6. 駅前再開発・土地開発について
地区A	30歳代	女性	・駅前の再開発。もともとパチンコ屋が入っていたテナントが空いており、市での介入は可能でしょうか。可能であれば日常生活に必要な施設（スーパーやクリニック、薬局など）を検討して下さるとありがたいです
地区B	30歳代	男性	物井駅は良く利用しているのですが、本当に物井駅周辺には、お店等が少なく、少しさびしい状態だと思います。住宅街なので、程度は仕方ないことなのですが、駅周辺がもう少し活気があればいいと思います。

地区C	50歳代	女性	高齢者や障がい者へのバリアフリーのために四街道駅南口のタクシー乗り場を改良してほしいです。なだらかなスロープ場になってないので、足腰の悪い人や車イスの利用の人は「タクシー乗り場」から乗れません。
地区D	70歳以上	男性	駅周辺の駐輪場について、月極駐輪場ばかりでなく、時間極駐輪場も設置していただきたい。駅周辺に買い物に来た際、駐輪場がなく歩道上に停めざるを得ない状態です。駅前再開発の際は、ぜひ設置していただきたい。
地区E	18～20歳代	女性	四街道駅のロータリーを整備して、自家用車による送迎を快適にしてほしい。喫煙区間を整備し、望まない受動喫煙による健康被害をなくしてほしい。

基本属性			7. 公共公益施設について
地区A	18～20歳代	女性	役所等の公的機関の営業時間を延ばす、又は土日祝日の営業をしてほしい。仕事をしていると土日祝日しか休めない為、役所に行くことができない。
地区B	70歳以上	女性	図書館について。①広くしてほしい。②使用しやすくしてほしい。歴史、文化施設の管理について積極的に住民に知らせてほしい。
地区C	40歳代	女性	地域格差が激しいと思う。旭地区は昔から水道完備されていない地域なので上下水道の完備、また放置された土地の管理をしっかりしてほしい。不法投棄も多い。駅周りの充実だけでなく、市全体的な設備管理を望む。
地区D	70歳以上	男性	新庁舎のレイアウト、時代の流れを感じさせ、将来を託せる姿をイメージできるものを期す。もっともデザインに凝ることはない。
地区E	60歳代	女性	自治会館が狭いので 公民館が欲しい（サークル活動が 歩いて行ける距離に有ったら 参加したいと思っているので）

基本属性			8. 商業・産業について
地区 A	40 歳代	男性	四街道市は産業がない。もっと企業を誘致して税収アップを望むべき。土地の広さもあるが、印西市はうまくやっていると思う。駅前の再開発を強く望む。ビルの老朽化も深刻。南口に商業施設がないのも不便。せめて、コンビニ、スーパーはほしい。子どもたちのために、頑張ってください！
地区 B	18 ～ 20 歳代	女性	現状四街道市は佐倉市などと比べると古臭いといいますか、高齢者向けの街というイメージがあります。もう少し若者向けのお店（映画館やゲームセンター、GU などの 10 代～をターゲットとしたアパレル etc.）を増やすなど幅広い層が住みやすいまちを目指していただきたいです。
地区 C	70 歳以上	女性	市民が楽しめる場所（商業施設等）が増えるよう願います
地区 D	40 歳代	男性	市の人口を増やすには、商業地域を増やし税金を増加させることで、収入の増加が見込めると考えます。そのため、ある程度自然が無くなることはしょうがないと考えます。千葉県で人口が増えている市は、白井市があると思いますが、白井市のように企業を誘致しなければならないと思います。
地区 E	50 歳代	男性	世代を問わず就労が可能な環境整備を希望します。

基本属性			9. 将来のまちについて
地区 A	50 歳代	女性	・外部に対して自慢できるものがあること。・犯罪の少ない良いイメージのある市であること。・文教都市としての四街道。
地区 B	70 歳以上	男性	四街道に生まれ育った人々が「四街道」に愛着を感じ、郷土愛を持っているイメージづくりが必要と思われる。「四街道」の古くて新しい言葉を、歴史と文化で肉付けをしたスローガンで街の紹介ができればと思います。
地区 C	18 ～ 20 歳代	女性	いつも四街道の為に頑張ってください感謝しております。大好きなこの街が、ずっとずっと活気であふれる事を祈っております。鈴木市長、いつもおつかれさまです。
地区 D	60 歳代	男性	なんで農業や酪農を盛り上げていかなかったのだろうかと思います。耕作できなくなった土地に花を植えたらそれでも人は集まってきます。今こそ第一次産業を率先して盛り立て推進するまちになってみてはどうでしょう。
地区 E	50 歳代	女性	高齢者も若者も子育て世代も平等に楽しく生き生きと生活できるまちが理想。移住して、はや 20 年住みやすいまちだと実感してます。もっと魅力をアピールしてほしいです。

基本属性			10. 医療福祉について
地区A	40歳代	女性	・子どもが大きくなった時に、安心して暮らせるまちであってほしい。・障害がある人が他者に遠慮せずに頼れる環境、否定されない環境。・疎外感を持たないように。・老後に各施設へアクセスし易い環境になっていると安心。・医療、福祉が個に合わせて選べるよう選択肢が増えるとよいと思う。いつもありがとうございます。
地区B	70歳以上	男性	医療体制の充実。総合病院誘致。
地区C	30歳代	男性	福祉と言うと高齢者、身体障がい者（車いす、目の不自由な白杖の方）しか対象にしていないのでは？としばしば思う。バリアフリーにするのは良いが、それだけじゃ福祉とは言えない。知的障害、精神障害の事も考えてほしい。そういった方々と共に暮らしやすい施設、サービスを充実させてほしい。
地区D	40歳代	男性	今後高齢化が進むため、介護関連の充実化を望みます。
地区E	60歳代	女性	生涯この地で生活したいので、医療と在宅での訪問看護・介護・診療等の充実を望みます（含デイケア）。自力で生活行動が可能な人には安心安全なまちづくりを期待します。

基本属性			11. 公園・みどりについて
地区A	70歳以上	女性	まだまだ自然がたくさん残っている四街道。すてきな場所がたくさんあります。これ以上自然を壊さず、休日などには家族連れが自転車で四街道を一周したり、散歩しながら自然を楽しみ、食事ができたりするのんびり豊かなまちづくりをしてほしいです。その為の安全な自転車道、遊歩道が整備されると良いと思います。住んでいる周辺の道路は良整備されているのですが、四街道にはまだまだ子ども達にとって危険な道路がたくさんあります。早く整備してほしいです。
地区B	50歳代	男性	人口の増加や人口減少の抑制は市の財政等を考慮すると重要な事だと思うが、長く四街道市に住んでいる者としては、緑豊かなまち会同士が好きな為、宅地開発が進み、緑が減る事が残念に感じる部分もある。
地区D	30歳代	男性	西中学校地区は大きい公園が少ないので大きい公園を作ってほしい。ヒューマンスクエア桜ヶ丘の向かいに大きい空き地があるのでそこに大きい公園（バスケットゴールのある公園やボール遊びできる公園:桜ヶ丘南公園はボール遊び禁止のため）を作ってほしい。

基本属性			12. ヤードについて
地区 B	70歳以上	男性	不法や犯罪の原因となるヤードの土地貸与や売買の対策や規制。
地区 C	70歳以上	女性	当地区はヤードが多数ある。当面は、 ・定期的に違法がないか見はってほしい。 ・不法ヤード建設の見はり。 ・ヤードは事業者なので各自ゴミ集積所を設けてほしい（地域住民の場所に勝手に分類せずする。ボックスはお金を出しあい、掃除当番もきめてきれいにしているのに）。 ・超大型コンテナ車の進入を禁止してほしい。 狭い通学路・生活道路でスピードを出し運行する。危険である。住民の家屋は常に震度3の被害。今後のヤードに対する要望。 ・違法が見つかったら指導ではなく、即刻退去命令の権限をもつ仕組みづくりをしてほしい（何度も繰り返しているのにまた違反をするの繰り返しなので）。 ・ヤード地帯をつくり、それこそ周辺の市と共同でヤードのコンパクトシティをつくらせ、移動管理させ、従来の市の景観と市民の安全と農村地帯の再現・緑化保全を。
地区 D	60歳代	男性	・千葉県のヤード対策班等と協力し、しっかりヤードの法に基づく規制をして欲しい。又近隣市を比べ、治安が悪いような感じがする。 ・期待されて新市長に変わったのだから市民に恩恵のある対策をして欲しい。 ・市議の定数は正。

基本属性			13. アンケートについて
地区 A	30歳代	女性	アンケート調査の結果を踏まえ、政策の優先度を決定されればよいと思う。調査結果の公表、分析、意思決定の過程については、適切に行われることを期待している。
地区 B	60歳代	女性	T E L、直接対面による意見、お礼等が言えない私にとっては、今回のようなアンケート方法での対応は助かりました。市原市から引っ越して来ました。仕事も日常の買い物も利用させて頂きありがたいです。
地区 D	70歳以上	女性	とても住みやすいところだと思います。こういうアンケートが来る事、街をよくしようとする皆さんの方が働いてくださっていることが分かりました。これを作成することもお仕事とはいえ大変でしたでしょう。このアンケートに携わっている全員の方に感謝します。

本属性			14. コンパクトシティについて
地区 B	18 ～ 20 歳代	女性	コンパクトシティについては初めて知りましたが、そういったまちづくりを今後推進していくのであれば、とても良いことだと思います。四街道駅周辺に関しては現状コンパクトシティが実現されているように見えますが、主要駅より離れた地域は、まだまだ整備されていない実感があります。現住居の「もねの里」は、道路整備や商業施設については整ってきている印象ですが、やはり大学病院のような医療設備が整った環境や専門外来を受診する際は、周辺市まで行かないといけないのが現状です。市内に良い環境ができるとありがたいです。
地区 B	70 歳以上	男性	安全な移動の自由、歩行、自転車、将来的には自動運転の乗り物を自由に使えるものを多用し、道路整備→個人の乗り物を増やすのではなく、渋滞なく道路を効率的に利用できれば、コンパクトシティにこだわらなくても良いと思います。便利で効率的な1か所集中は、いつの時代もリスクを抱えます。
地区 D	70 歳以上	男性	住まいと生活するために必要な公共インフラや行政サービス、医療施設、商業施設など接近し、公共交通機関でつながっている。効率的な都市・社会の実現を期待します。また、一方で中心市街地の活性化が必要で、無秩序な都市開発を抑制し、歩いて行動できるまちづくりの必要性を感じます。地方で、既存インフラの維持、道路の、公園の公共施設等の維持運営について必要性を感じます。

基本属性			15. 高齢者支援について
地区 B	30 歳代	女性	生活上仕方なく車を使っている高齢者の方へのサポートの充実で高齢者ドライバーの事故等を防げるまちづくりをお願いします。子どもがいるものとしてはそういった事故はあってはならないと強く感じています。
地区 C	40 歳代	女性	子どもへの支援も大切ですが、高齢化も進んでいるので高齢者が生活しやすい環境づくりもお願いします。例)公共交通機関の整備、免許返納を推進できるような環境、宅配(食事、買い物等)、高齢者住宅。今後も四街道市の良いまちづくりをよろしくお願い致します。
地区 D	60 歳代	女性	当市に住まって自分の年齢と共に、市へ期待することも変化してきた。段々、年齢を重ねるにつれて、先々の事が心配に。自己中だが、高齢者や障害を持っている人に優しいまちづくりや市政だとありがたい。

基本属性			16. 市内イベントについて
地区A	50歳代	女性	昨年から今年にかけてコロナ禍ですが、昨年ふるさとまつり産業まつりが、みなさまのおかげで出来ましたことをうれしく思います。ありがとうございます。
地区D	70歳以上	女性	本年度、開催されましたふるさと祭り、産業祭りは良かったです。人との交流、情報交換等、色々な意味での活性化必要なことだと思います。悪天候の中の花火大会は思いがけずのサプライズで良かったです。
地区E	40歳代	女性	四街道に来て約1年。ふるさとまつりなど、四街道を愛する市民が多いことに感心しました。今後もどの世代も住み良い市にしていってほしいと思います。

基本属性			17. 土地利用、空き家について
地区A	30歳代	女性	空き地が荒れている場所があるのできちんと整備してほしい。子育てしやすいまちづくりをしてほしい。
地区B	50歳代	女性	利用者されていない場所などを使って、ぜひドックランを造って欲しいと思います。飼い主だけでなく、動物を飼いたくても飼えない人の憩いの場になると思います。
地区C	70歳以上	男性	空家の有効利用。災害時に使用できるようにするのはどうか

基本属性			18. 学校・教育について
地区A	30歳代	女性	子どもの学習と教育の盛んなまちを目指していただきたいです。よろしくお願いいたします。
地区C	30歳代	女性	〇不登校の子が通いやすい学校を作って欲しい。他県ではあるようです。もし、自分の子どもが不登校になった際は、その様な学校がある地域への引越しを考えるとします。四街道市にも作って欲しいです。
地区E	60歳代	男性	各中学校の修繕予算を増やして下さい。扉はガタガタ、鍵はかかりづらい等、修繕費が足りない為、放置している。消防本部を早く移転した方がいいと思います。老朽化で大地震の時、真っ先に潰れそう。

基本属性			19. 防災について
地区 B	30 歳代	男性	雨が降る度に鹿島川の氾濫が心配。土手を嵩上げて車道に利用は出来ないのでしょうか。物井の駅東口からもねの里に行く道路が最悪。
地区 B	40 歳代	女性	3年前に千葉に上陸した大型台風で、停電など大きな被害が出たにも関わらず、公園の木々が手入れされず伸びっぱなしなのはなぜですか？市役所に電話したが、未だに伐採されていません。高齢者が多い地域のため、夏に停電すると命を落とす方もいると思われます。何とかして下さい。
地区 D	60 歳代	男性	高齢者、若者が共栄でき災害に強い住みやすい環境の街作りに期待。

基本属性			20. その他
地区 B	50 歳代	男性	四街道市は昔から水道水が非常においしいので、この先四街道の人口がもっと増えたとしても、今のままの安全で安心して飲めるおいしい四街道の水道水をいつまでも維持できるように、なにとぞよろしくお願いいたします。
地区 C	40 歳代	男性	地域間の住民の世代の偏りの是正（若い世代が多い地域と高齢者が多い地域が極端）
地区 E	70 歳以上	男性	この度の四街道市都市計画マスタープラン策定アンケート調査、大変ご苦勞様です。四街道に生まれて70数年、街の生活環境は大幅に様変わり、人口増、交通機関の利便性、道路混雑騒音、公園の使い安さ、医療施設の充実、ゴミ処理問題等、様々な課題が山積しております。「このまちに住んでよかった」と言えるまちづくりを是非、市民参加のもと、知恵と勇気を出し、着実に歩み出したいと思います。